

北 関 東 自 動 車 道 下野スマート I C 舗装工事

標 識 工

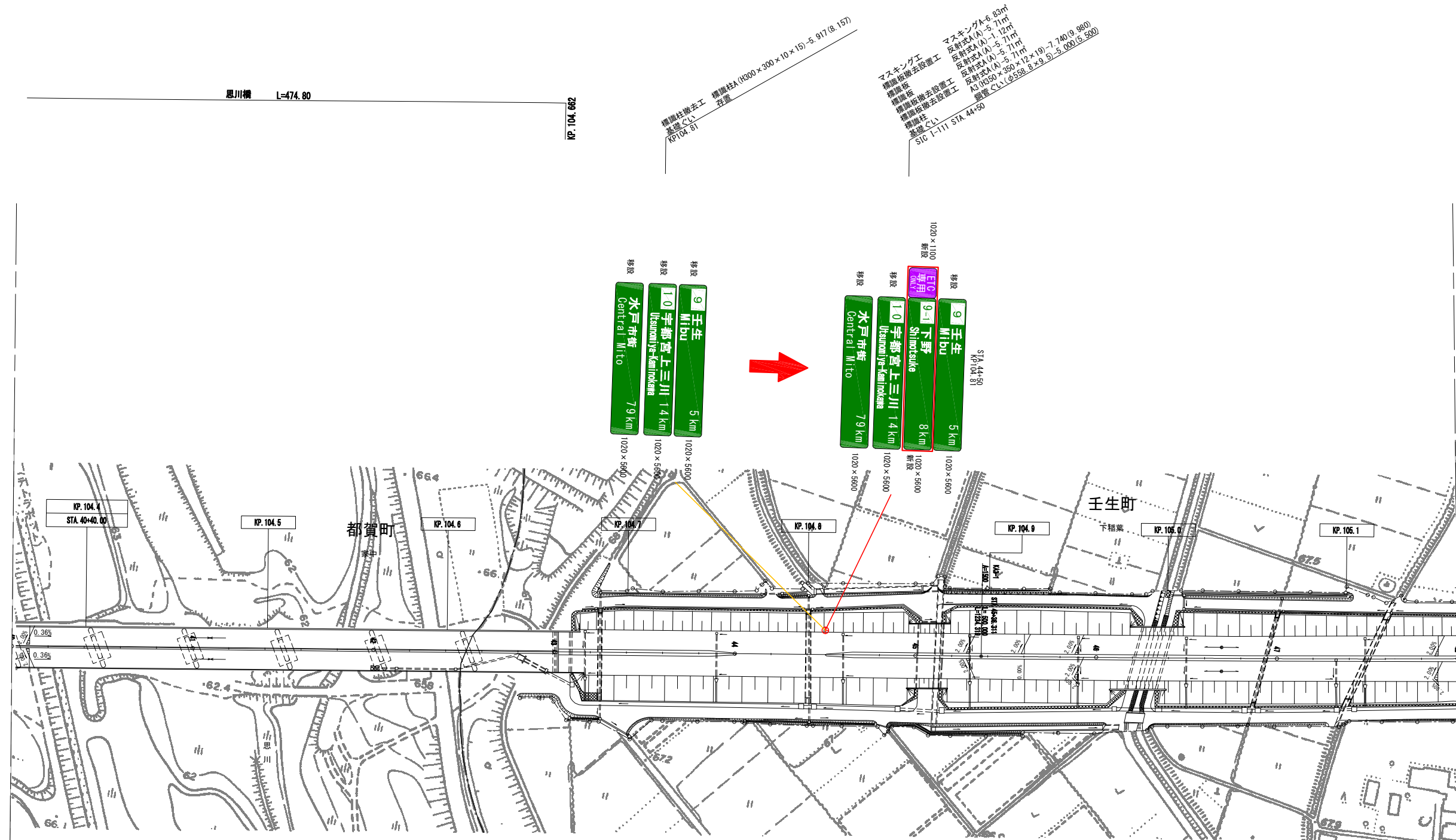
令 和 7 年 1 月

1	舗装工
2	標識工
3	土工部管路工
4	契約参考図書
5	参考図


東日本高速道路株式会社 関東支社
宇 都 宮 管 理 事 務 所

目次

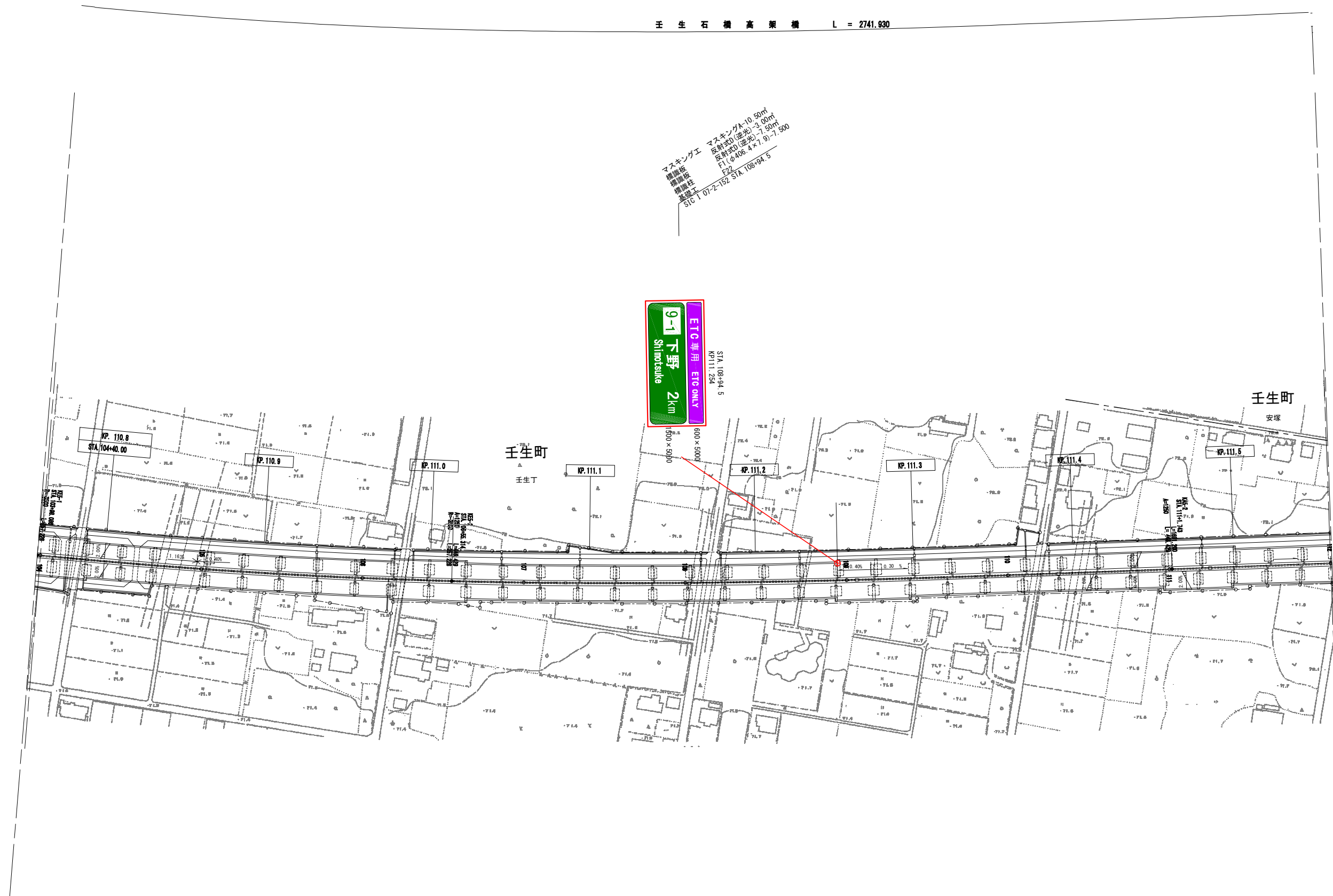
1. 本線標識配置平面図	1 ~ 8
2. S I C内標識配置平面図 . .	9 ~ 10
3. 標識レイアウト図	11 ~ 12
4. 橋梁部案内標識構造詳細図 .	13 ~ 35
5. 標識構造詳細図	36 ~ 37
6. 落下防止対策詳細図	38 ~ 45
7. 本線標識構成表	46 ~ 51
8. S I C内標識構成表	52 ~ 55



凡例

	赤枠：マスキング
---	----------

北 関 東 自 動 車 道 下野スマート！Ｃ舗装工事			
図面の種類	本線標識配置平面図（１）		
縮 尺	１：２５００	図面番号	
設計社社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所		

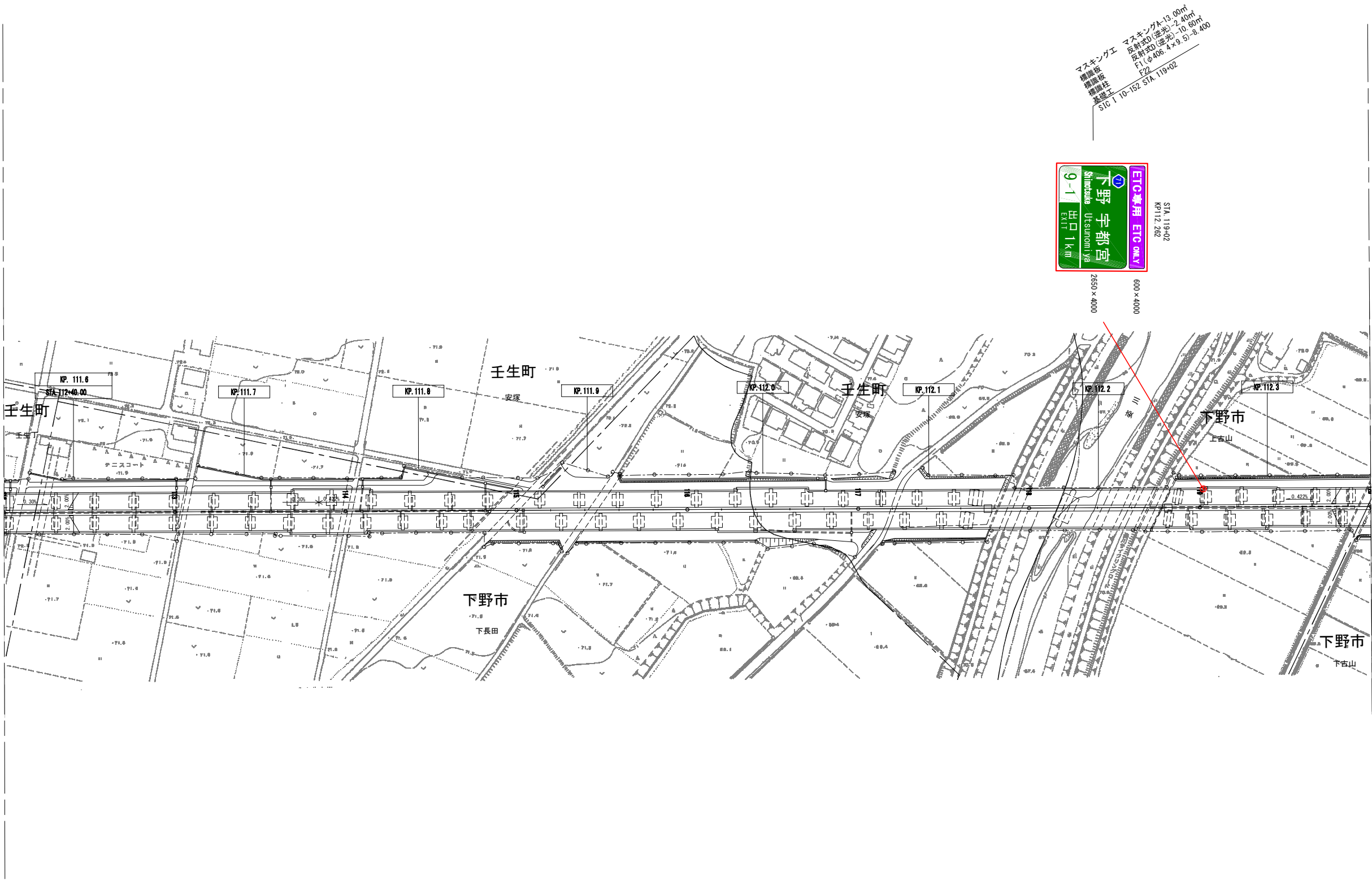


凡例

<input type="checkbox"/>	赤枠：マスキング
--------------------------	----------

北 関 東 自 動 車 道 下野スマート！Ｃ舗装工事			
図面の種類	本線標識配置平面図（２）		
縮 尺	１：２５００	図面番号	
設計社社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所		

壬生石橋高架橋L=2741.93

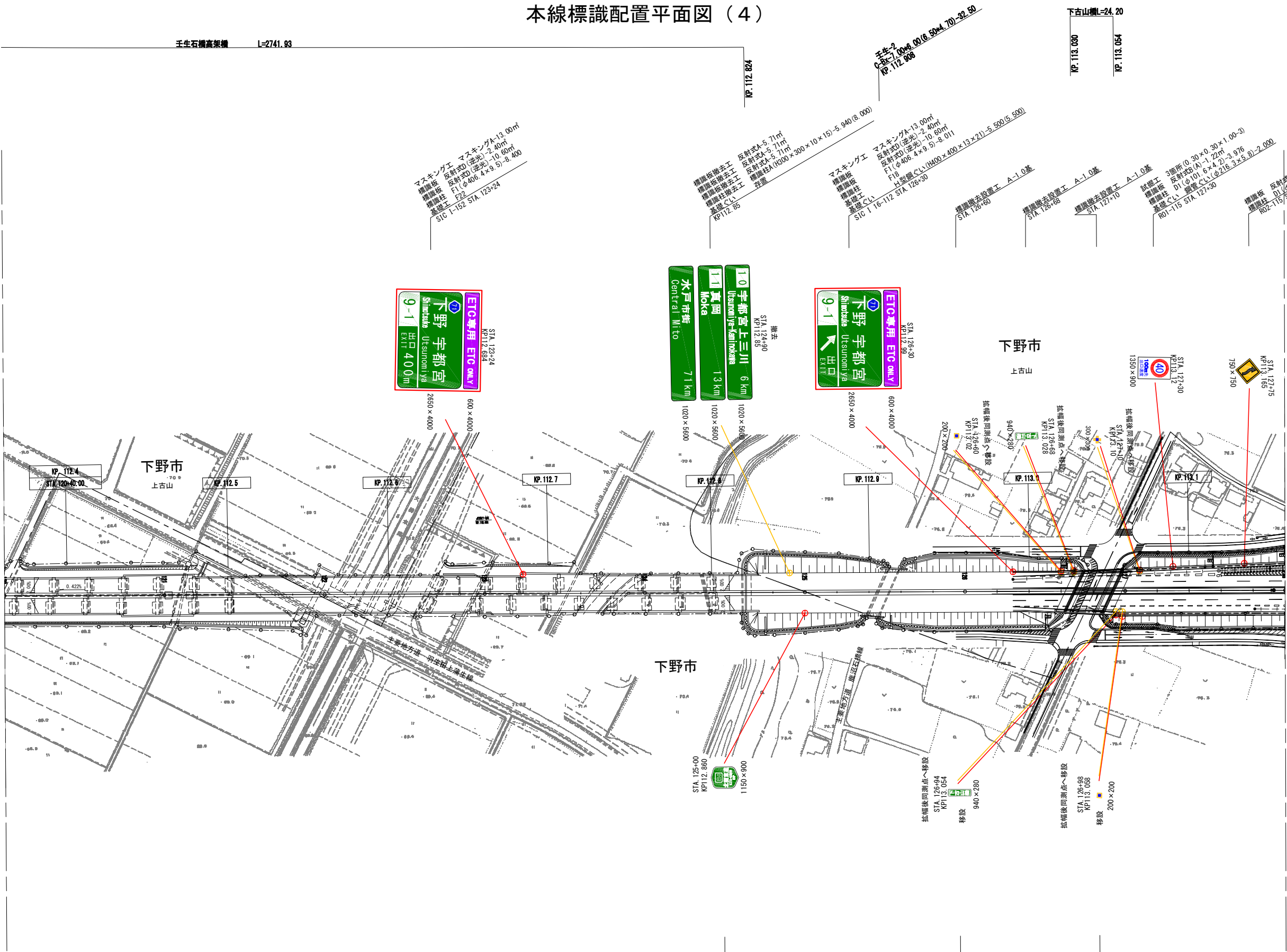


凡例

赤枠：マスキング

北 関 東 自 動 車 道 下野スマート！C舗装工事			
図面の種類	本線標識配置平面図（3）		
縮 尺	1：2500	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

本線標識配置平面図（４）

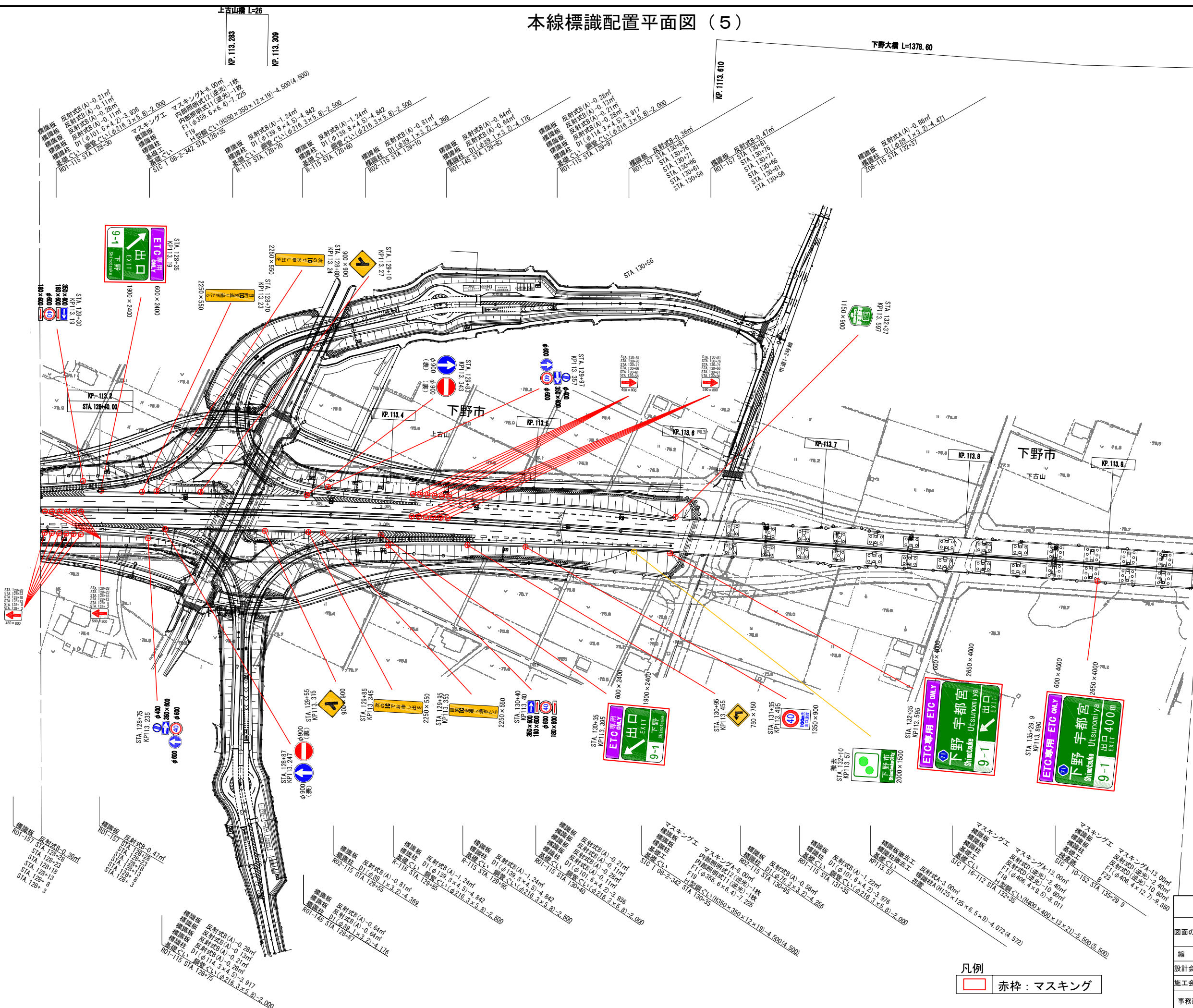


凡例

赤枠：マスキング

北 関 東 自 動 車 道 下野スマート！C舗装工事	
図面の種類	本線標識配置平面図（４）
縮 尺	1：2500 図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所

本線標識配置平面図（５）



凡例

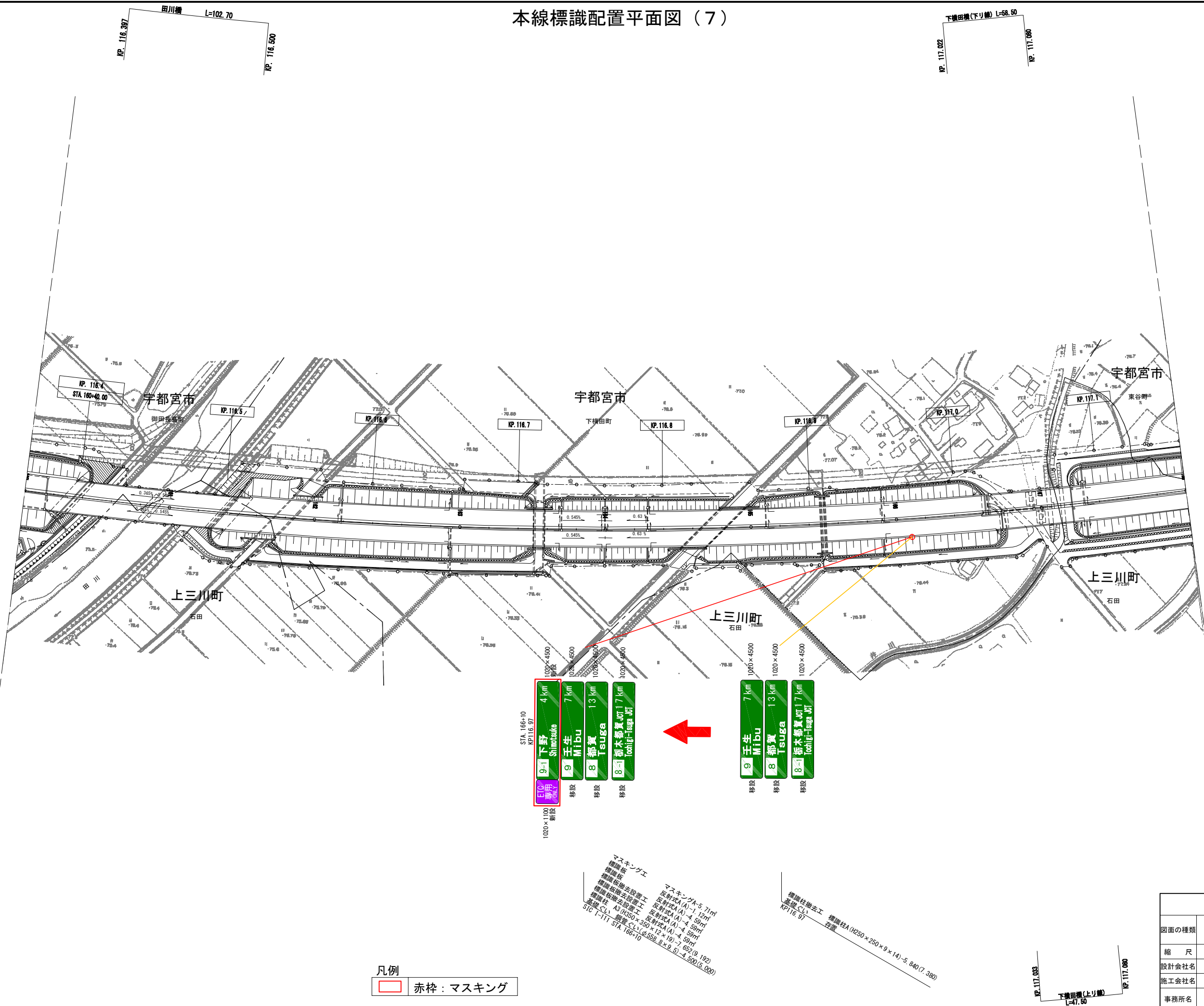
<input type="checkbox"/>	赤枠：マスキング
--------------------------	----------

<div> <div> 北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事 </div> </div>	<div> <div> 本線標識配置平面図 (5) </div> </div>		
	縮 尺	1 : 2500	図面番号
	設計会社名	計画エンジニアリング株式会社	
	施工会社名		
	事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所	

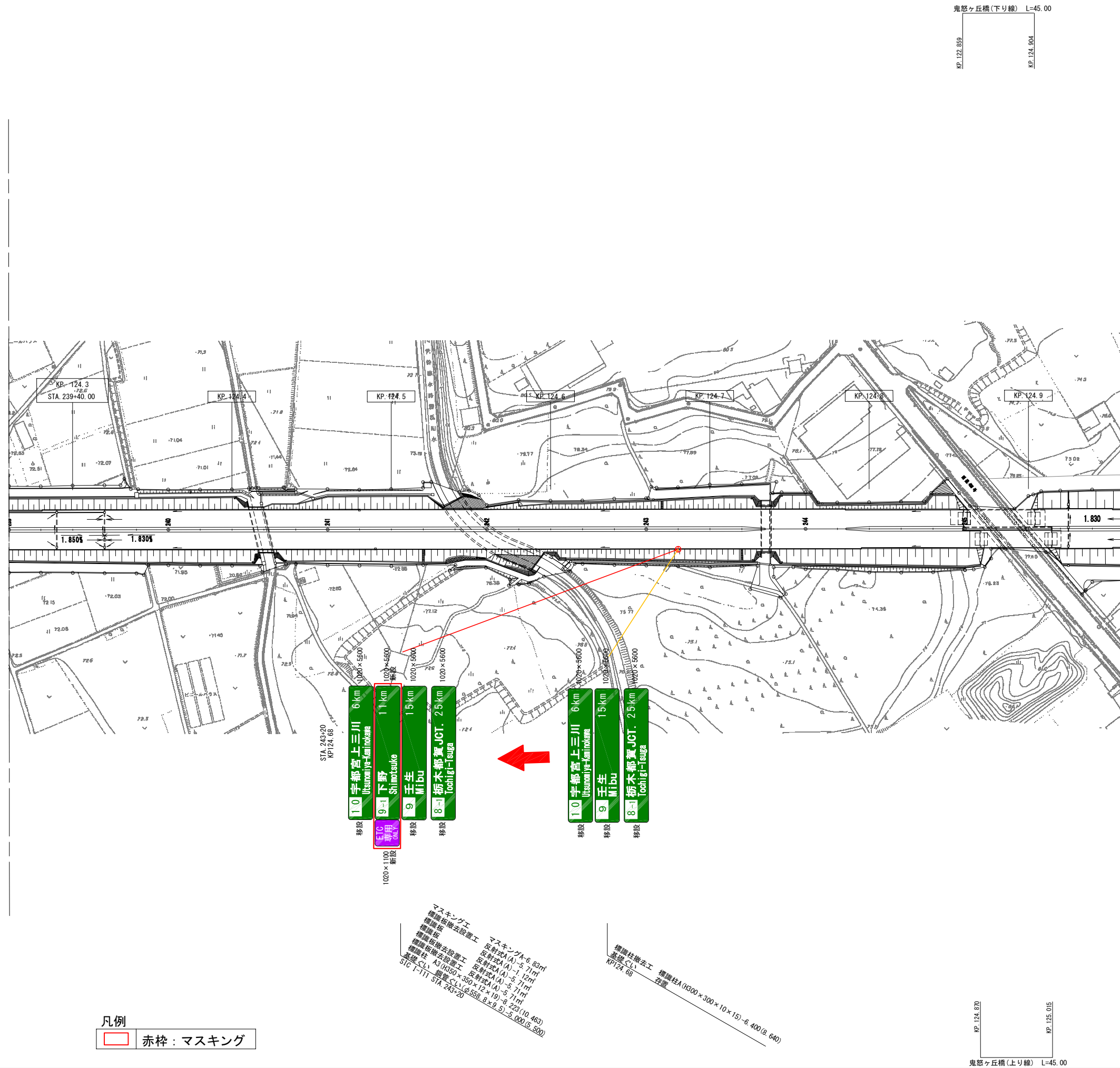


凡例
赤枠：マスキング

北関東自動車道 下野スマートIC舗装工事	
図面の種類	本線標識配置平面図（6）
縮尺	1：2500 図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所

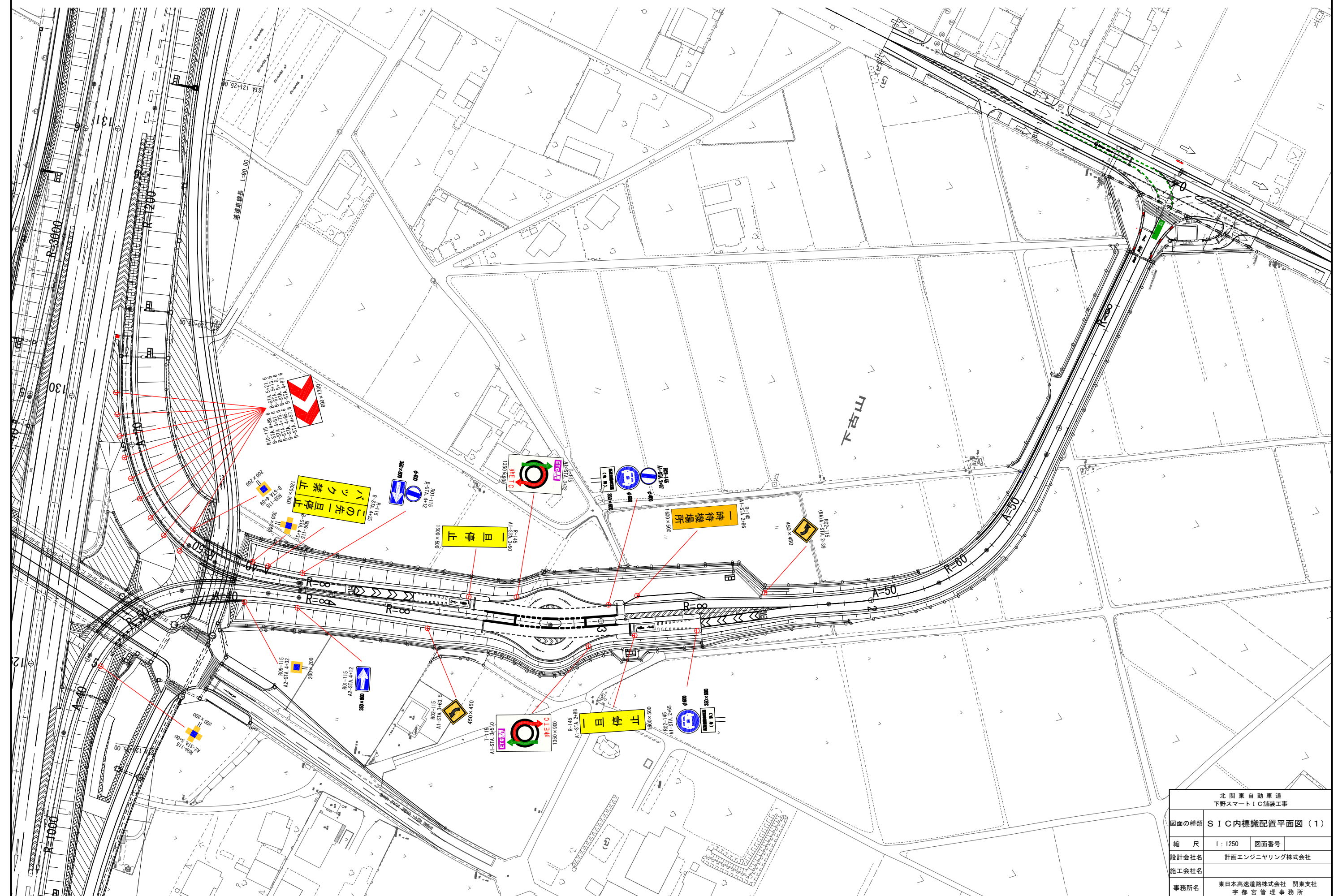


北 関 東 自 動 車 道 下野スマートＩＣ舗装工事		
図面の種類	本線標識配置平面図（７）	
縮 尺	１：２５００	図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所	



北 関 東 自 動 車 道 下野スマートＩＣ舗装工事			
図面の種類	本線標識配置平面図（８）		
縮 尺	１： 2500	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所		

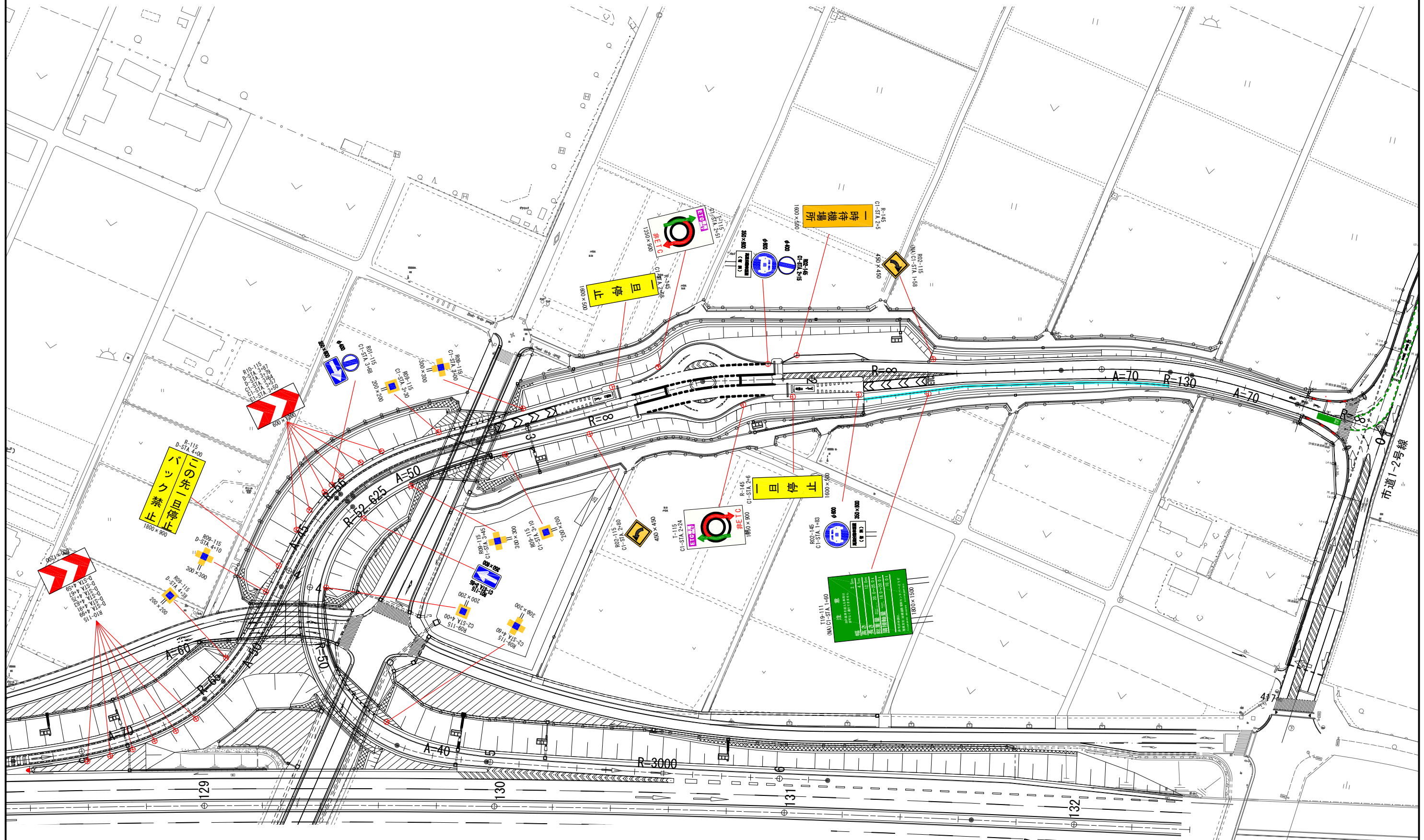
S I C内標識配置平面図（1）
（西行き）



北関東自動車道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類	S I C内標識配置平面図（1）		
縮 尺	1: 1250	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所		

S I C内標識配置平面図（2）
（東行き）

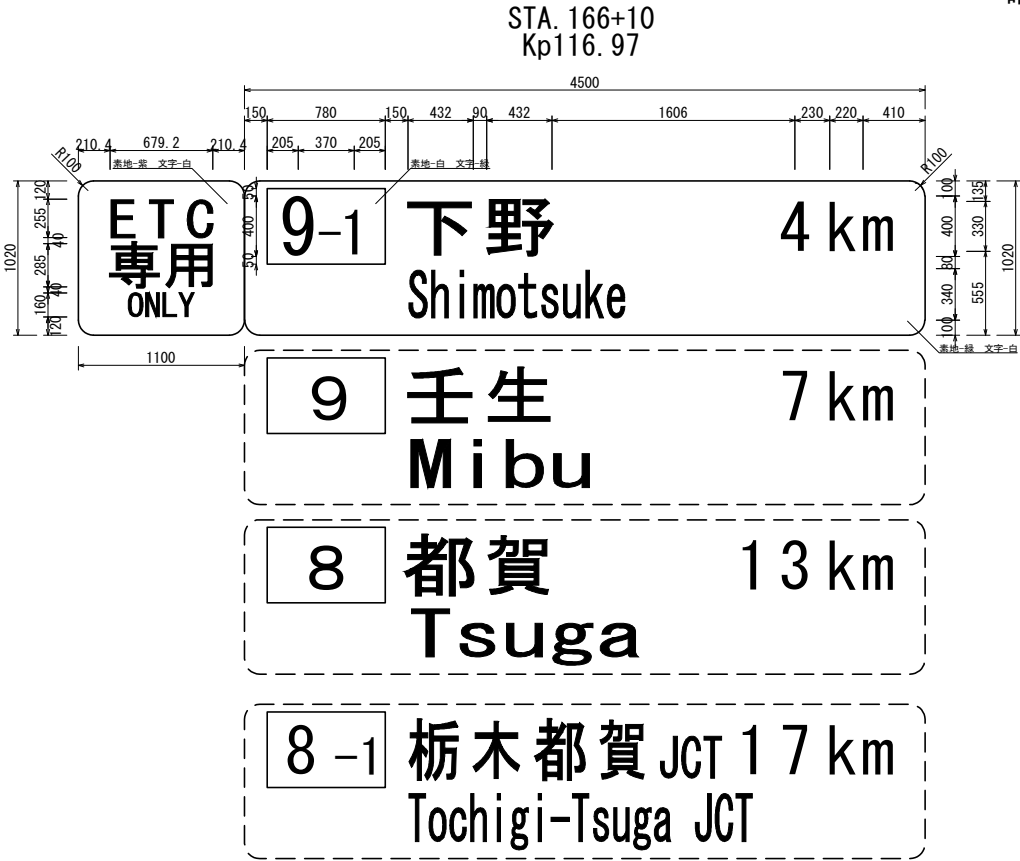
10 / 55



北関東自動車道 下野スマートIC舗装工事	
図面の種類	S I C内標識配置平面図（2）
縮尺	1: 1250 図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所

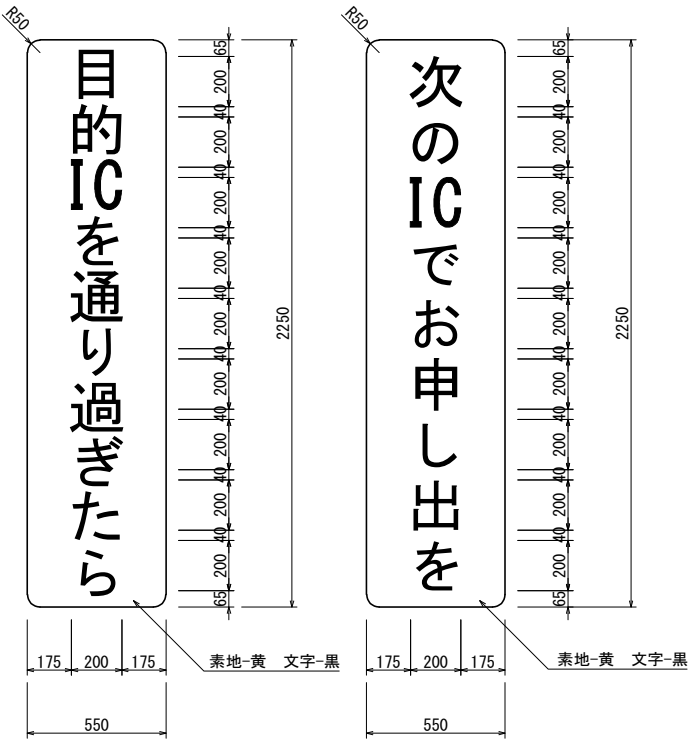
確認標識 S=1:50

STA. 44+50
Kp104. 81



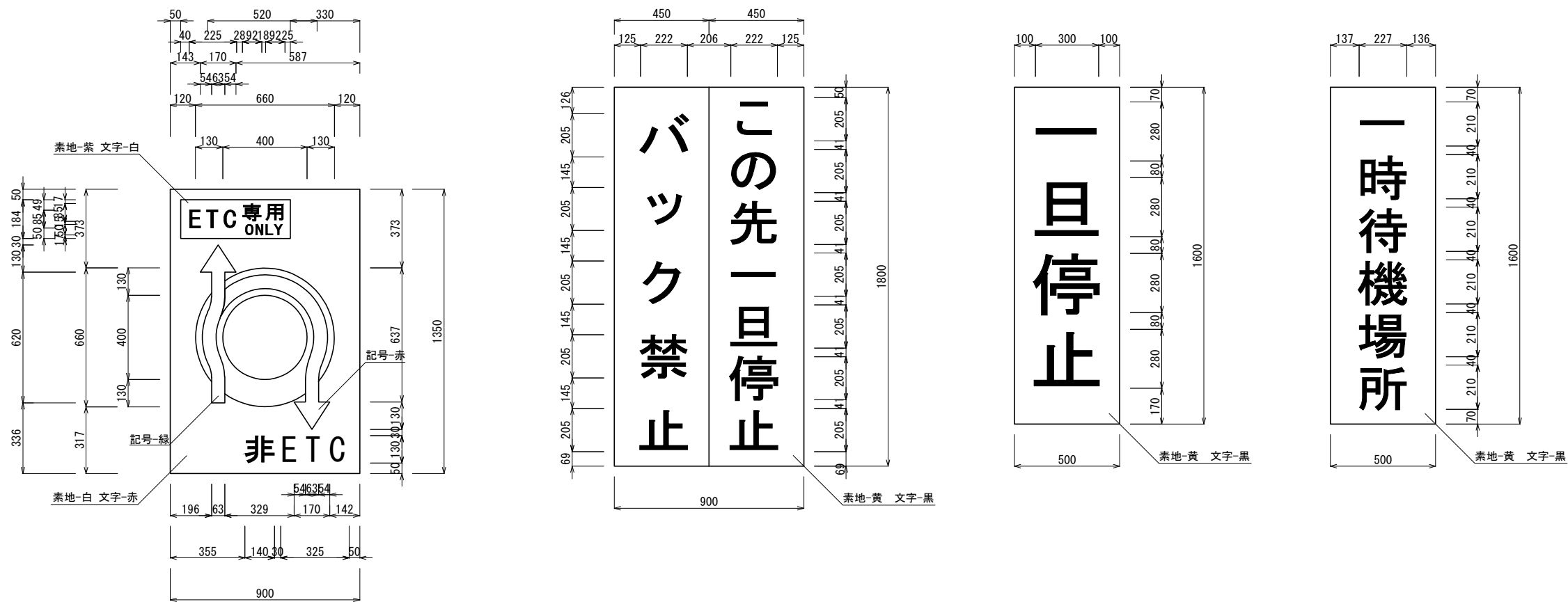
STA. 243+20
Kp124. 68

規制・警戒・指示標識 S=1:30

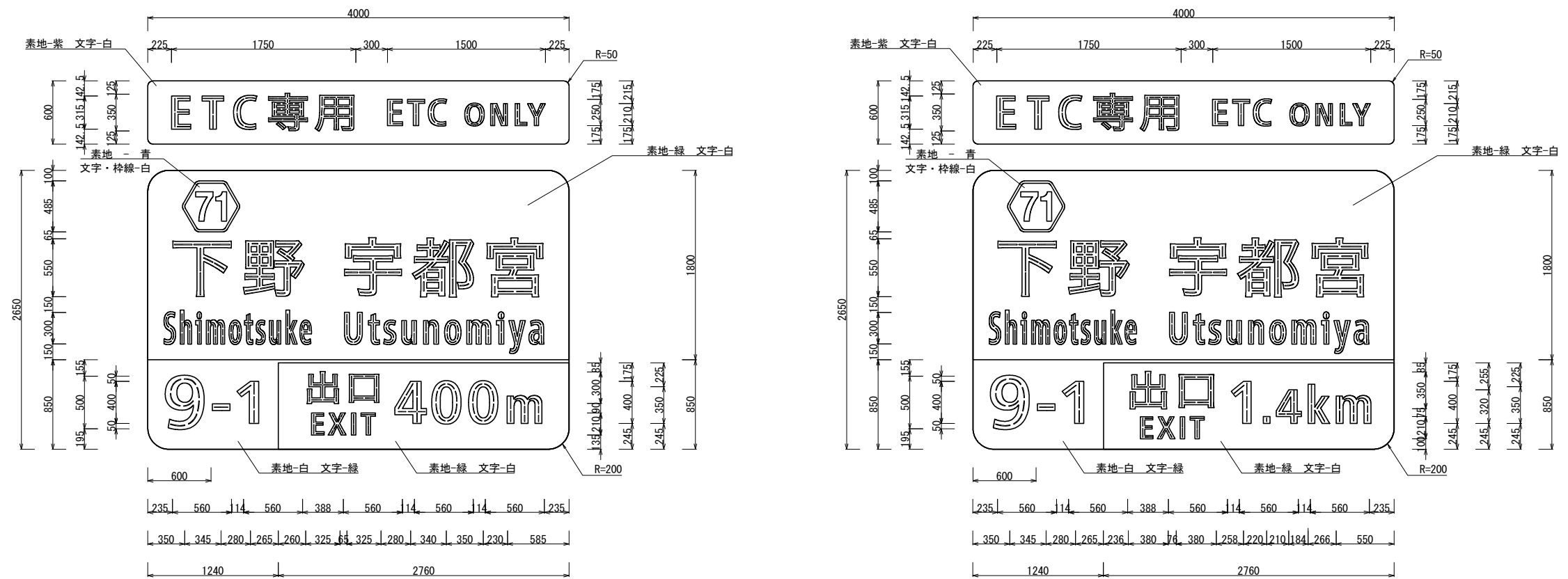


北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類	標識レイアウト図（1）		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

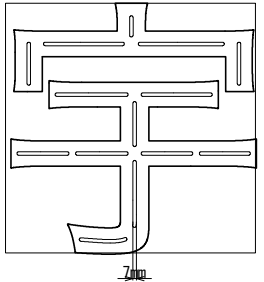
規制・警戒・指示標識 S=1:30



案内標識 S=1:50
反射式D（逆光）



拡大詳細図 S=1:20



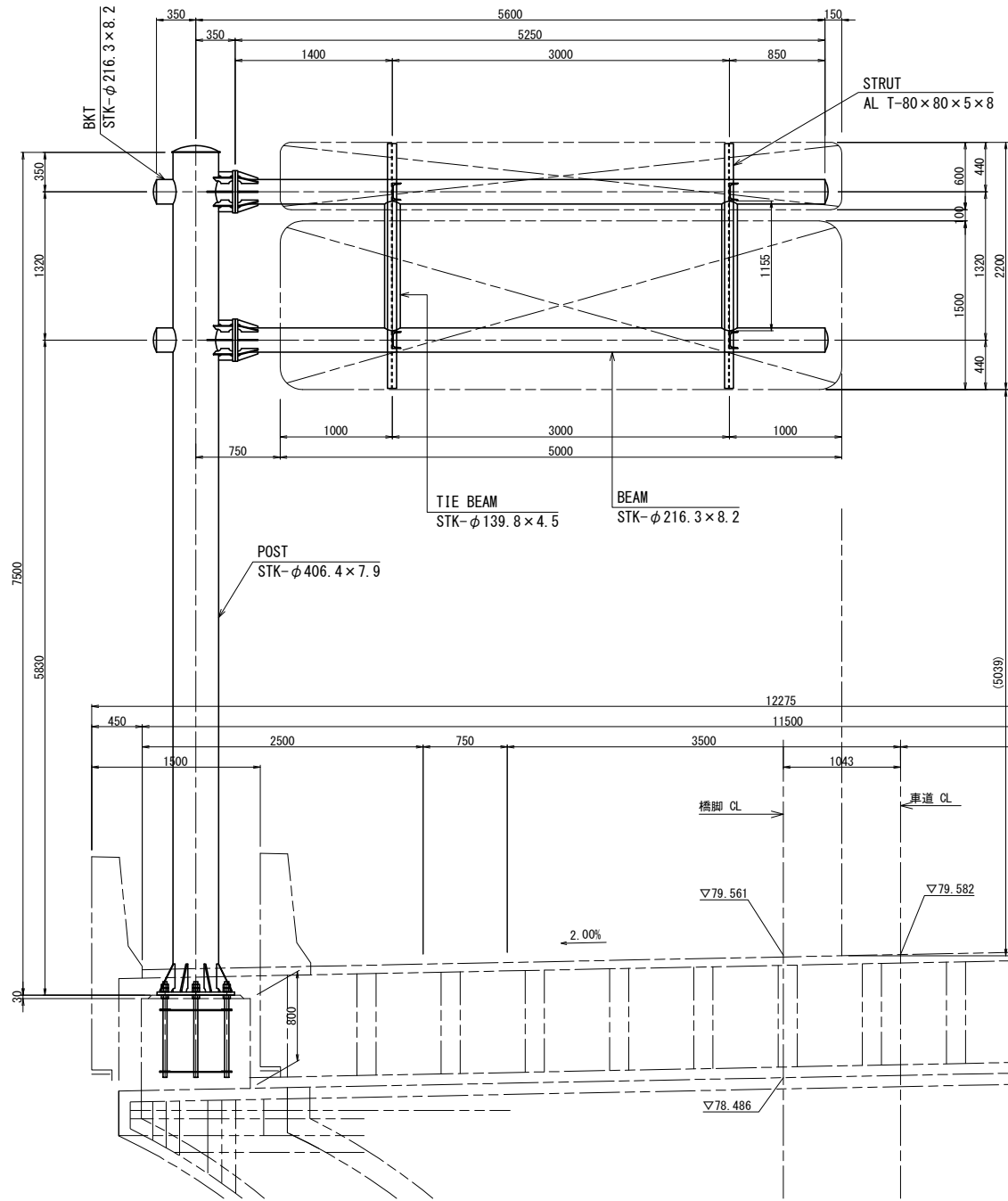
※文字高さ550mmの場合
・スリット幅 7.7mm
・スリットの長さは220mm～37mm
の範囲で形状に応じて調整する

※スリット加工可能な文字高さ
・和文 300mm以上
・英数字 200mm以上

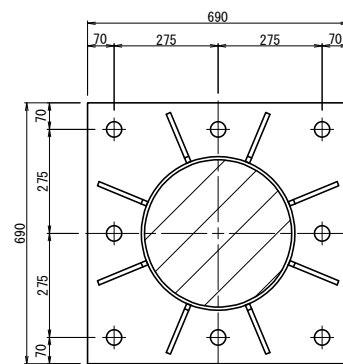
※内部照明式の表面板は逆光対策型を施工する事

北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類	標識レイアウト図（2）		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

正 面 图 S=1:60

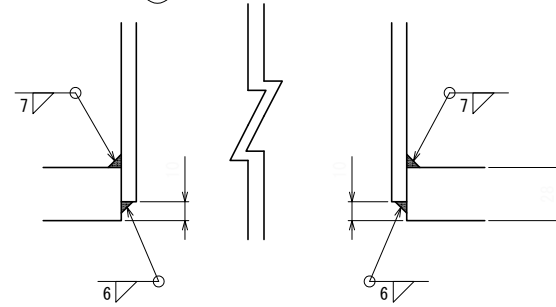


橋脚部詳細図 S=1:20



1-BASE PL-28
8-RIB PL-12
8-ANCHOR HOLE $\phi 41$ (M36)

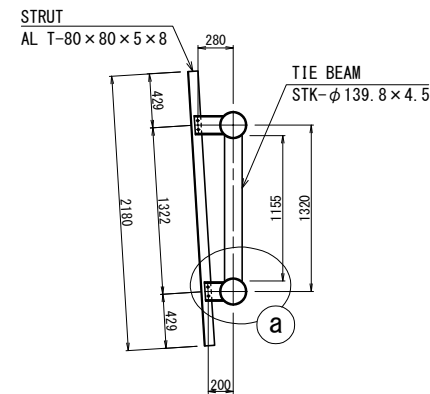
⑥ 部詳細図 S=1:10



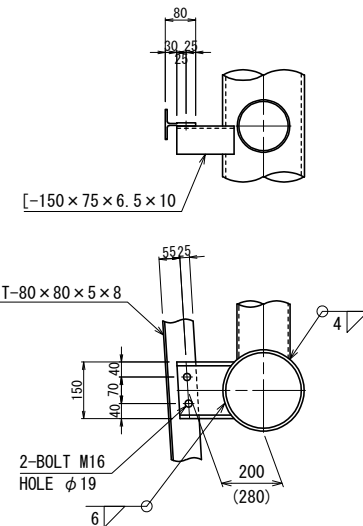
防錆処理
 1) 標識柱の防錆処理は、溶融亜鉛めっきを施すものとする。
 2) 防錆処理は、次の基準に適合しなければならない。

項 目	適用すべき諸基準	部 材	種類・規格	備 考
溶融亜鉛めっき	JIS H 8641	ボルトおよびナット 厚さ3.2mm未満の鋼材	HDZT 49	
		HTB 厚さ3.2mm以上の鋼材	HDZT 77	

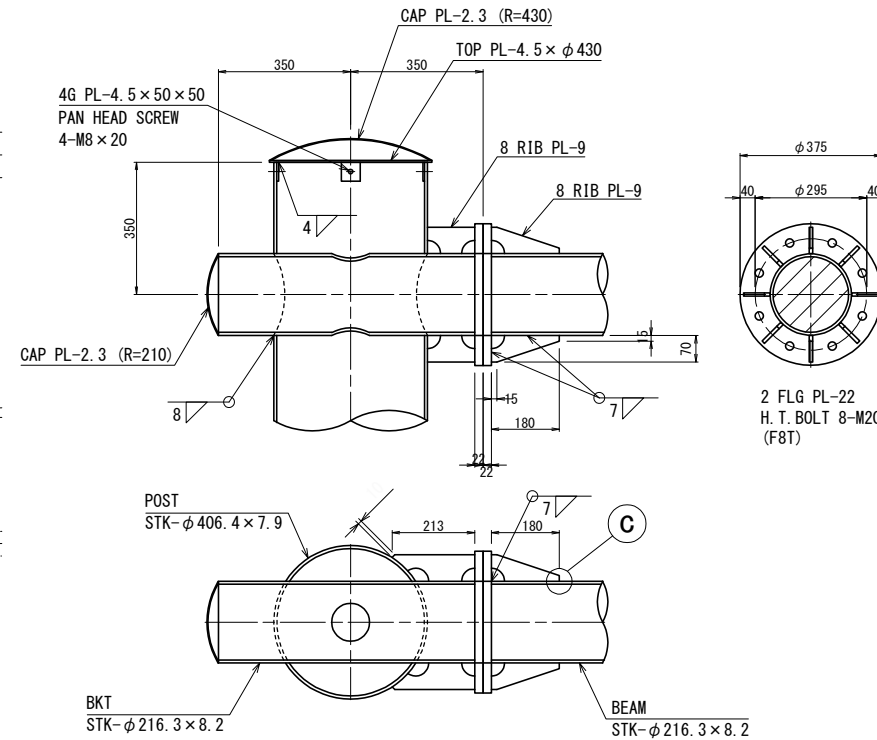
側 面 図 S=1:60



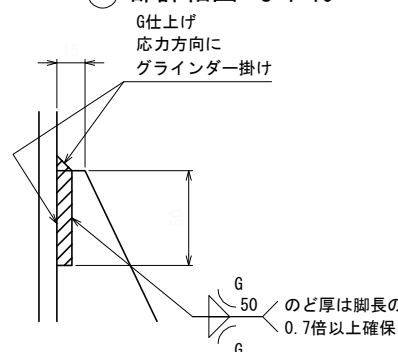
① 部詳細図 S=1:20



梁・柱の取合詳細図 S=1:20



③ 部詳細図 S=1:10



50 のど厚は脚長の
0.7倍以上確保

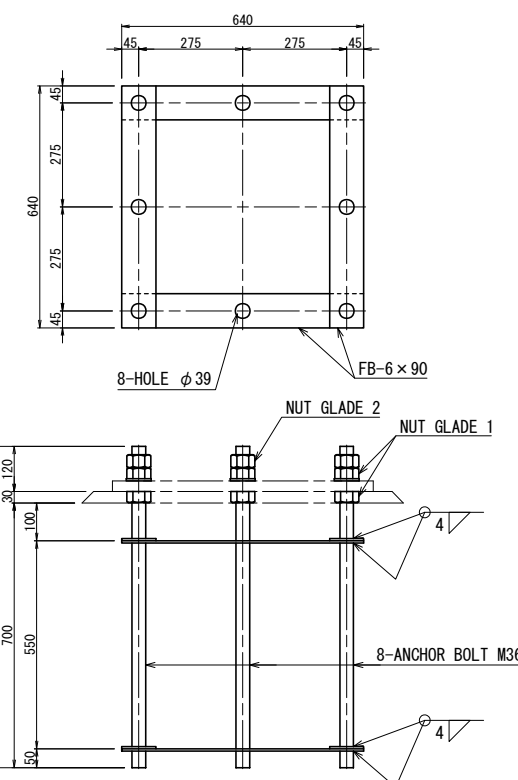
材料表

材料表		1箇所当り				
KIND	DIMENSION	UNIT WEIGHT	WEIGHT (kg)	NUM BER	TOTAL WEIGHT	NOTE
STK	ϕ 406.4 × 7.9 × 7500	77.6 kg/m	582.00	1	582.0	POST
PL	28 × 690 × 690		76.09	1	76.1	BASE PL
PL	12 × 140 × 250		1.56	8	12.5	RIB PL
PL	4.5 × ϕ 430		5.13	1	5.1	TOP PL
PL	4.5 × 50 × 50		0.09	4	0.4	G PL
PL	2.3 × ϕ 450		2.87	1	2.9	CAP PL
STK	ϕ 216.3 × 8.2 × 678	42.1 kg/m	28.54	2	57.1	B KT
PL	2.3 × ϕ 220		0.69	2	1.4	CAP PL
PL	22 × ϕ 375		12.73	2	25.5	FLG PL
PL	9 × 70 × 213		1.05	16	16.8	RIB PL
STK	ϕ 216.3 × 8.2 × 5228	42.1 kg/m	220.10	2	440.2	BEAM
PL	2.3 × ϕ 220		0.69	2	1.4	CAP PL
PL	22 × ϕ 375		12.73	2	25.5	FLG PL
PL	9 × 70 × 180		0.38	16	6.1	RIB PL
STK	ϕ 139.8 × 4.5 × 1155	15.0 kg/m	17.33	2	34.7	TIE BEAM
[150 × 75 × 6.5 × 10 × 152	18.6 kg/m	2.83	2	5.7	PIECE
[150 × 75 × 6.5 × 10 × 232	18.6 kg/m	4.32	2	8.6	PIECE
H. T. BOLT	M 20 × 80 (F8T)			16		BEAM
M. BOLT	M 16 × 65 (1UN, 1N, 2PW, 1SW)			8		STRUT
PAN HEAD SCREW	M 8 × 20			4		TOP PL
			TOTAL		1302.0	

BOLT	M 36 × 850	7.99 kg/m	6.79	8	54.3	ANCHOR
NUT	M 36 GRADE 1		—	16	—	ANCHOR
NUT	M 36 GRADE 2		—	8	—	ANCHOR
WASHER	M 36 t = 6.0		—	8	—	ANCHOR
FB	6 × 90 × 640	4.24 kg/m	2.71	8	21.7	ANCHOR
				TOTAL	76.0	

注 意

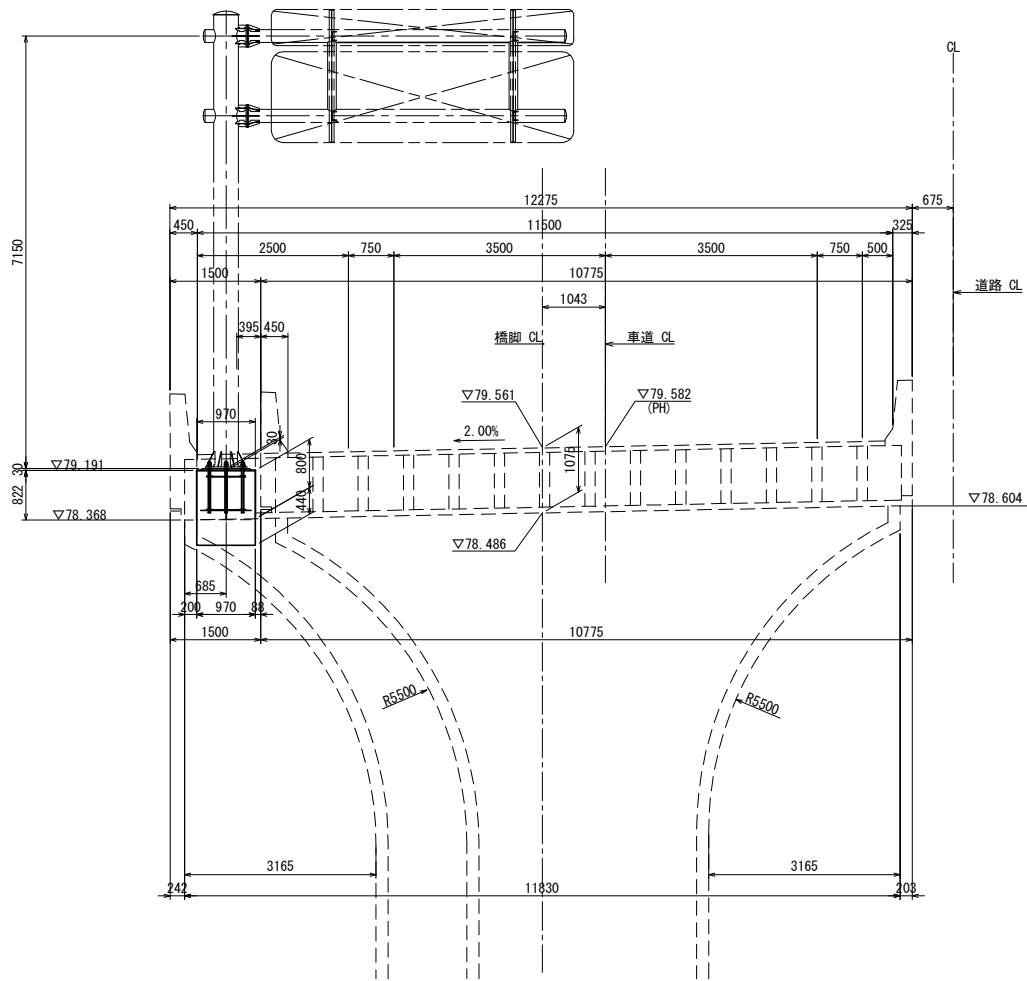
- (1) スクラップは、全て $R=35$ とする。
- (2) キャッププレートの R は曲率半径を示す。
- (3) 普通ボルトについては、緩み止めナットとする。



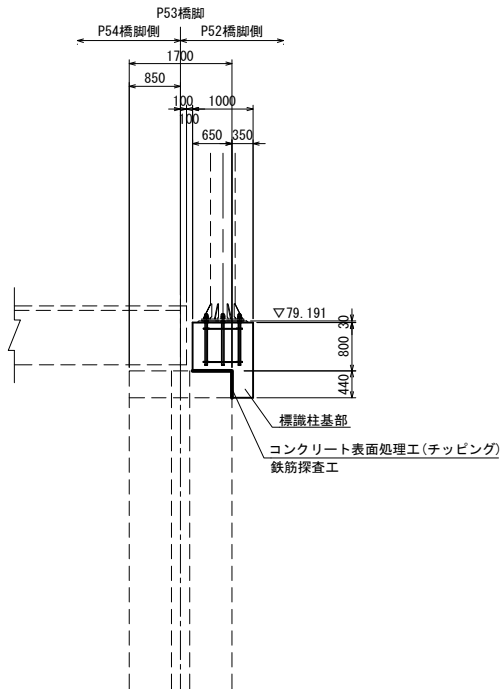
北 関 東 自 動 車 道 下野スマートＩＣ舗装工事			
橋梁部案内標識構造詳細図 (1)			
図面の種類			
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所		

橋梁部案内標識構造詳細図（2）
 壬生高架橋 P53橋脚 東行き STA.108+94.5
 F22 標識柱基部 配置図 縮 尺 1:125

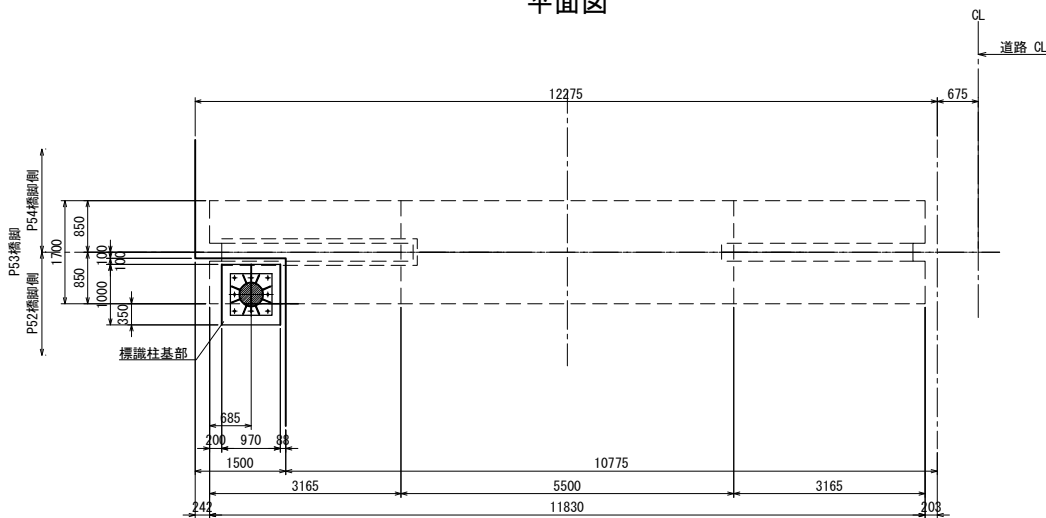
正面図



側面図



平面図



材料表

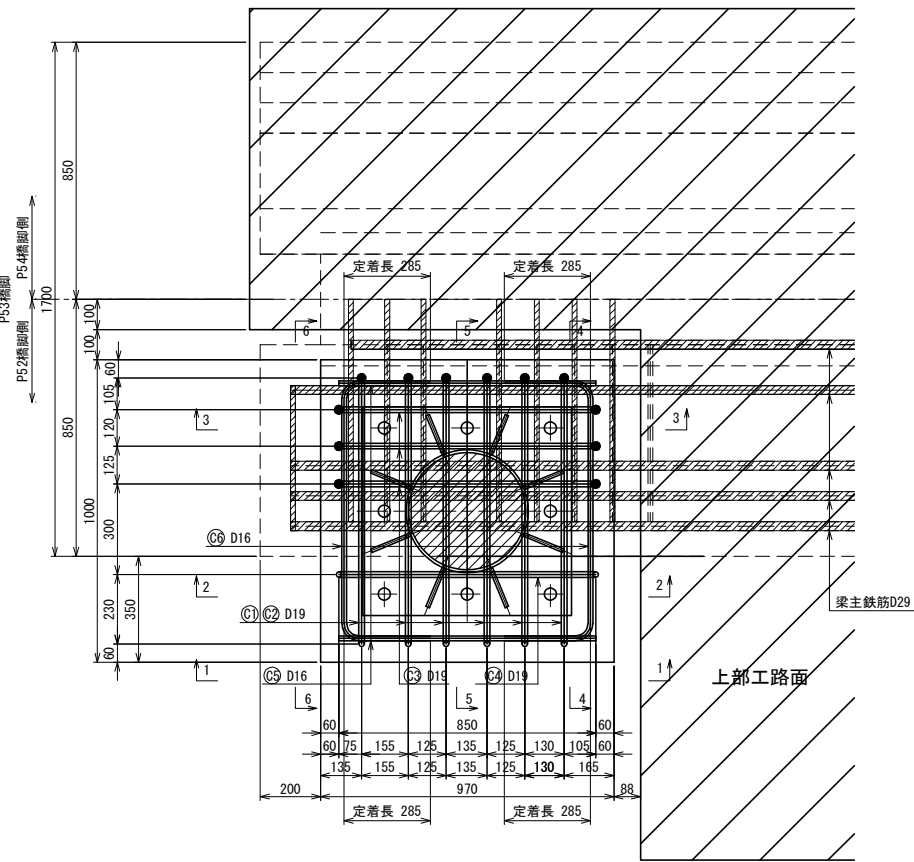
				1箇所当り
項 目	規 格	単 位	数 量	適 用
コンクリート	B2-1	m ³	0.932	
型わく	C	m ²	4.274	
無収縮モルタル		リットル	20.181	
コンクリート削孔	φ29, L=295	箇所	18	
	φ39, L=445	箇所	-	
コンクリート削孔長	φ29, L=295	m	5.310	
	φ39, L=445	m	-	
エポキシ樹脂	削孔部	リットル	2.053	
	ブラケット背面不陸調整	リットル	-	
コンクリート表面処理工 (チッピング)		m ²	1.048	
鉄筋探査工	横向き	m ²	0.417	
	下向き	m ²	0.631	
鉄 筋	D19	kg	83	
	D16	kg	24	
	合計	kg	107	

※既設橋 橋脚に設置する面はコンクリート表面処理を施す

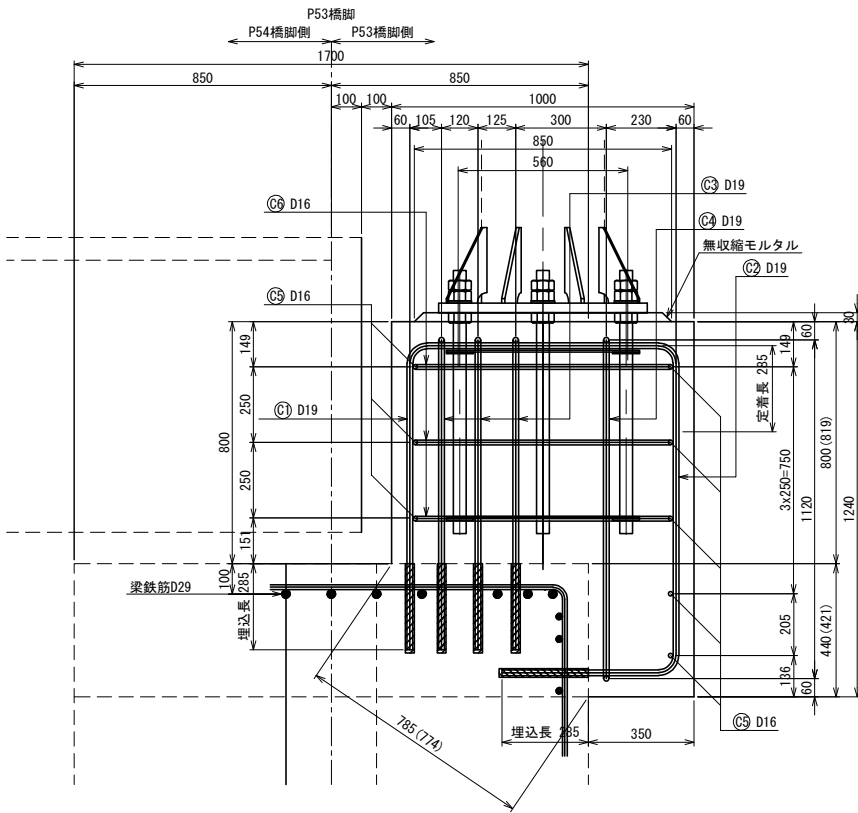
北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類	橋梁部案内標識構造詳細図 (2)		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

橋梁部案内標識構造詳細図（3）
壬生高架橋 P53橋脚 東行き STA.108+94.5
F22 標識柱基部 配筋図(その1) 縮 尺 1:25

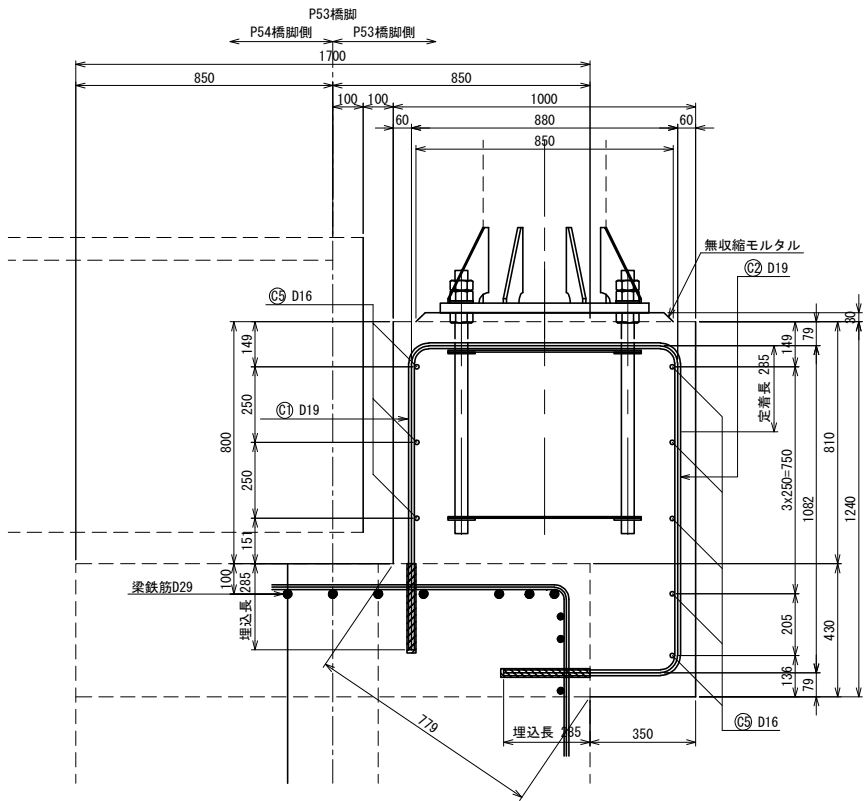
平面図



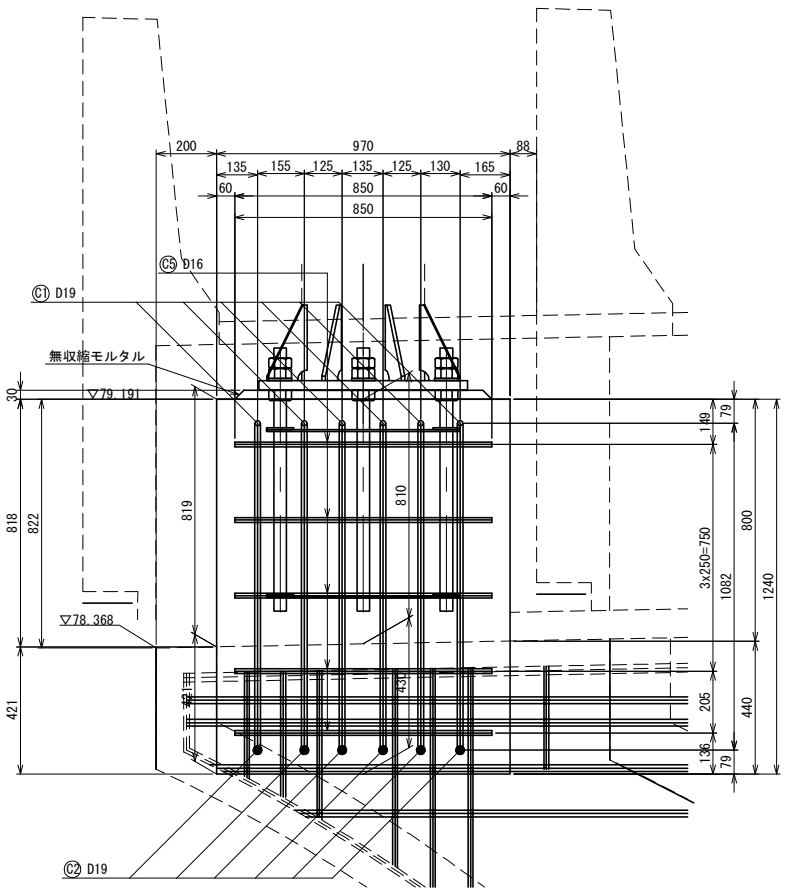
4 - 4 , (6 - 6)



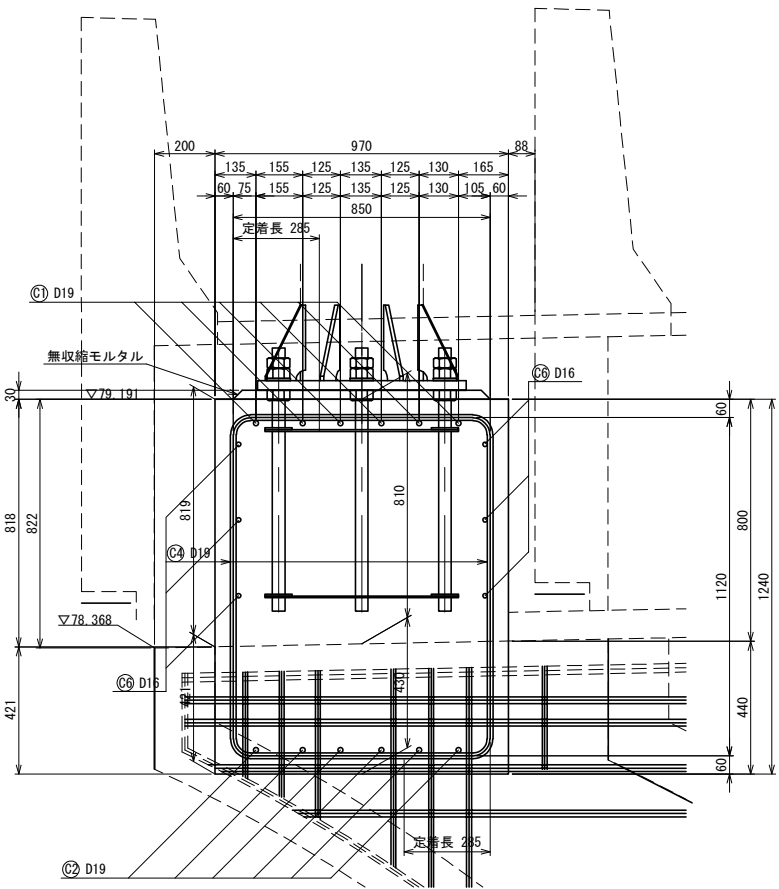
5 - 5



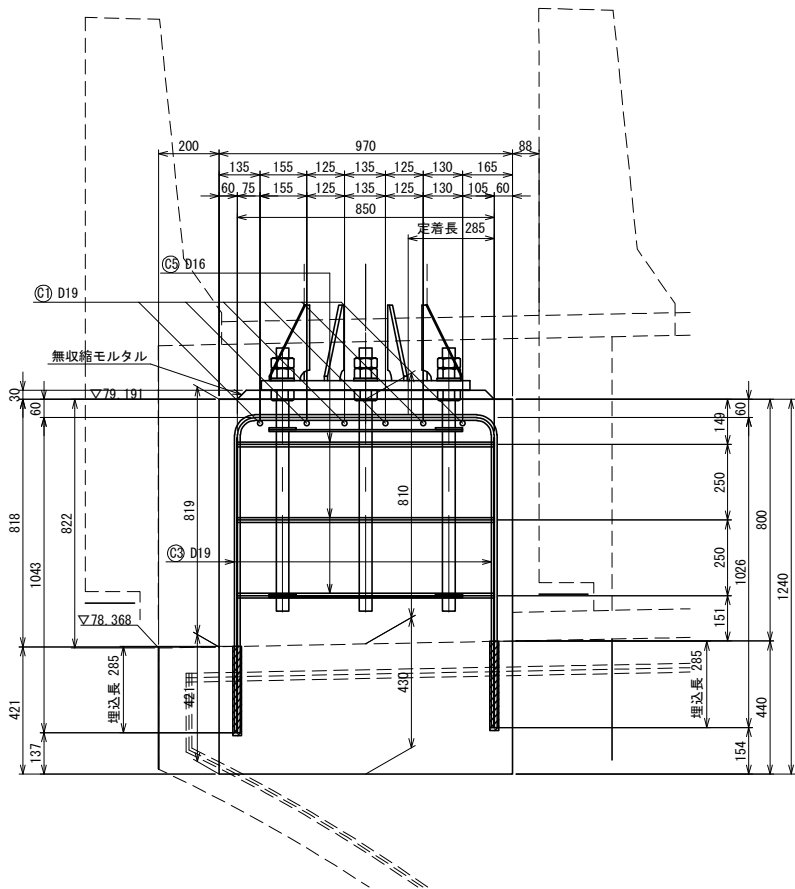
1 - 1



2 - 2



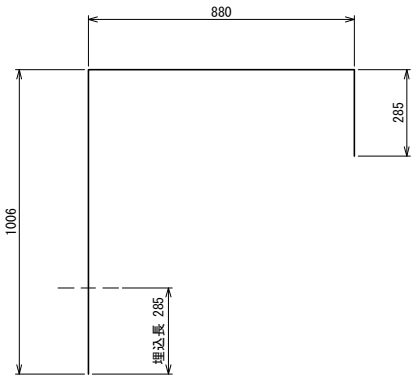
3 - 3



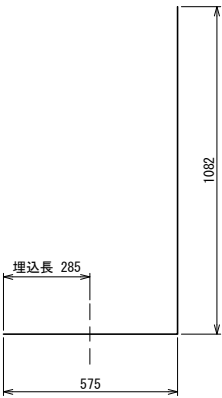
- 注)
1. 施工にあたっては、現地計測を実施して既設構造寸法を再確認する事。
 2. コンクリートの設計基準強度は24N/mm²とする。ただし、設計計算では、既設コンクリートと同様の強度とみなす。
 3. 使用鉄筋はSD345とする。
 4. コンクリートの打設時は、既設コンクリート面を湿潤状態にする事。
 5. アンカー削孔箇所は鉄筋探索を行い既設鉄筋を破損させない事。

北 関 東 自 動 車 道 下野スマート！C舗装工事			
図面の種類	橋梁部案内標識構造詳細図 (3)		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

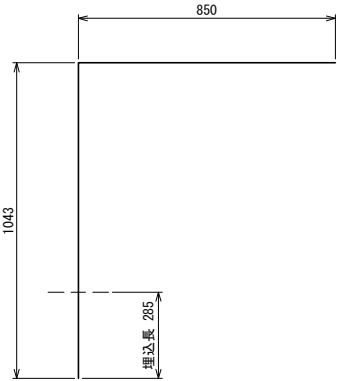
鉄筋加工図



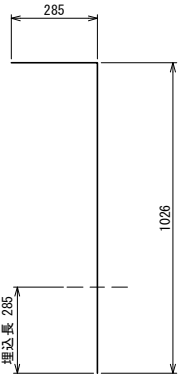
Ⓒ1 6 - D19 x 2130



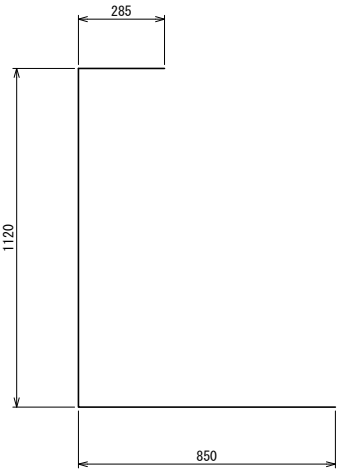
Ⓒ2 6 - D19 x 1640



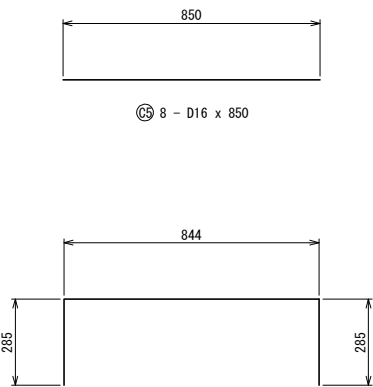
Ⓒ3-1 3 - D19 x 1870



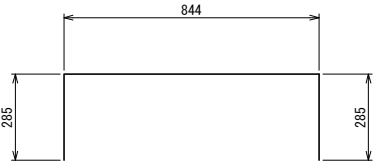
Ⓒ3-2 3 - D19 x 1290



Ⓒ4 2 - D19 x 2210

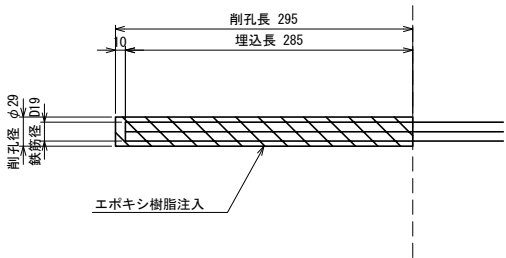


Ⓒ5 8 - D16 x 850



Ⓒ6 6 - D16 x 1380

鉄筋埋込詳細 縮 尺 1:7.5



壬生高架橋 P53 鉄筋表

記号	径	長さ (mm)	本数	単位重量	一本当重量	重量 (kg)	
C1	D19	2130	6	2.25	4.79	29	
C2	D19	1640	6	2.25	3.69	22	
C3-1	D19	1870	3	2.25	4.21	13	
C3-2	D19	1290	3	2.25	2.90	9	
C4	D19	2210	2	2.25	4.97	10	
C5	D16	850	8	1.56	1.33	11	
C6	D16	1380	6	1.56	2.15	13	
Σ						107	
						D19	83
						D16	24
						Σ	107

鉄筋加工寸法表

		主 筋		中間帯鉄筋									
		半円径フック		8φ以上で12cm以上		直角フック		90°		12φ		ΔL=2L-a	
主 筋	径	θ ≤ 90° R=3.0φ	θ > 90° R=5.5φ	θ=45°		θ=60°		θ=90°		θ=135°			
		a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL		
	D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3		
	D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4		
	D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5		
	D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5		
	D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6		
	D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7		
	D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8		
	D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8		
中 間 帯 鉄 筋	径	R=3.0φ		半円径フック		直角フック							
				a	a	ΔL	ΔL						
	D13	39		123	61	17	17						
	D16	48		151	75	21	21						
	D19	57		179	89	25	25						
	D22	66		207	104	28	28						
	径												
	D25	75		236	118	32	32						
	D29	87		273	137	37	37						

注)
1. コンクリートの設計基準強度は24N/mm2とする。
ただし、設計計算では、既設コンクリートと同様の強度とみなす。
2. 使用鉄筋はSD345とする。

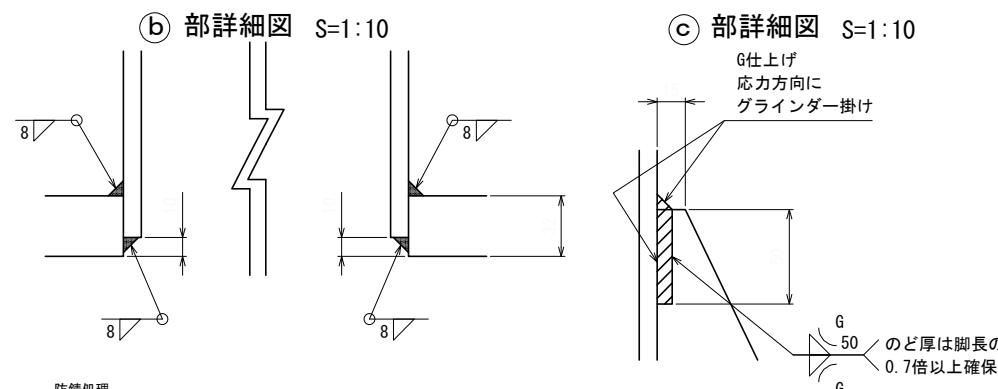
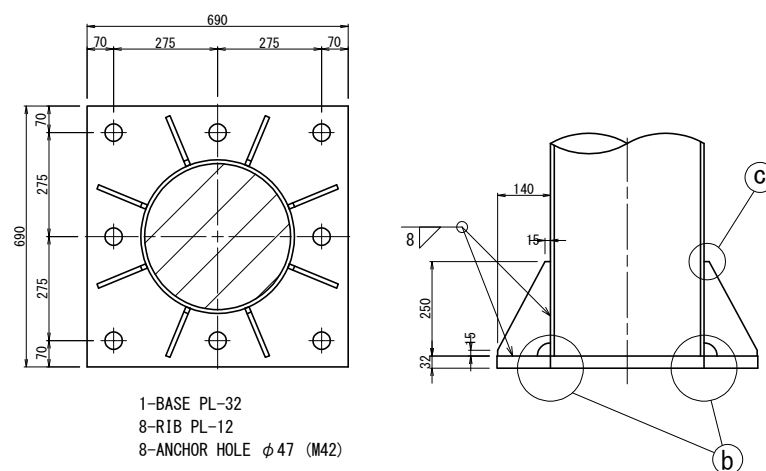
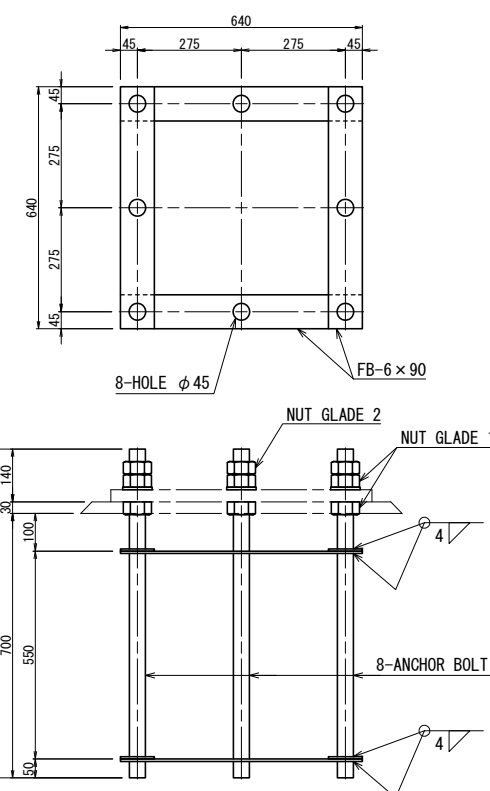
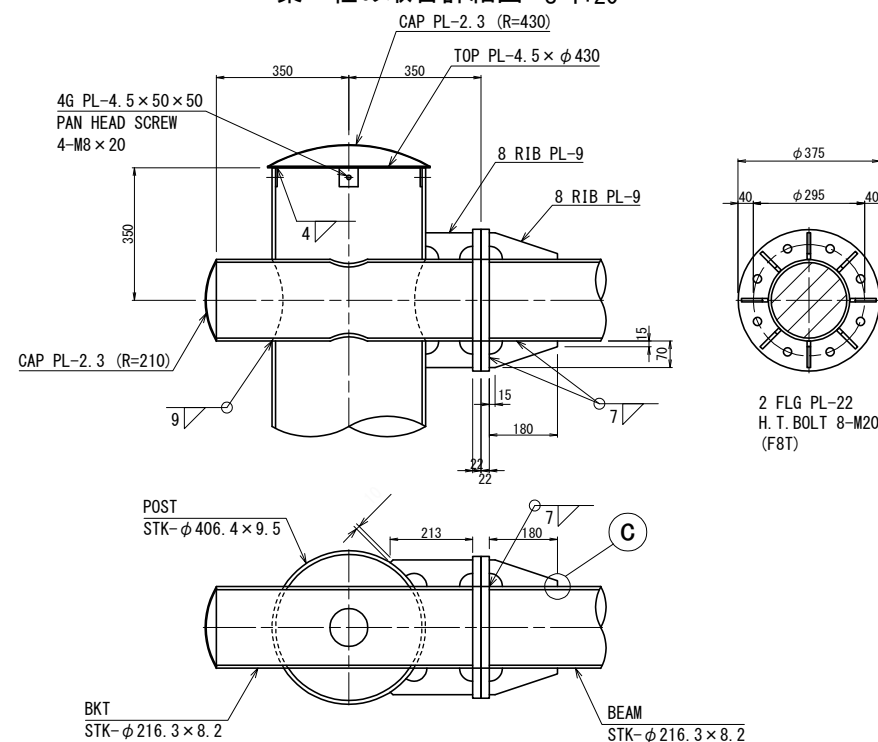
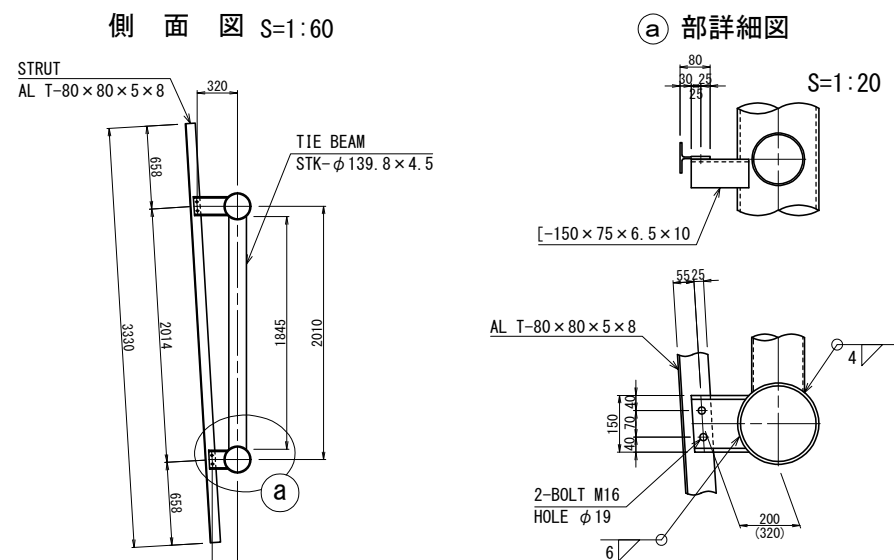
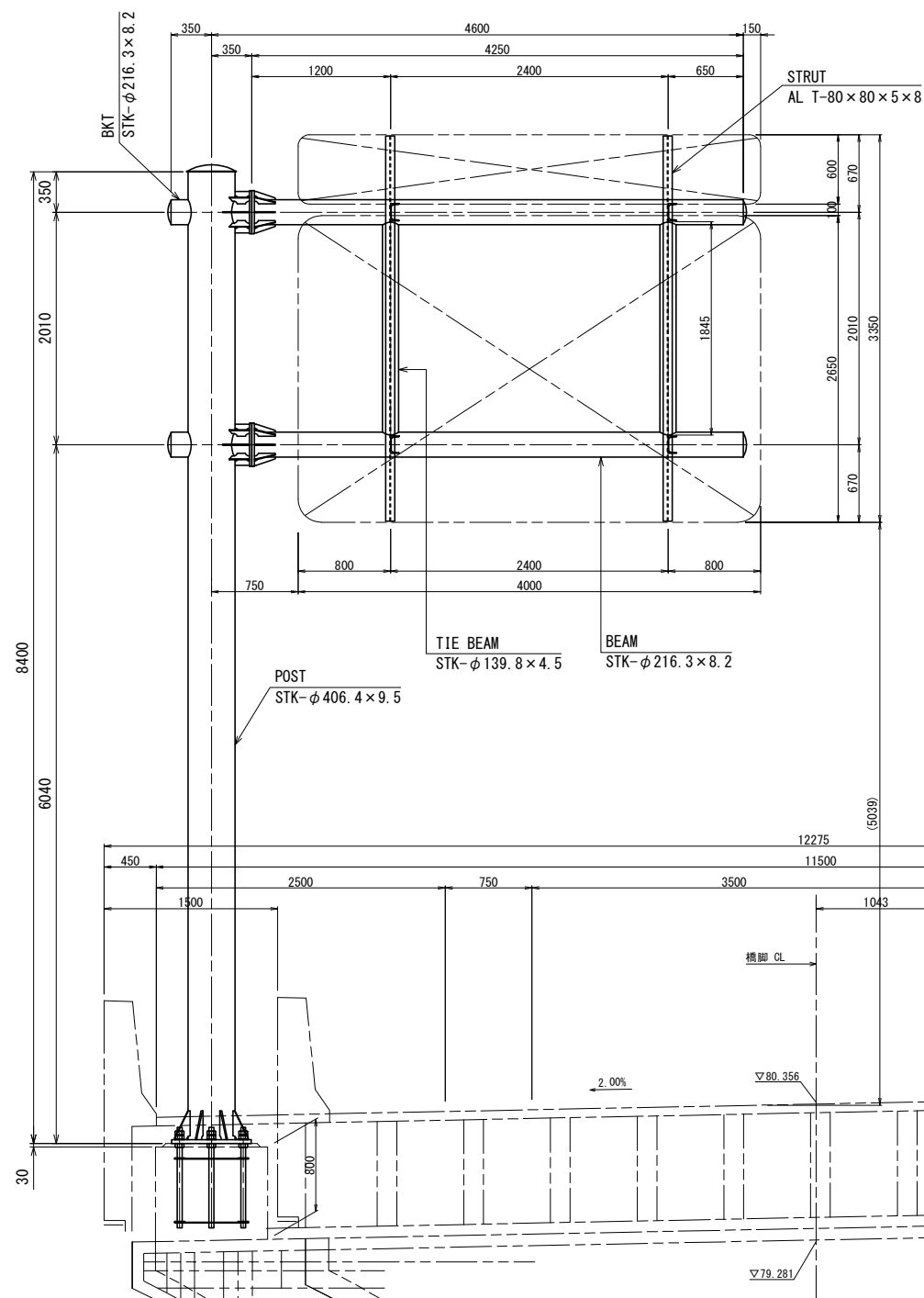
北 関 東 自 動 車 道 下野スマート！C舗装工事			
図面の種類	橋梁部案内標識構造詳細図 (４)		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

注 意

- (1) スカラップは、全て $R=35$ とする。
- (2) キャッププレートの R は曲率半径を示す。
- (3) 普通ボルトについては、緩み止めナットとする。

BOLT	M 42 × 870	10.9 kg/m	9.48	8	75.8	ANCHOR
NUT	M 42 GRADE 1		—	16	—	ANCHOR
NUT	M 42 GRADE 2		—	8	—	ANCHOR
WASHER	M 42 t = 7.0		—	8	—	ANCHOR
FB	6 × 90 × 640	4.24 kg/m	2.71	8	21.7	ANCHOR
			TOTAL		97.5	

北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類		橋梁部案内標識構造詳細図 (5)	
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所		

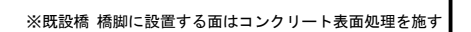
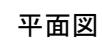
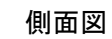


防錆処理

- 1) 標識柱の防錆処理は、溶融亜鉛めっきを施すものとする。
- 2) 防錆処理は、次の基準に適合しなければならない。

項 目	適用すべき諸基準	部 材	種類・規格	備 考
溶融鋁めっき	JIS H 8641	ボルトおよびナット 厚さ3.2mm未満の鋼材	HDZ 49	
		HTB 厚さ3.2mm以上の鋼材	HDZ 77	

正面図



材 料 表		1箇所当り		
項 目	規 格	単 位	数 量	適 用
コンクリート	B2-1	m ³	0.932	
型わく	C	m ²	4.274	
無収縮モルタル		リットル	20.181	
コンクリート削孔	φ29, L=295	箇所	18	
	φ39, L=445	箇所	-	
コンクリート削孔長	φ29, L=295	m	5.310	
	φ39, L=445	m	-	
エポキシ樹脂	削孔部	リットル	2.053	
	ブラケット背面不陸調整	リットル	-	
コンクリート表面処理工 (チッピング)		m ²	1.048	
鉄筋探査工	横向き	m ²	0.417	
	下向き	m ²	0.631	
鉄 筋	D19	kg	83	
	D16	kg	24	
	合計	kg	107	

北 関 東 自 動 車 道 下野スマートＩＣ舗装工事			
図面の種類	橋梁部案内標識構造詳細図 (6)		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所		

橋梁部案内標識構造詳細図（ 7 ）

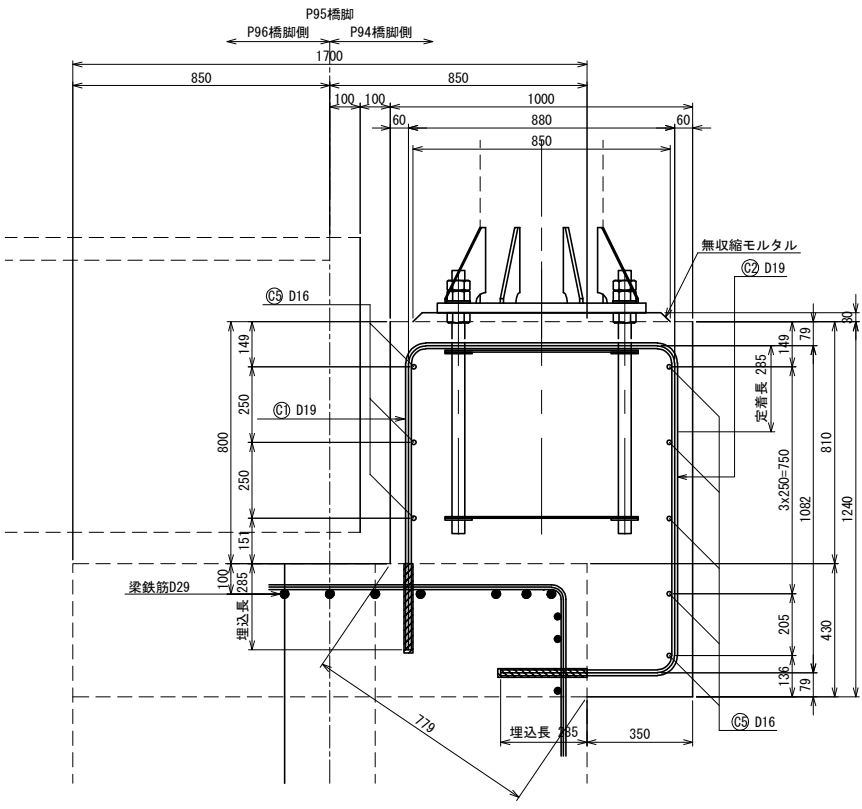
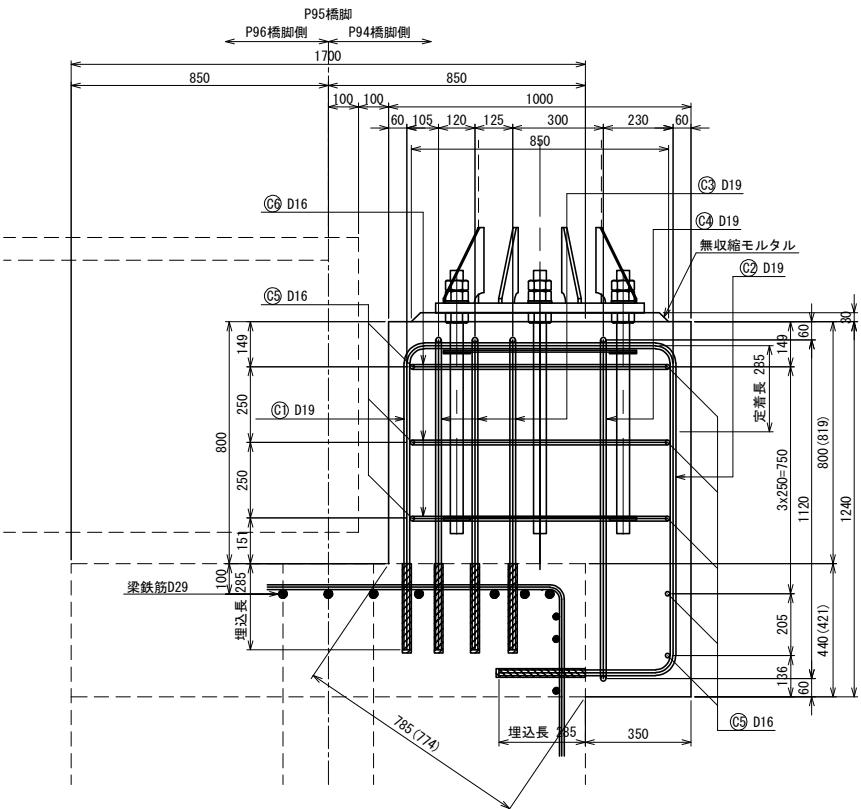
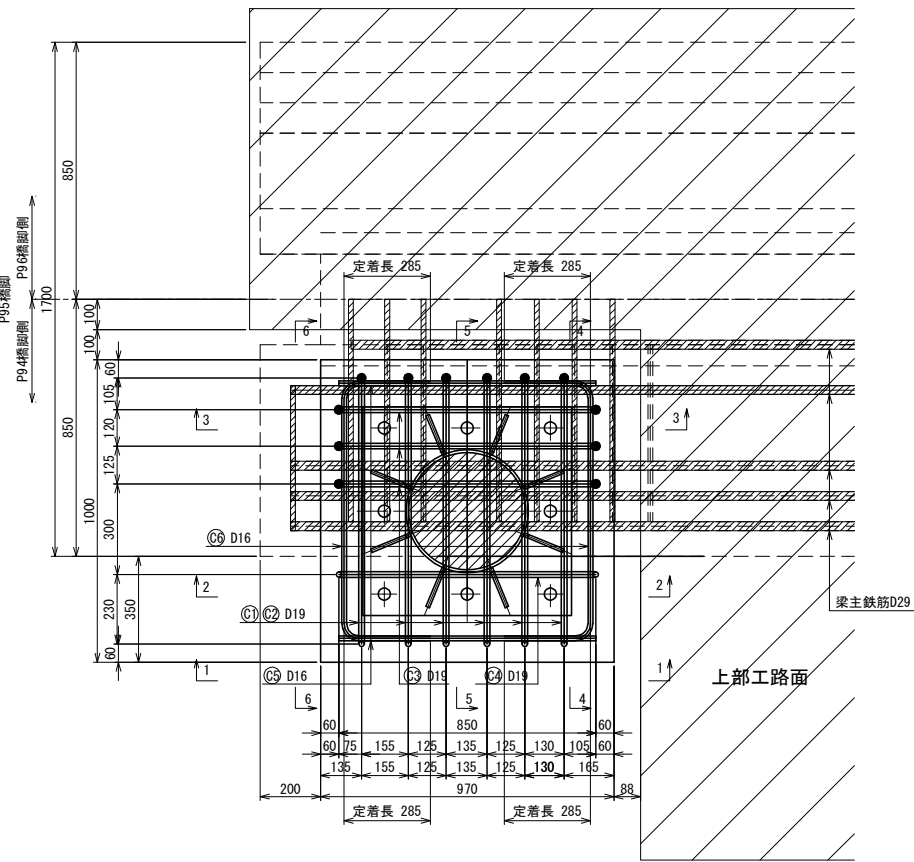
壬生高架橋 P 95橋脚 東行き STA. 119+02

F22 標識柱基部 配筋図(その1) 縮 尺 1:25

平面図

4 - 4 , (6 - 6)

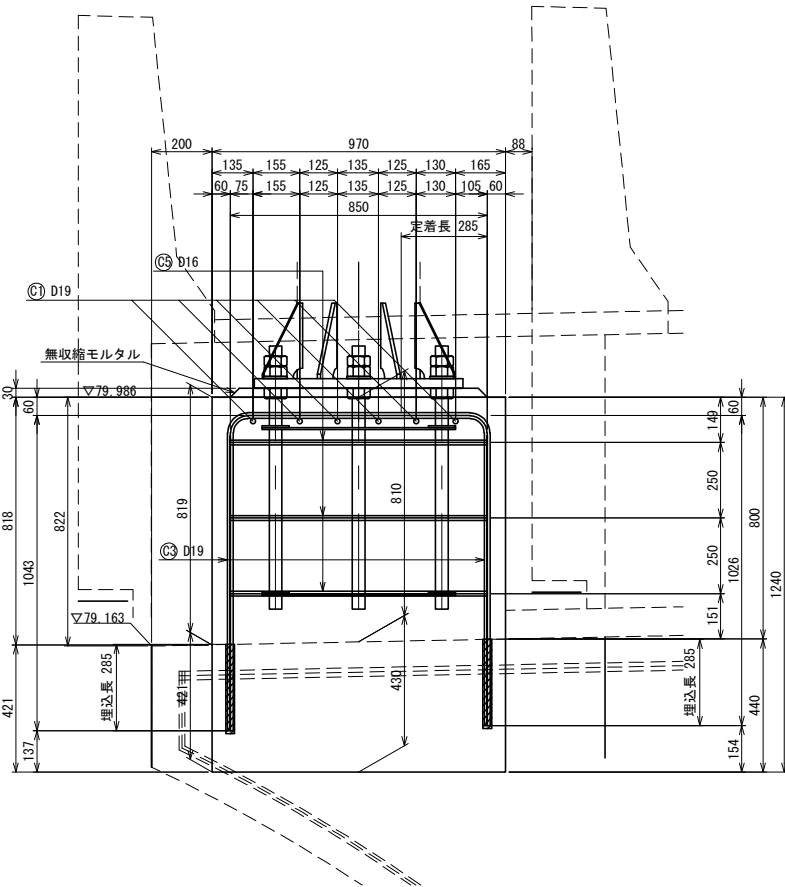
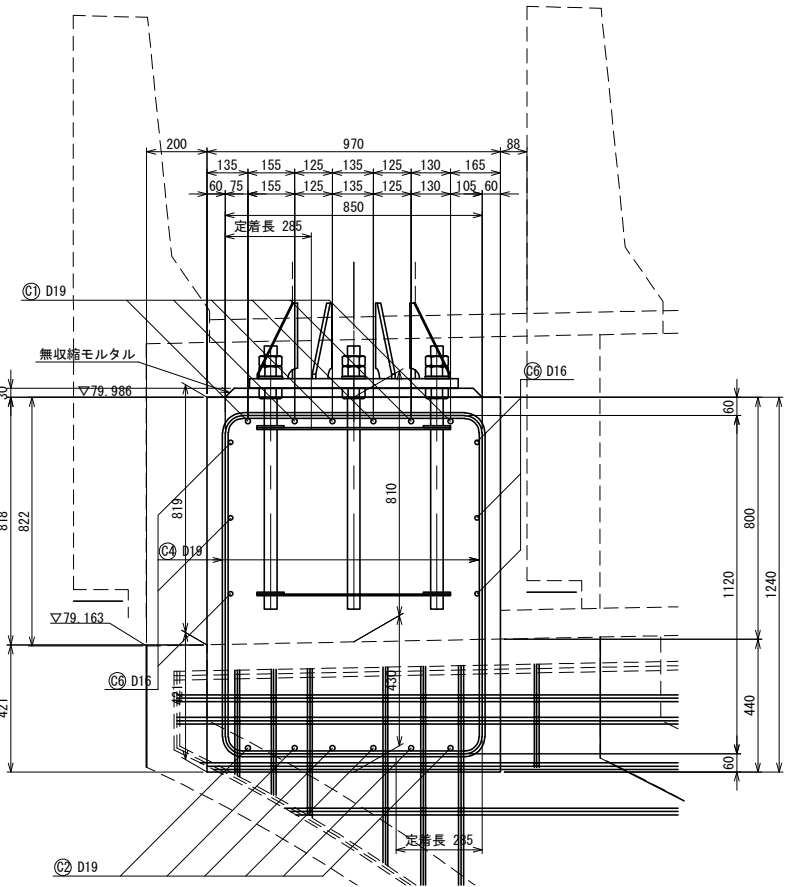
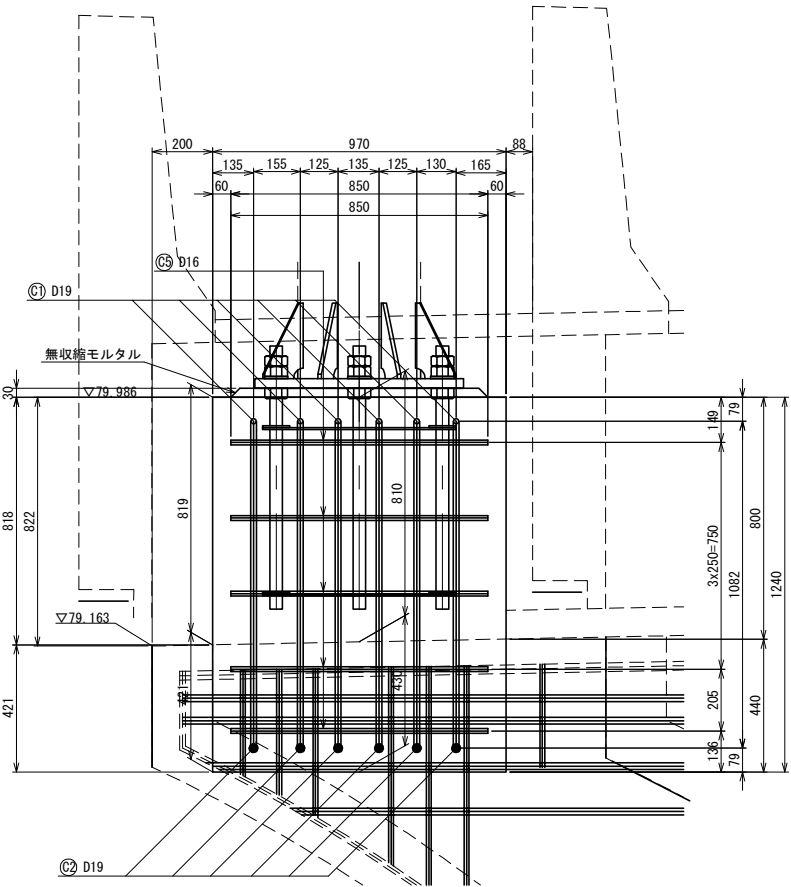
5 - 5



1 - 1

2 - 2

3 - 3



- 注)
1. 施工にあたっては、現地計測を実施して既設構造寸法を再確認する事。
 2. コンクリートの設計基準強度は24N/mm²とする。ただし、設計計算では、既設コンクリートと同様の強度とみなす。
 3. 使用鉄筋はSD345とする。
 4. コンクリートの打設時は、既設コンクリート面を湿潤状態にする事。
 5. アンカー削孔箇所は鉄筋探索を行い既設鉄筋を破損させない事。

北 関 東 自 動 車 道 下野スマート！C舗装工事		
図面の種類	橋梁部案内標識構造詳細図 (7)	
縮 尺	図示	図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所	

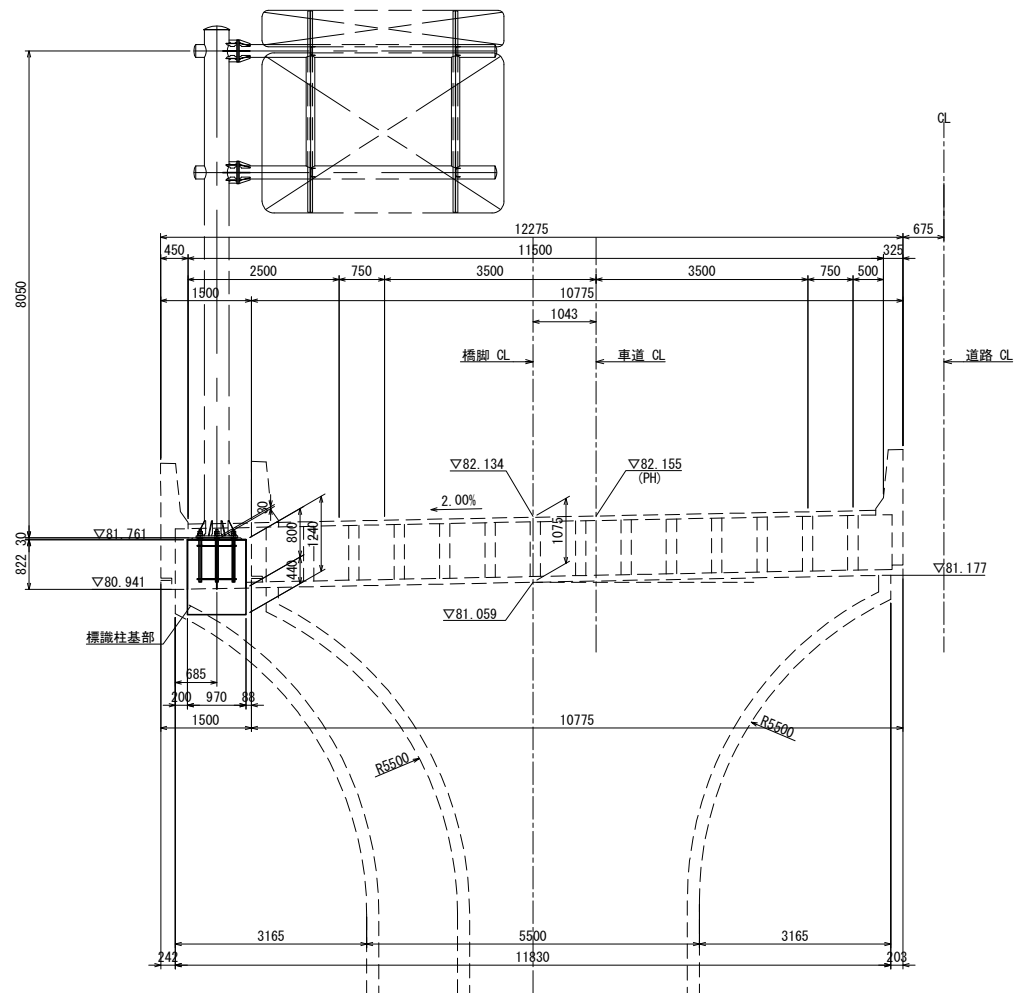
© 6 - D19 x 2130

③-1 3 - D19 x 1870

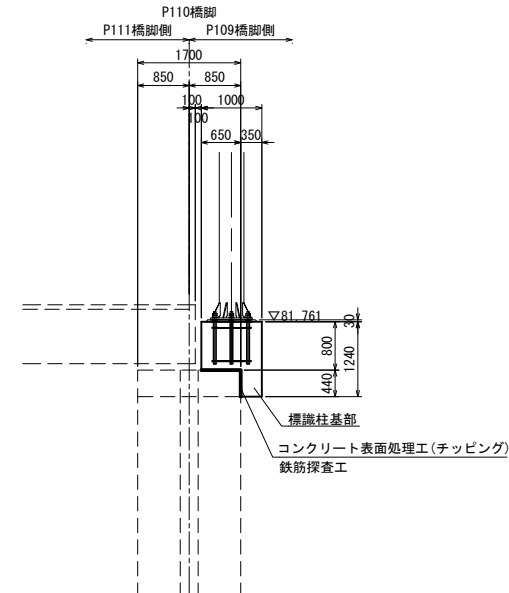
④ 2 - D19 x 2210

北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類	橋梁部案内標識構造詳細図 (8)		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所		

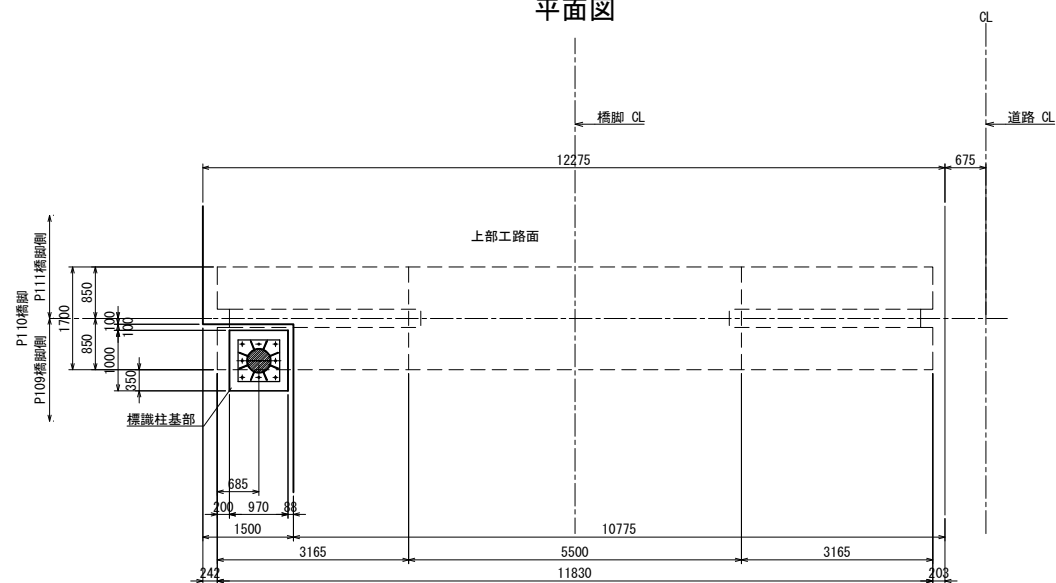
正面図



側面図



平面图



1箇所当り

項 目	規 格	単 位	数 量	適 用
コンクリート	B2-1	m	0.932	
型わく	C	m	4.274	
無収縮モルタル		リットル	20.181	
コンクリート削孔	φ29, L=295	箇所	18	
	φ39, L=445	箇所	-	
コンクリート削孔長	φ29, L=295	m	5.310	
	φ39, L=445	m	-	
エポキシ樹脂	削孔部	リットル	2.053	
	ブラケット背面不陸調整	リットル	-	
コンクリート表面処理工（チップング）		m	1.048	
鉄筋探査工	横向き	m	0.417	
	下向き	m	0.631	
鉄 筋	D19	kg	83	
	D16	kg	24	
	合計	kg	107	

※既設橋 橋脚に設置する面はコンクリート表面処理を施す

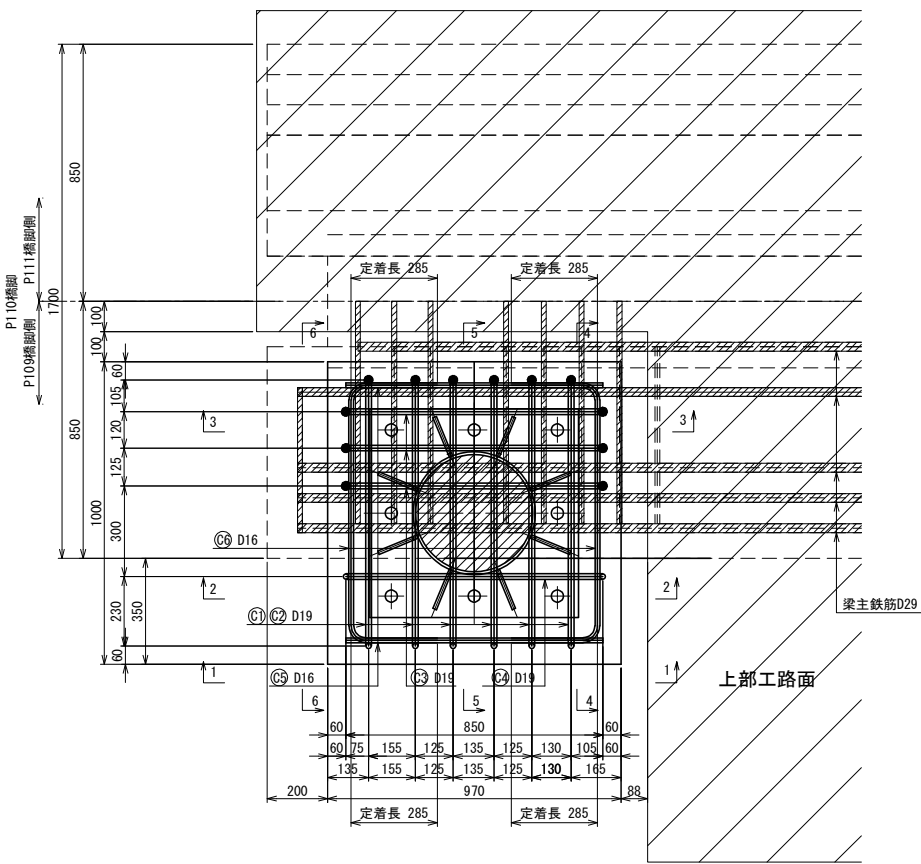
北 関 東 自 動 車 道 下野スマートＩＣ舗装工事			
図面の種類	橋梁部案内環識構造詳細図 (9)		
	縮 尺	図示	図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所		

橋梁部案内標識構造詳細図（１０）

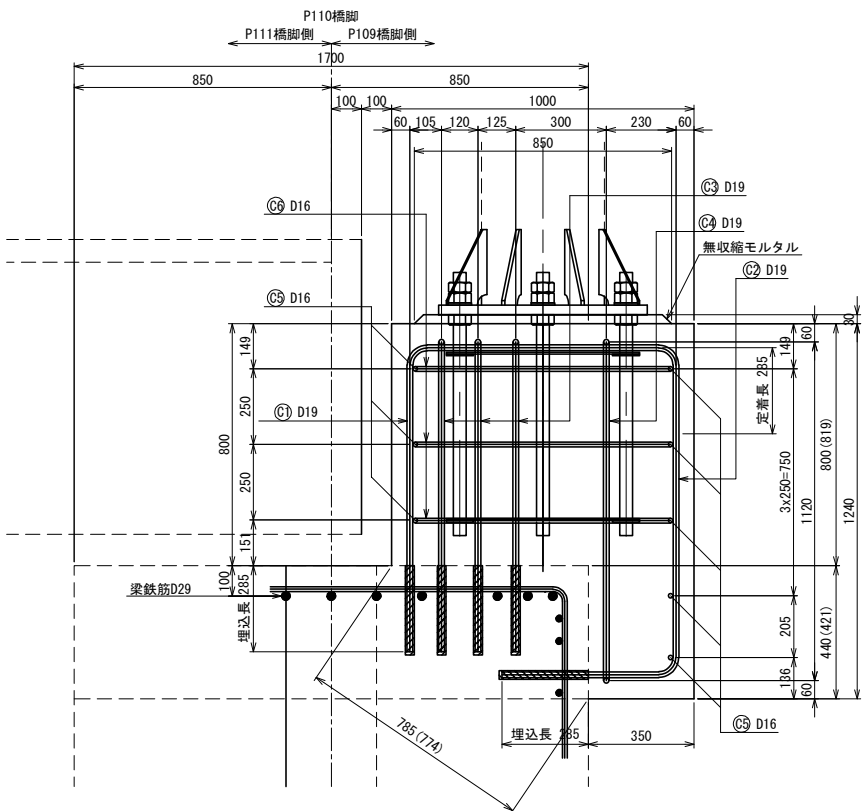
壬生高架橋 P110橋脚 東行き STA.123+24

F22 標識基礎工 配筋図(その1) 縮 尺 1:25

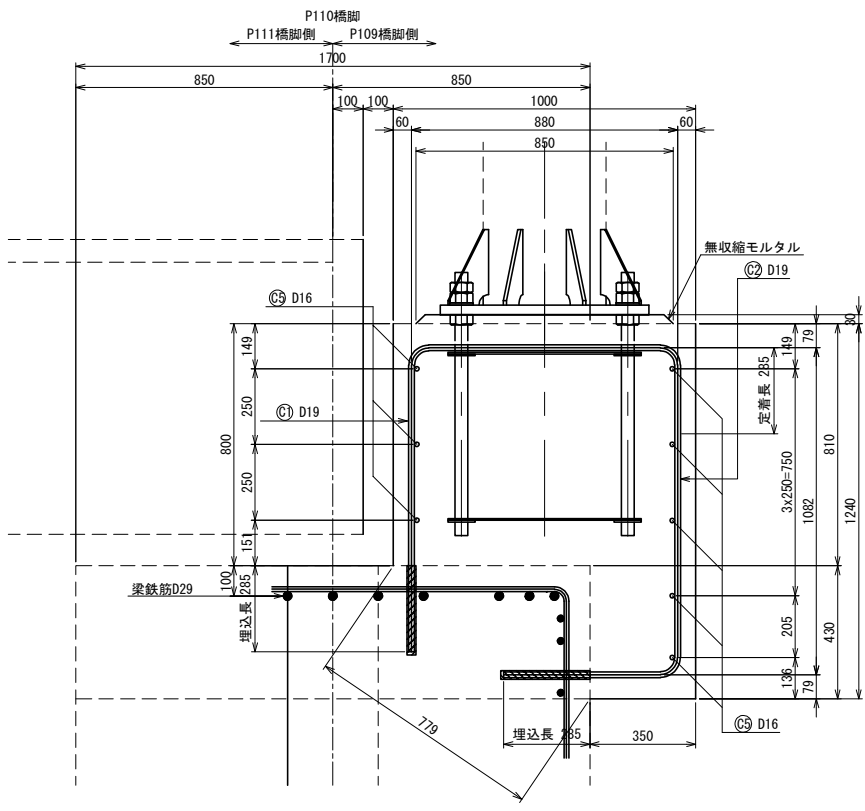
平面図



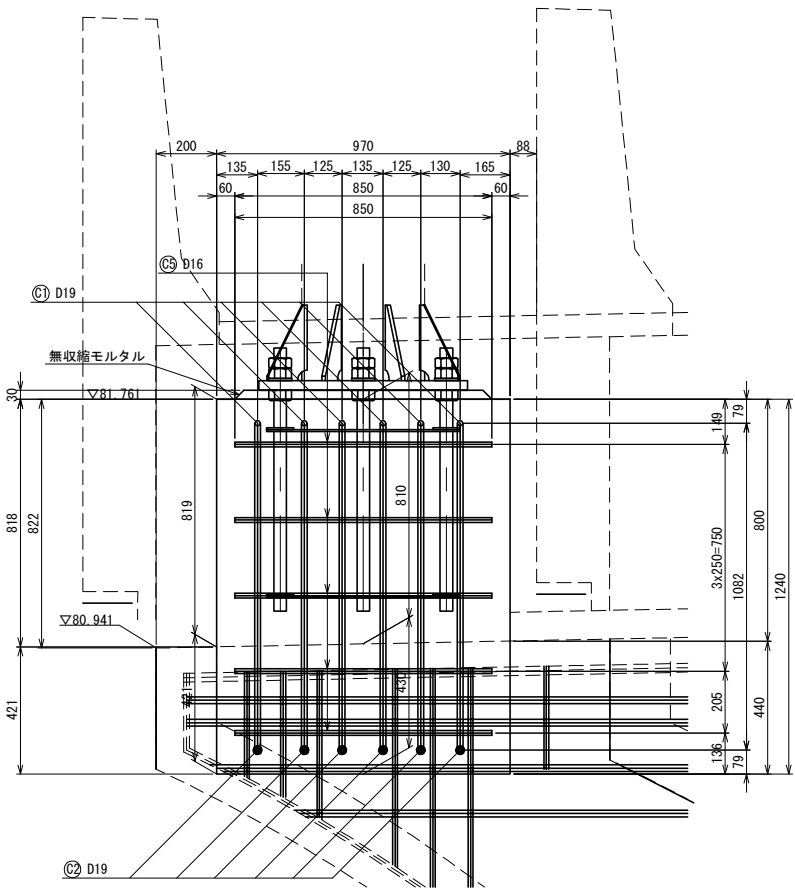
4 - 4 , (6 - 6)



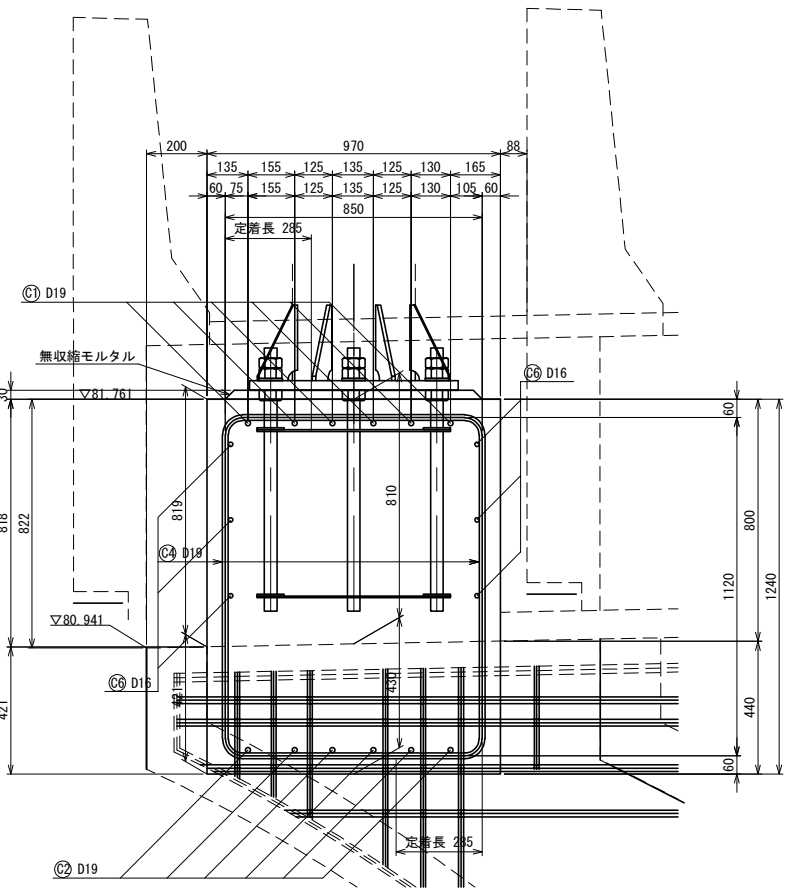
5 - 5



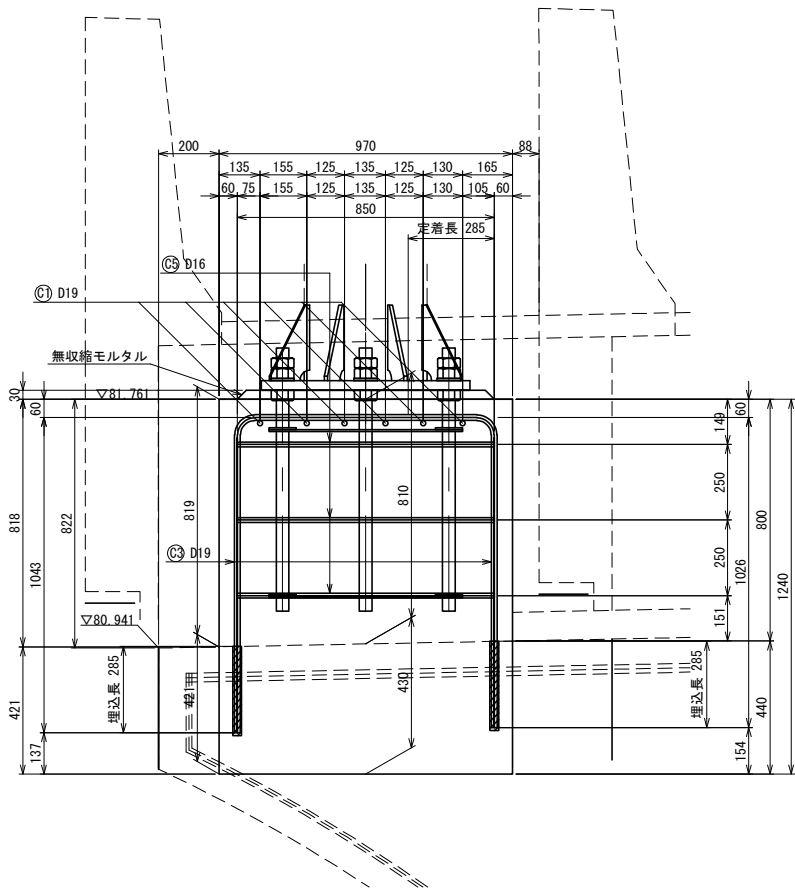
1 - 1



2 - 2



3 - 3



- 注)
1. 施工にあたっては、現地計測を実施して既設構造寸法を再確認する事。
 2. コンクリートの設計基準強度は24N/mm2とする。ただし、設計計算では、既設コンクリートと同様の強度とみなす。
 3. 使用鉄筋はSD345とする。
 4. コンクリートの打設時は、既設コンクリート面を湿潤状態にする事。
 5. アンカー削孔箇所は鉄筋探索を行い既設鉄筋を破損させない事。

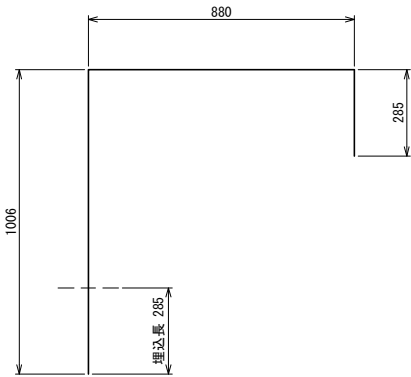
北 関 東 自 動 車 道 下野スマート！C舗装工事		
図面の種類	橋梁部案内標識構造詳細図 (1 0)	
縮 尺	図示	図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所	

壬生高架橋 P110橋脚 東行き STA. 123+24

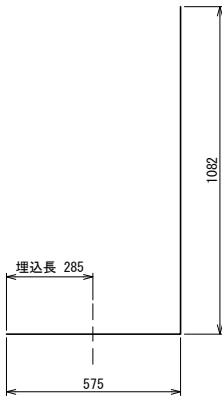
壬生高架橋 P110橋脚 東行き STA. 123+24

F22 標識基礎工 配筋図(その2) 縮 尺 1:25

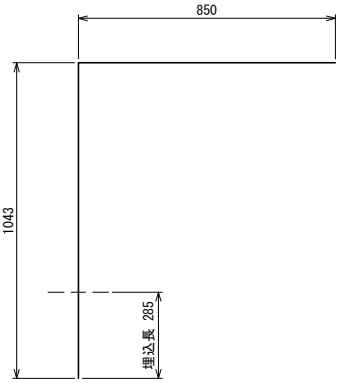
鉄筋加工図



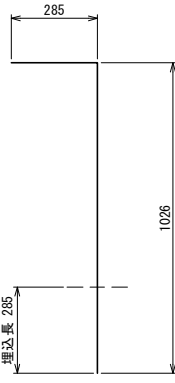
© 6 - D19 x 2130



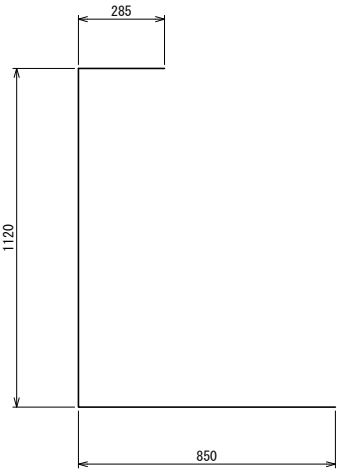
©2 6 - D19 x 1640



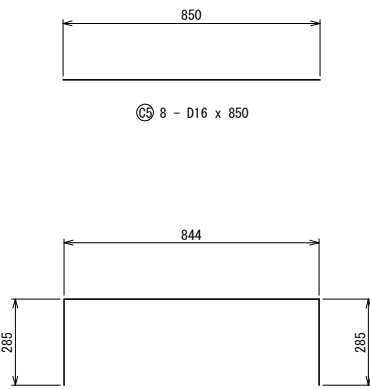
©3-1 3 - D19 x 1870



©3-2 3 - D19 x 1290

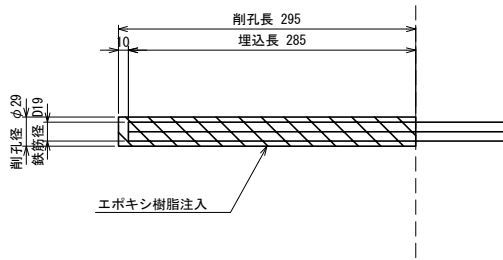


④ 2 - D19 x 2210



© 6 - D16 x 1380

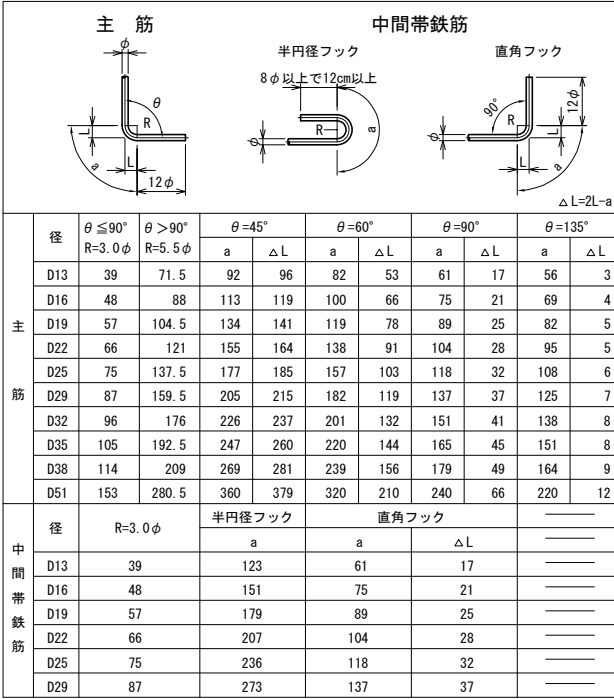
鉄筋埋込詳細 縮尺 1:7.5



壬生高架橋 P110 鉄筋表

記号	径	長さ (mm)	本数	単位重量	一本当重量	重量 (kg)
C1	D19	2130	6	2.25	4.79	29
C2	D19	1640	6	2.25	3.69	22
C3-1	D19	1870	3	2.25	4.21	13
C3-2	D19	1290	3	2.25	2.90	9
C4	D19	2210	2	2.25	4.97	10
C5	D16	850	8	1.56	1.33	11
C6	D16	1380	6	1.56	2.15	13
Σ						107
D19						83
D16						24
Σ						107

鉄筋加工寸法表



注)

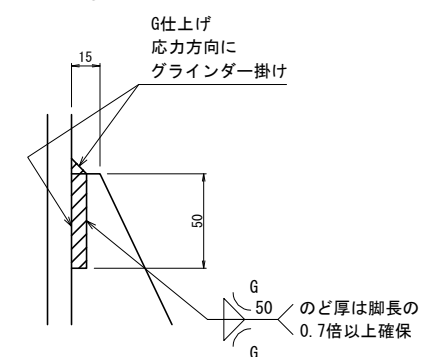
1. コンクリートの設計基準強度は24N/mm²とする。
ただし、設計計算では、既設コンクリートと同様の強度とみなす。
2. 使用鉄筋はSD345とする。

北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類	橋梁部案内標識構造詳細図 (11)		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所		

③ 部詳細図 S=1:10

注 意

- (1) スクラップは、全て $R=35$ とする。
- (2) キャッププレートの R は曲率半径を示す。
- (3) 普通ボルトについては、緩み止めナットとする。



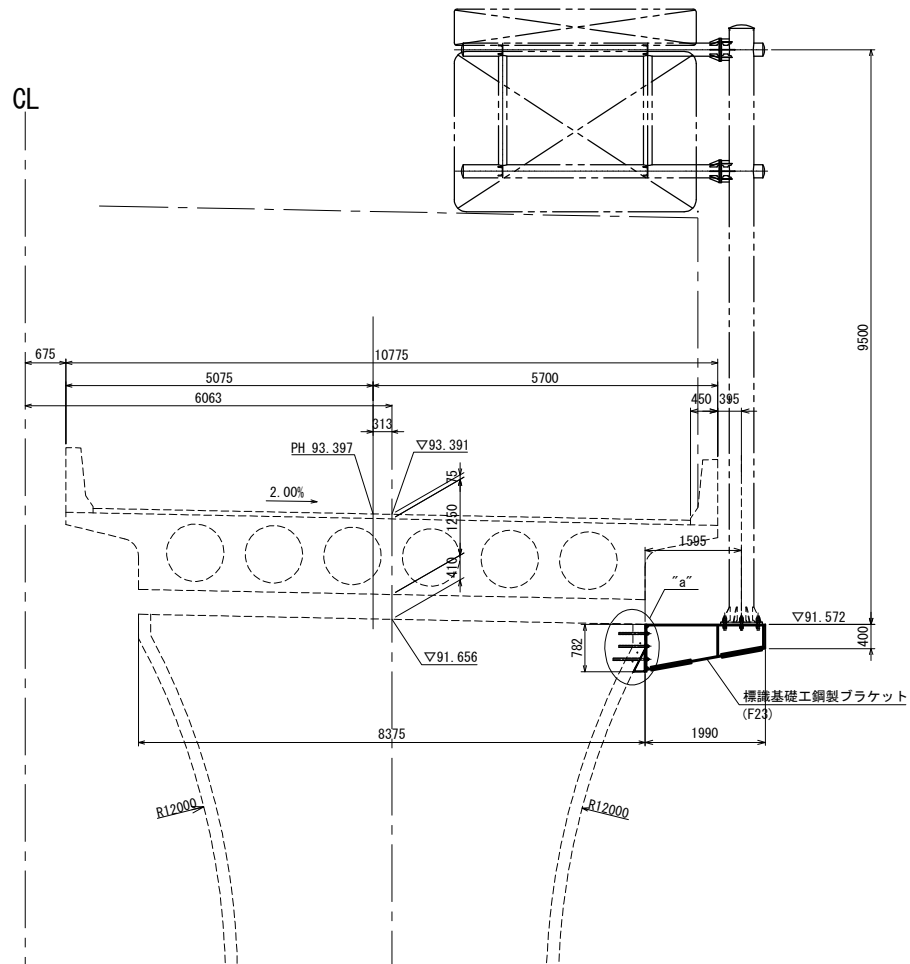
北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事		
図面の種類	橋梁部案内標識構造詳細図 (1 2)	
	縮 尺	図示 図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所	

橋梁部案内標識構造詳細図（１３）

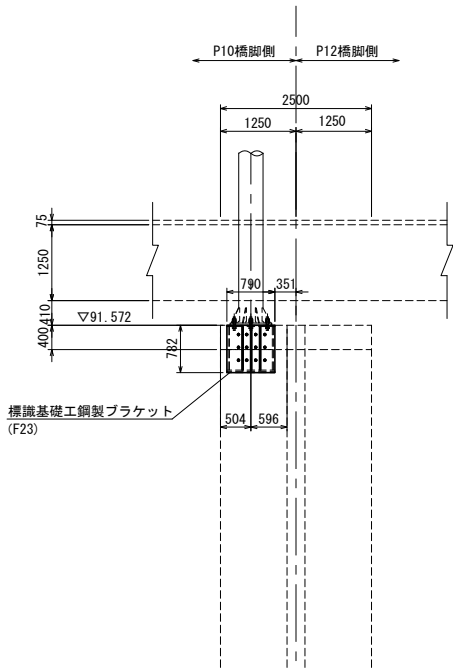
下野大橋 P11橋脚 西行き STA.135+29.9

F23 標識基礎工鋼製ブラケット図（その1）縮 尺 1:125

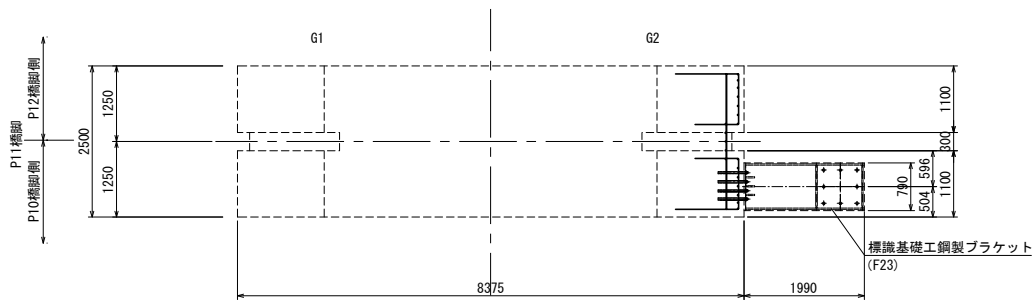
正面図 縮尺 1:125



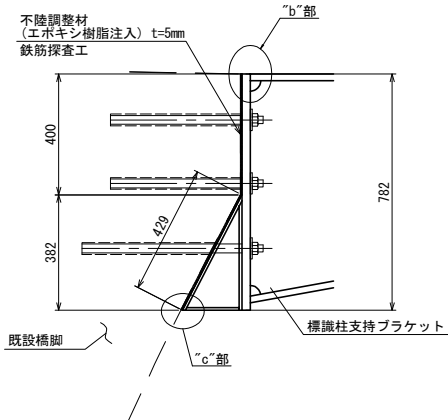
側面図 縮尺 1:125



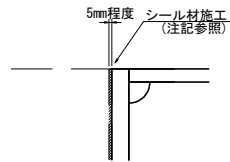
平面図 縮尺 1:125



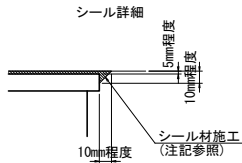
“a”部詳細 S=1:25



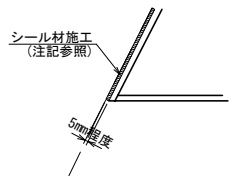
“b”部詳細 S=1:12.5



A - A S=1:12.5



“c”部詳細 S=1:12.5



材料表

1箇所当り					
KIND	DIMENSION	UNIT	WEIGHT	NUM	TOTAL
		WEIGHT	(kg)	BER	WEIGHT
PL	790x 28x 782	174	136	1	136
PL	790x 22x 1962	136	267	1	267
PL	790x 22x 1998	136	272	1	272
PL	713x 22x 1962	123	181	2	362
PL	150x 22x 713	25.9	18.1	3	54
PL	500x 22x 706	86.4	61	1	61
PL	361x 22x 706	62.3	44	1	44
DB	D 29x 510	5.04	2.57	8	21
NT	M 24		0.108	8	1
WS	M 24		0.035	8	1
DB	D 29x 605	5.04	3.05	4	12
NT	M 24		0.108	4	1
WS	M 24		0.035	4	1
PL	600 φ x 9		20	1	20
PL	680 φ - 480 φ x 25		35.8	2	72
BN	M 16x100		0.232	6	1
PL	750x 9x 600	53	26.4	1	26
PL	900x 25x 680	177	51.8	2	104
BN	M 16x100		0.232	6	1
PL	430x 9x 790	30.4	24	1	24
PL	363x 9x 790	25.6	20.2	1	20
PL	178x 9x 790	12.6	9.95	1	10
PL	345x 9x 173	24.4	2.11	5	11
					1522
					kg

材料表

1箇所当り				
項目	規格	単位	数量	適 用
コンクリート削孔箇所	φ39 , L=445	箇所	12	
コンクリート削孔長	φ39 , L=445	m	5.340	
エポキシ樹脂	削孔部	リットル	2.931	
	ブラケット背面不陸調整	〃	3.279	
	合計	〃	6.21	
鉄筋探索工	横向き	m	0.656	
マンホール蓋 落下防止ワイヤー	落下防止ワイヤー φ6 (SUS304)	m	3.000	
	アイボルト M8 (SS400)	個	8	ナイロンコーティング (250μm以上)
	シャックル BB型 8 (SUS304)	個	8	
	ワイヤー固定金具 φ6用 (SCS13)	個	8	

注記

1. ブラケットと既設コンクリート面の隙間にエポキシ樹脂を注入、充填し確実に密着させること。
橋脚面は目荒しを行うこと。
2. ブラケット全周にシール材施工すること。
3. 各種寸法については、現地計測後に確定する。

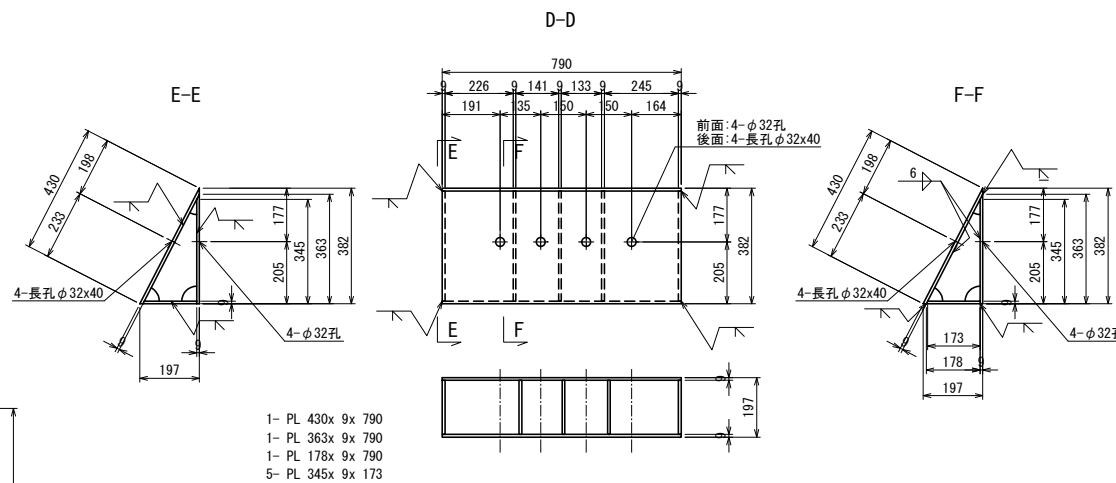
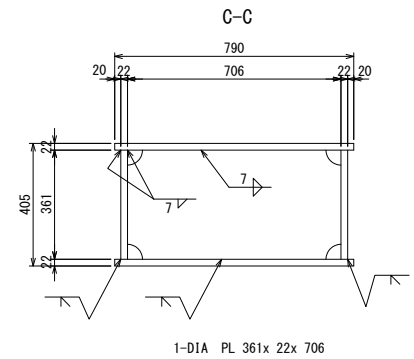
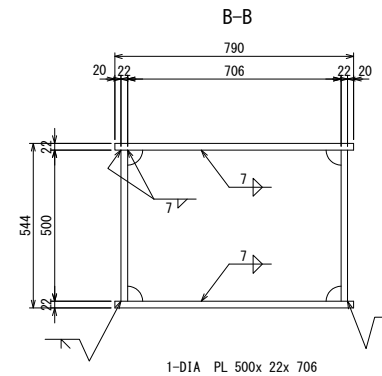
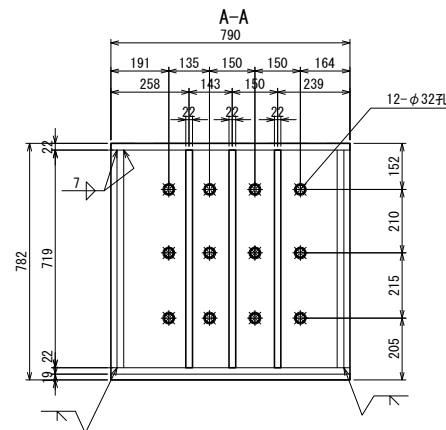
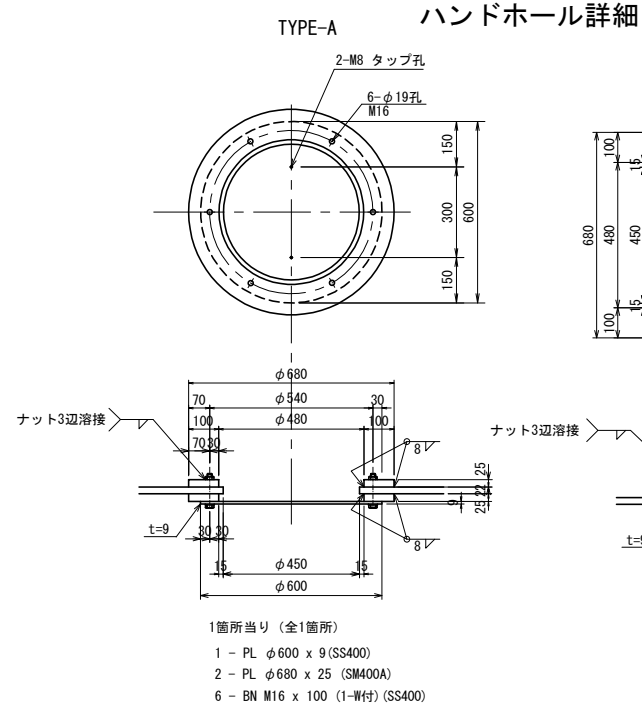
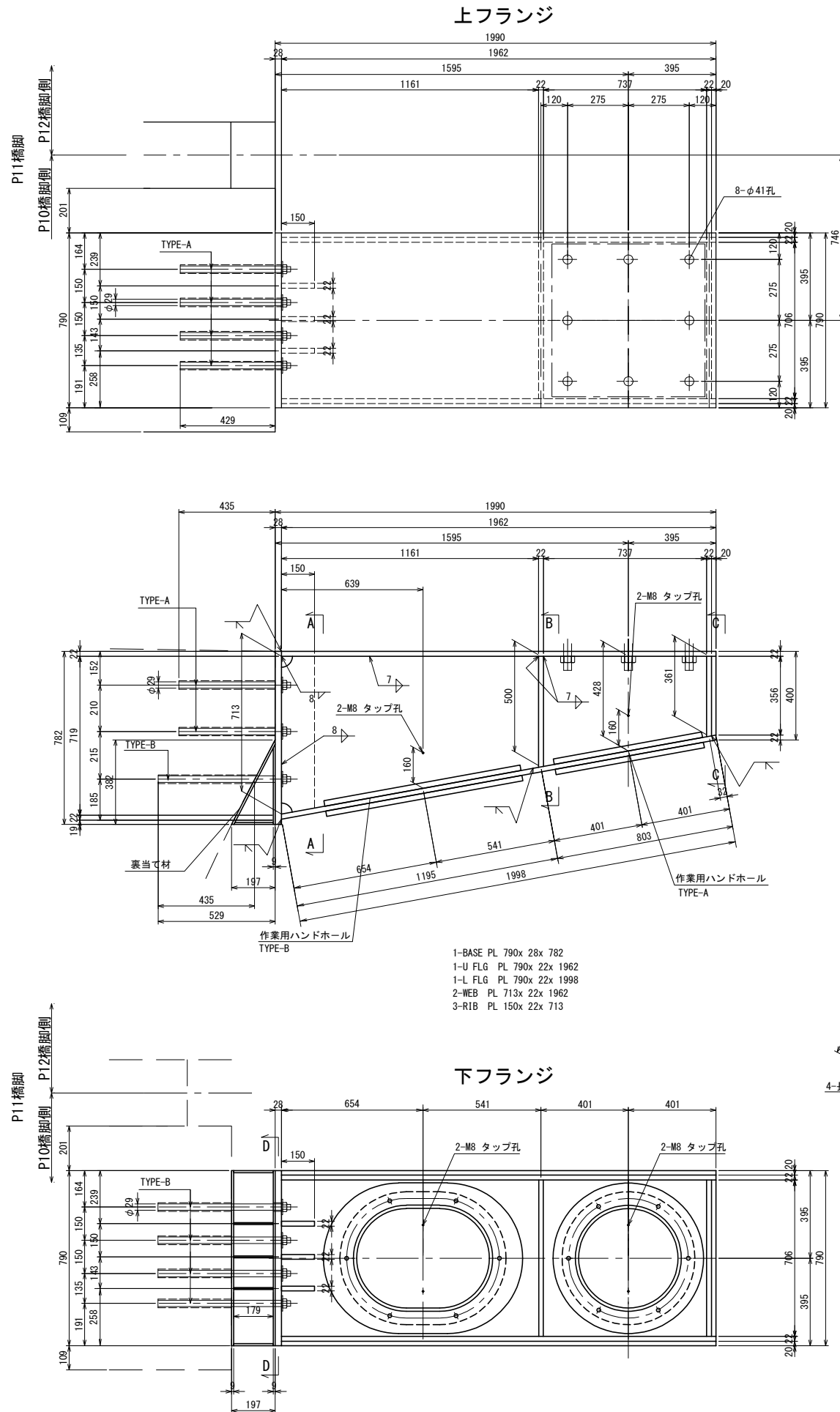
北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類	橋梁部案内標識構造詳細図 （１３）		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

橋梁部案内標識構造詳細図（１４）

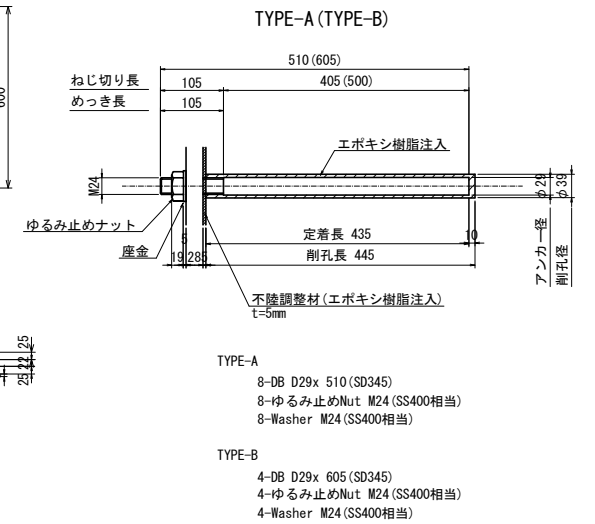
下野大橋 P11橋脚 西行き STA.135+29.9

F23 標識基礎工鋼製ブラケット図（その2）縮 尺 1:125

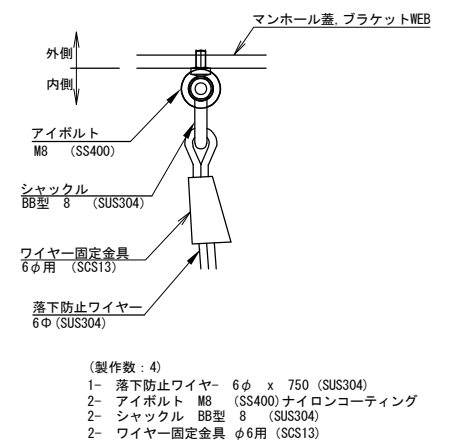
26 / 55



アンカーボルト構造図 S=1:12.5



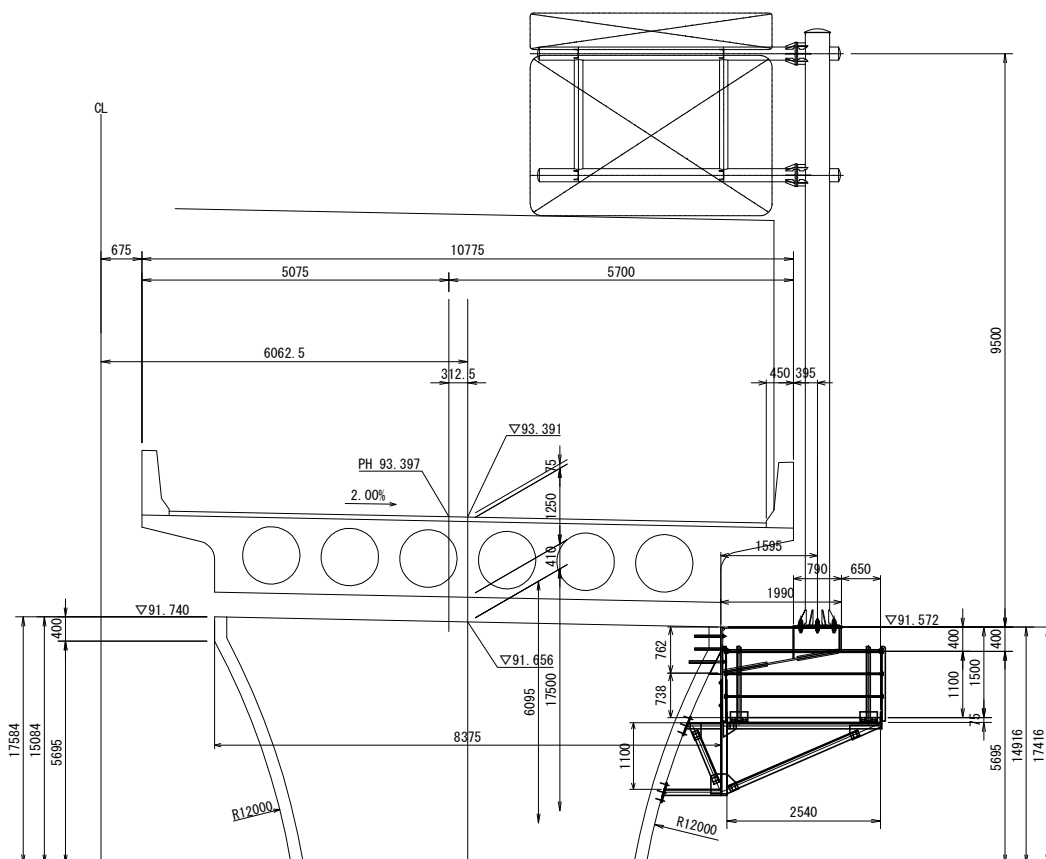
蓋落下防止策詳細



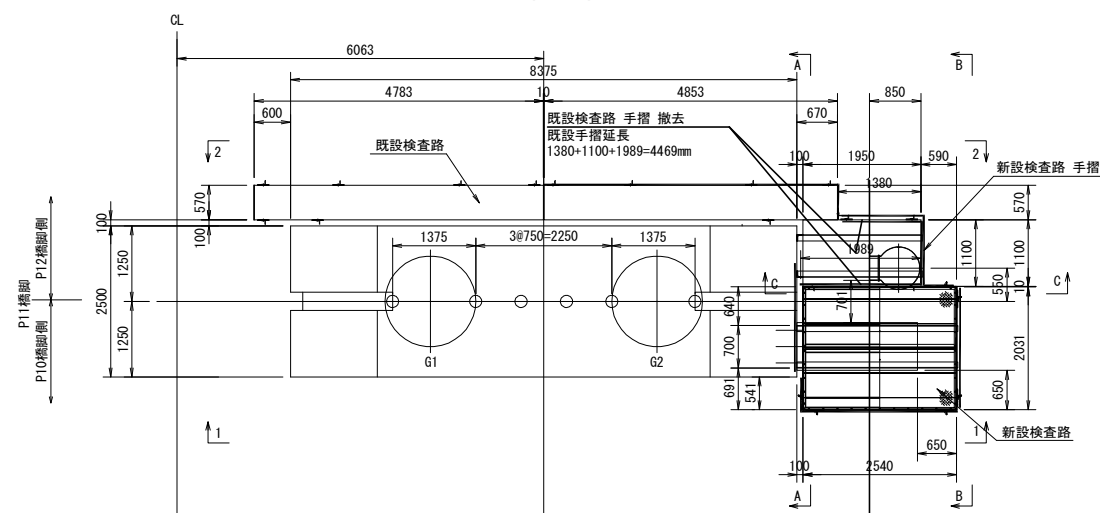
- 注記)
- 特記なき材質は全てSM400Aとする。
 - 特記なきスカーラップは全てR50とする。
 - 部材は全て、溶融亜鉛めっきとする。
亜鉛めっきの膜厚は、JIS H 8641 HDZT77 (HDZ55) とする。
但し、板厚3.2mm未満の部材と普通ボルト・ナットはHDZT49 (HDZ35)、
板厚3.2mm以上6.0mm未満の部材はHDZT63 (HDZ45) とする。
 - ねじの突出端はねじ山3山以上を確保すること。
 - ブラケットと既設コンクリート面の隙間にエポキシ樹脂を注入、
充填し確実に密着させること。
橋脚面は目荒しを行うこと。
 - ブラケット全周にシール材施工すること。
 - ※印は新設アンカーボルトを示す。
 - 各種寸法については、現地計測後に確定する。

北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC 橋梁部案内標識構造詳細図 (1 4)			
図面の種類	縮 尺	図示	図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

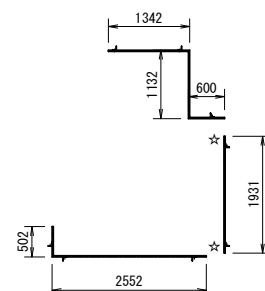
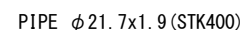
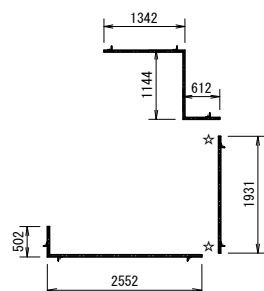
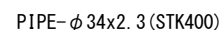
1 - 1



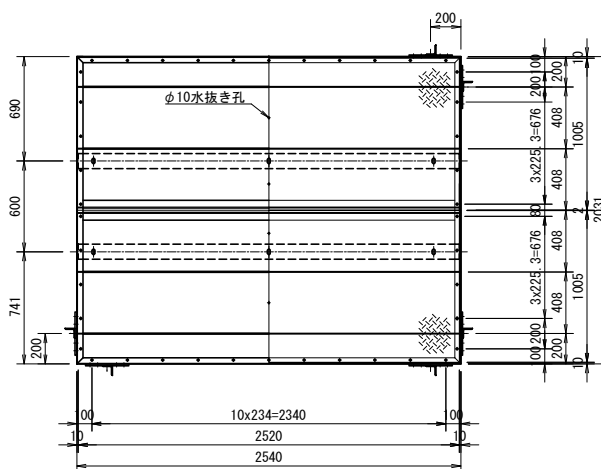
平面图



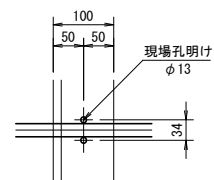
手摺寸法図



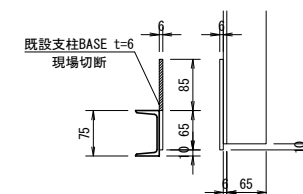
歩廊拡大図 縮尺 1:50



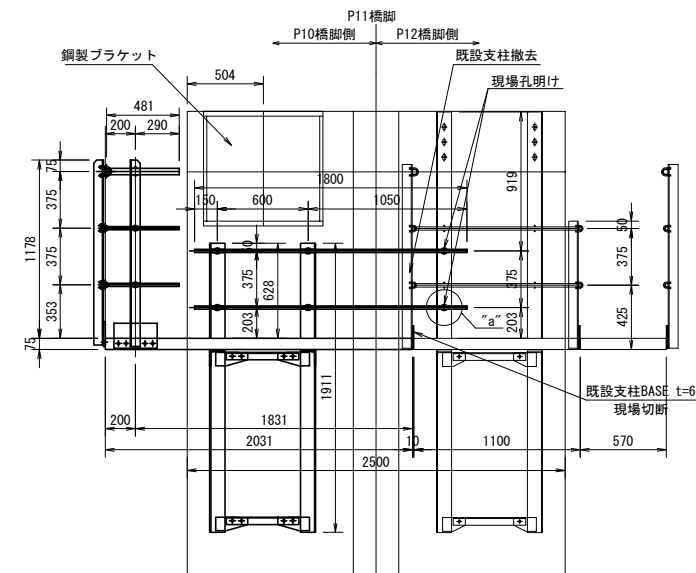
“a”部詳細図 縮尺 1:12.5



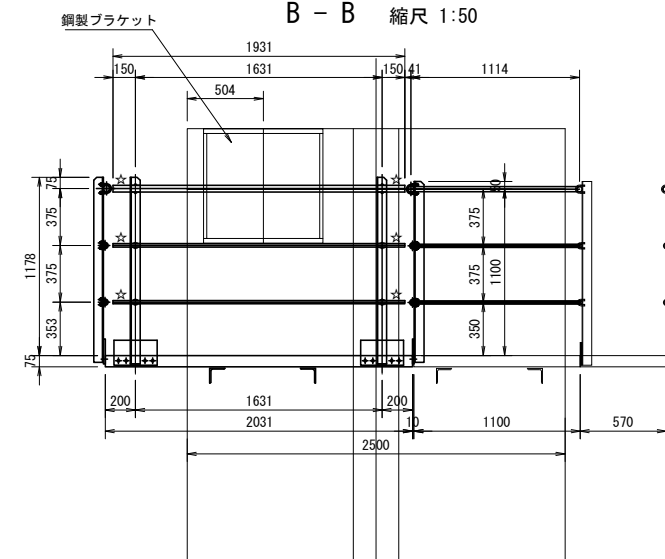
D - D 縮尺 1:12.5



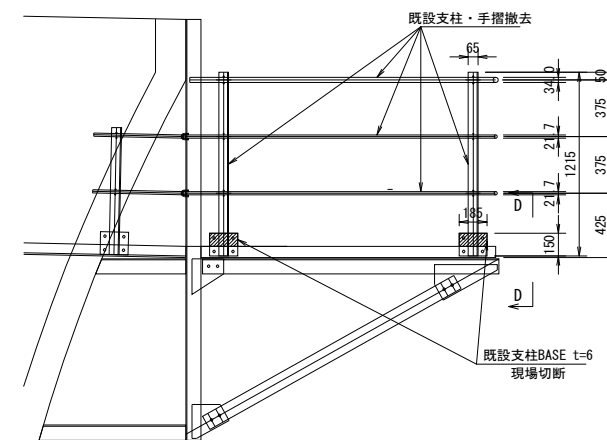
A - A 縮尺 1:50



B - B 縮尺 1:50



C - C 縮尺 1:50



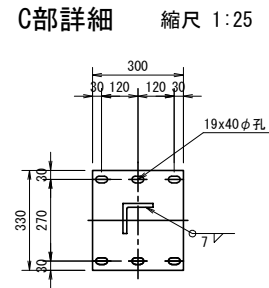
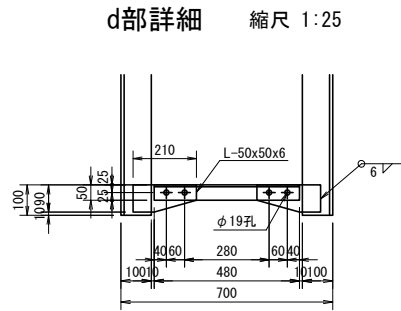
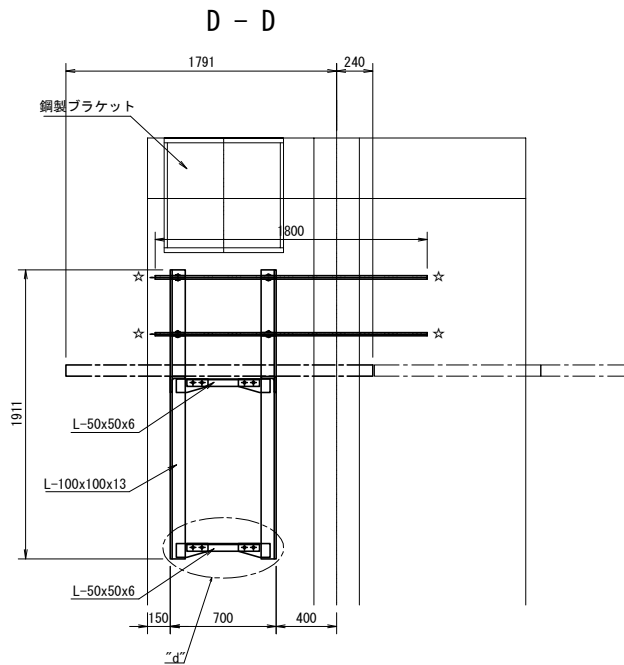
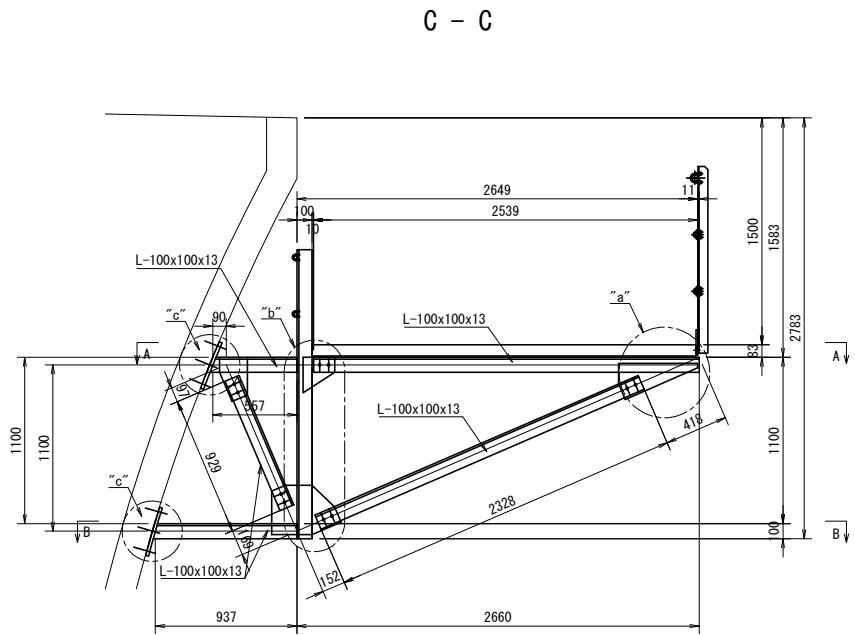
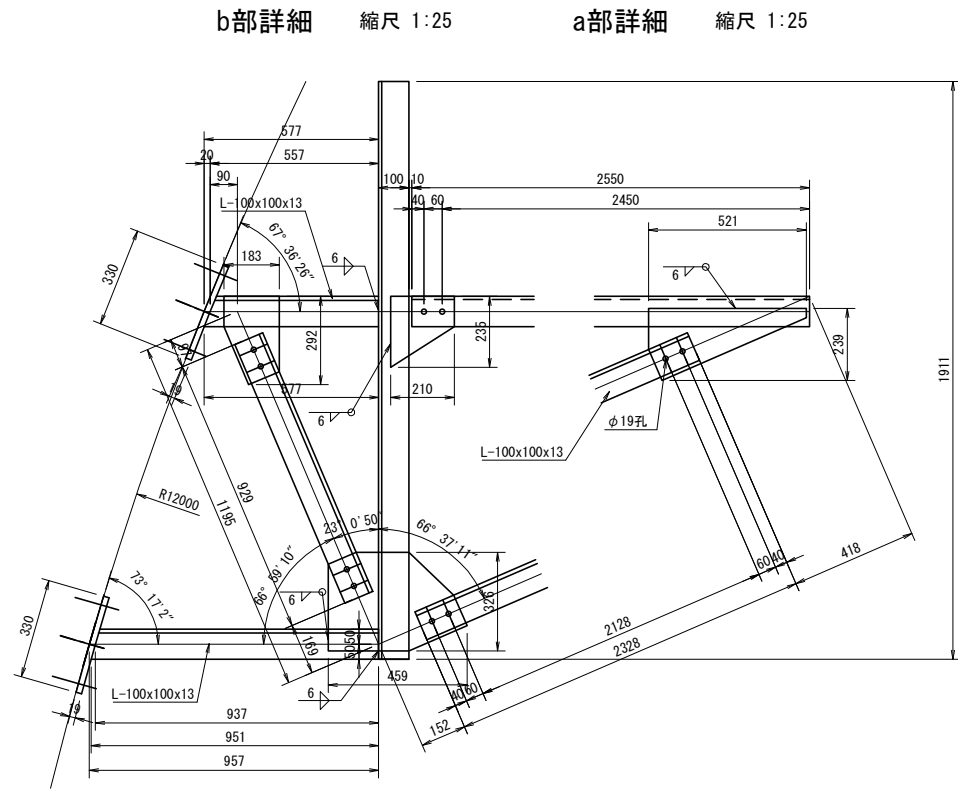
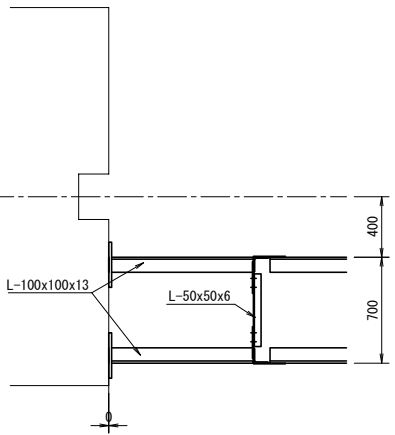
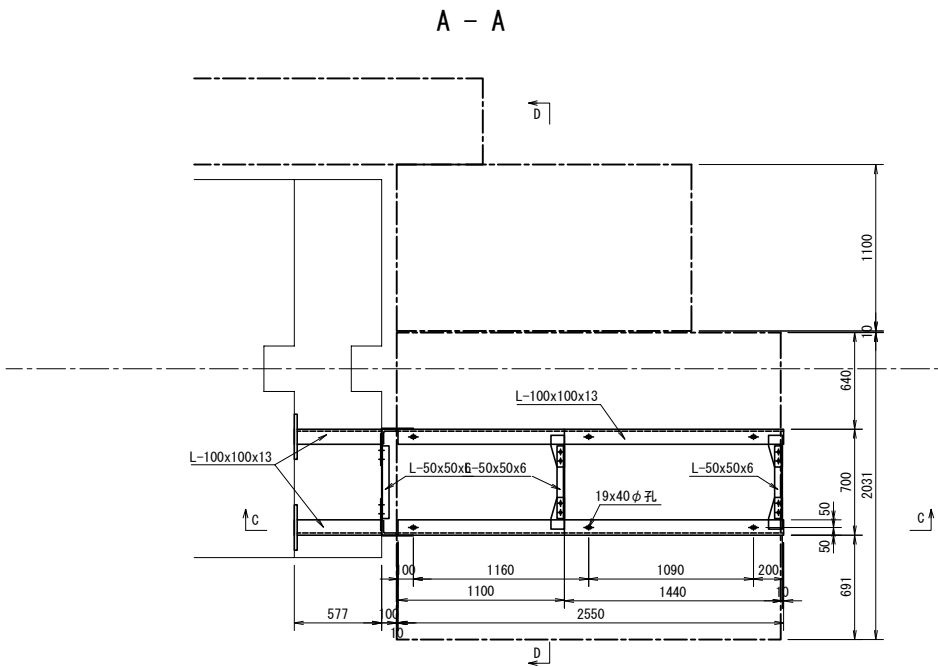
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. 特記なきカラーは、全て3Rとする。
3. Uボルト付き以外のナットは、全て縦止めナットを使用すること。
4. 部材は全て、溶融亜鉛めっきとする。
亜鉛めっきの厚度は、JIS H 8641 HDZT77 (HDZ5) とする。
但し、板厚3.2mm未満の部材と普通ボルト・ナットはHDZT49 (HDZ35)、
板厚3.2mm以上、6.0mm未満の部材はHDZT63 (HDZ45) とする。
5. ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し、
ボルト径+3mmを標準とする。
6. 床材に綫鋼板を使用する場合は、直径10mmの
排水孔を間隔1m (0.7m²) 程度に1箇所
程度設けること。

北 関 東 自 動 車 道 下野スマートＩＣ舗装工事		
図面の種類	橋梁部案内標識構造詳細図 (1 5)	
縮 尺	図示	図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所	

橋梁部案内標識構造詳細図 (16)

下野大橋 P11橋脚 西行き STA. 135+29.9

下部工検査路詳細図(その2) 縮尺 1:125



材料表

KIND	DIMENSION	UNIT WEIGHT	WEIGHT (kg)	NUM BER	TOTAL WEIGHT	NOTE
L	100x 100x 13x 2550	19.1	48.7	2	97	
L	100x 100x 13x 2328	19.1	44.5	2	89	
L	100x 100x 13x 577	19.1	11	2	22	
L	100x 100x 13x 951	19.1	18.2	2	36	
L	100x 100x 13x 929	19.1	17.7	2	35	
L	100x 100x 13x 1911	19.1	36.5	2	73	
L	50x 50x 6x 480	4.43	2.13	4	9	
PL	521x 9x 239	36.8	5.1	2	10	
PL	210x 9x 235	14.8	2.47	2	5	
PL	326x 9x 459	23	8.55	2	17	
PL	292x 9x 183	20.6	3.05	2	6	
PL	210x 9x 90	14.8	1.17	8	9	
BN	M 16x 50 (2-W)	0.162	20	3		
PL	330x 19x 300	49.2	14.8	4	59	BASE
AN	M 16x125		-	24	-	打込形式
BN	M 16x 45 (2-W)		0.154	16	2	
P	21.7φx1.9x 1800		1.67	2	3	H-TIE
UB	呼び 15C型		0.118	4	1	
					476	kg

1箇所当り

新設数量（製作数:1）

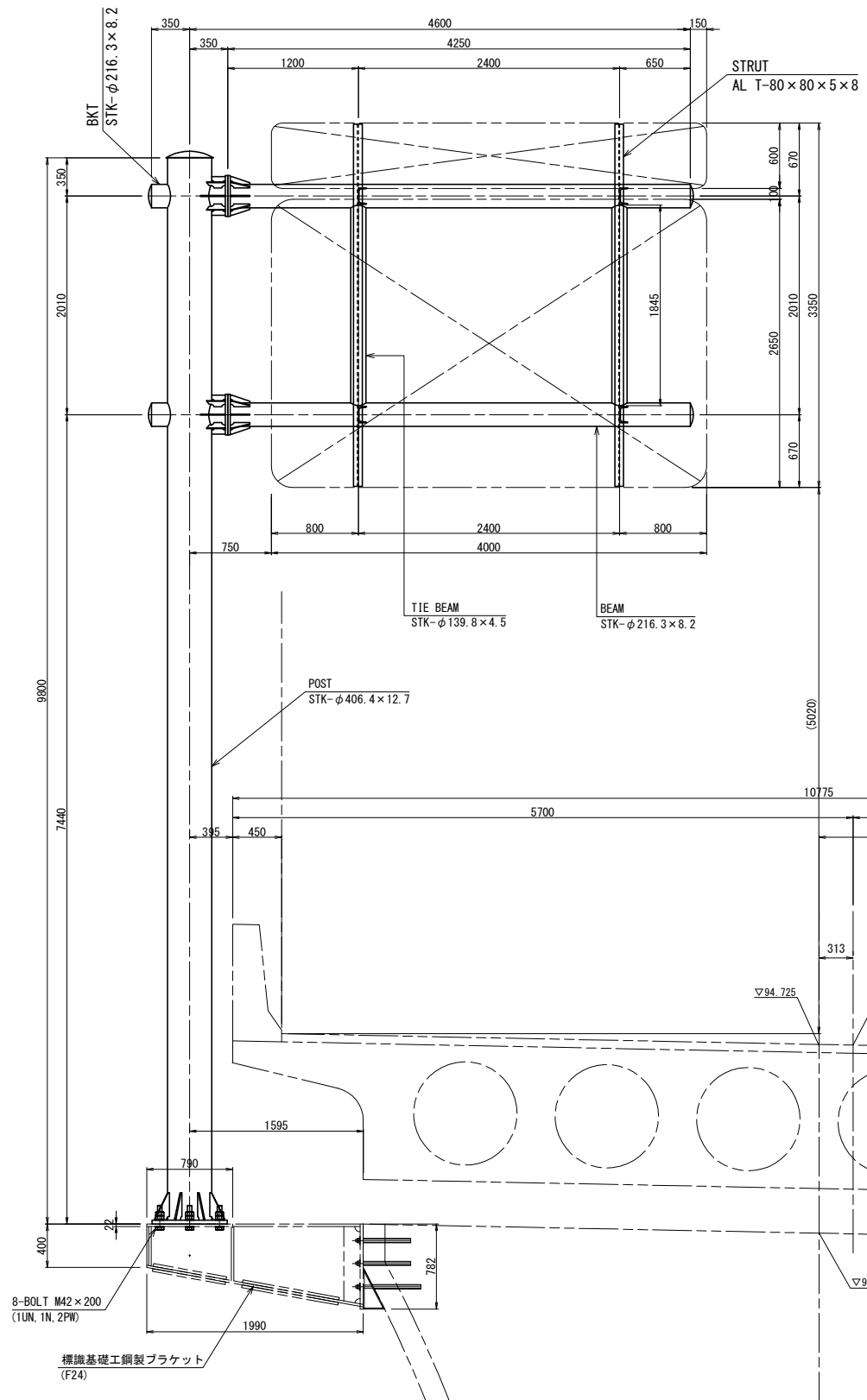
2 - L 100 x 100 x 13 x 2550
2 - L 100 x 100 x 13 x 2328
2 - L 100 x 100 x 13 x 577
2 - L 100 x 100 x 13 x 951
2 - L 100 x 100 x 13 x 929
2 - L 100 x 100 x 13 x 1911
4 - L 50 x 50 x 6 x 480
2 - PL 521 x 9 x 239 (SM400A)
2 - PL 210 x 9 x 235 (SM400A)
2 - PL 326 x 9 x 459 (SM400A)
2 - PL 292 x 9 x 183 (SM400A)
8 - PL 210 x 9 x 90 (SM400A)
20 - BN M16 x 50 (2-W)
4 - L 330 x 19 x 300 (SM400A)
24 - ホイプアーク M16 x 125
16 - BN M16 x 45 (2-W)
2 - PIPE $\phi 21.7 \times 1.9 \times 1800$ (STK400)
4 - U. BOLT ぴり 15C

注記

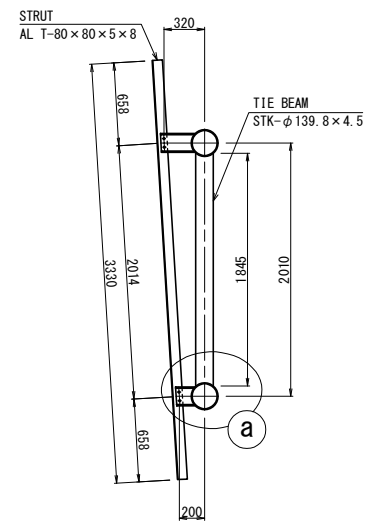
1. 特記なき材質は、全てS400とする。
2. 特記なきカクタブは、全て35Rとする。
3. Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
4. 部材は全て、溶融亜鉛めっきとする。
亜鉛めっきの膜厚は、JIS H 8641 HDZT77 (HDZ55)とする。
但し、板厚3.2mm未満の部材と普通ボルト・ナットはHDZT49 (HDZ35)、
板厚3.2mm以上6.0mm未満の部材はHDZT63 (HDZ45)とする。
5. ボルト孔は、メッキ層厚を考慮し、
ボルト径+3mmを標準とする。
6. 床材に編鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m (0.7m²) 程度に1箇所程度設けらる。

北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類	橋梁部案内標識構造詳細図 (1 6)		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所		

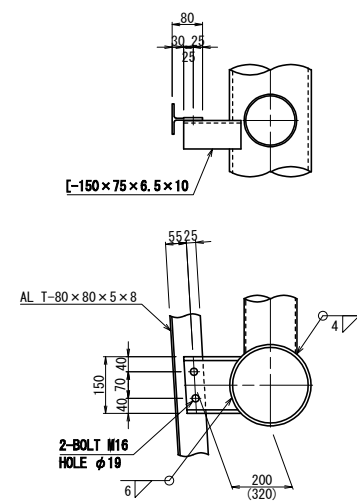
正 面 图 S=1:60



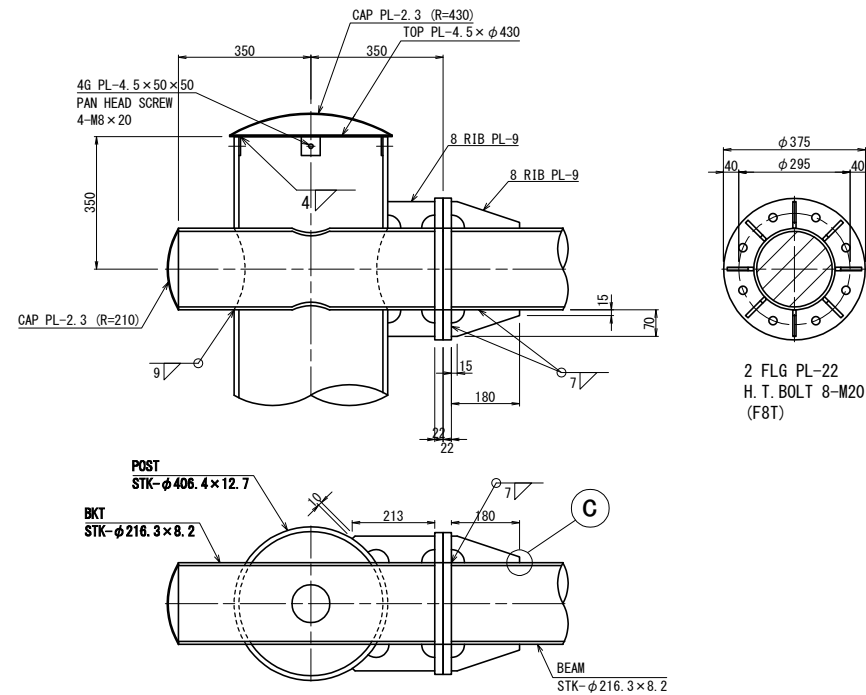
側 面 図 S=1:60



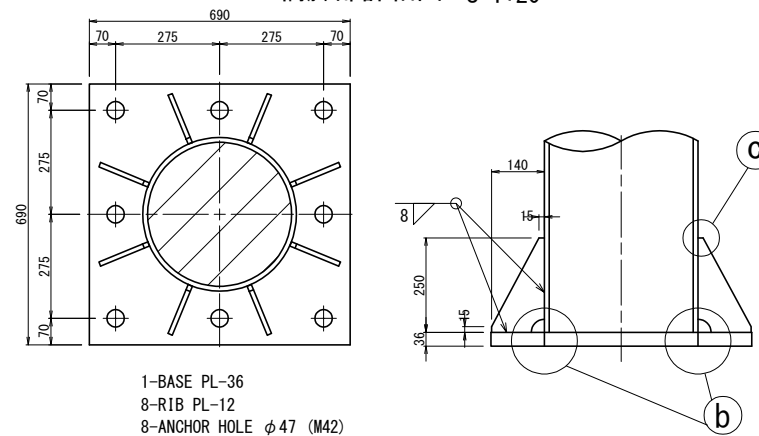
① 部詳細図 S=1:20



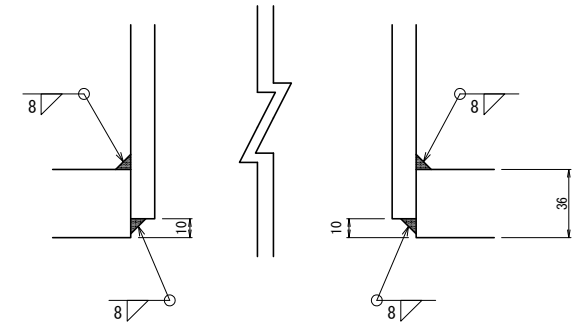
梁・柱の取合詳細図 S=1:20



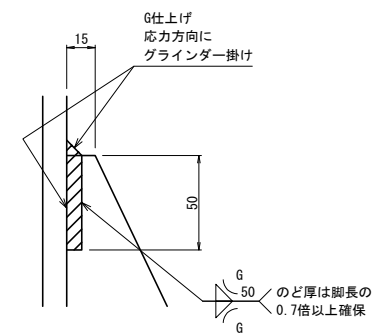
橋脚部詳細図 S=1:20



⑥ 部詳細図 S=1:10



③ 部詳細図 S=1:10



KIND	DIMENSION	UNIT WEIGHT	WEIGHT (kg)	NUMBER	TOTAL WEIGHT	NOTE
STK	$\phi \quad 406.4 \times 12.7 \times 9800$	123 kg/m	1205.40	1	1205.4	POST
PL	$36 \times 690 \times 690$		97.90	1	97.9	BASE PL
PL	$12 \times 140 \times 250$		1.56	8	12.5	RIB PL
PL	$4.5 \times \phi 430$		5.13	1	5.1	TOP PL
PL	$4.5 \times 50 \times 50$		0.09	4	0.4	G PL
PL	$2.3 \times \phi 450$		2.87	1	2.9	CAP PL
STK	$\phi \quad 216.3 \times 8.2 \times 678$	42.1 kg/m	28.54	2	57.1	B KT
PL	$2.3 \times \phi 220$		0.69	2	1.4	CAP PL
PL	$22 \times \phi 375$		12.73	2	25.5	FLG PL
PL	$9 \times 70 \times 213$		1.05	16	16.8	RIB PL
STK	$\phi \quad 216.3 \times 8.2 \times 4228$	42.1 kg/m	178.00	2	356.0	BEAM
PL	$2.3 \times \phi 220$		0.69	2	1.4	CAP PL
PL	$22 \times \phi 375$		12.73	2	25.5	FLG PL
PL	$9 \times 70 \times 180$		0.38	16	6.1	RIB PL
STK	$\phi \quad 139.8 \times 4.5 \times 1845$	15.0 kg/m	27.68	2	55.4	TIE BEAM
[$150 \times 75 \times 6.5 \times 10 \times 152$	18.6 kg/m	2.83	2	5.7	PIECE
[$150 \times 75 \times 6.5 \times 10 \times 272$	18.6 kg/m	5.06	2	10.1	PIECE
H. T. BOLT	M 20 × 80 (F8T)			16		BEAM
M. BOLT	M 42 × 200 (1UN, 1N, 2PW)			8		BASE PL
M. BOLT	M 16 × 65 (1UN, 1N, 2PW, 1SW)			8		STRUT
PAN HEAD SCREW	M 8 × 20			4		TOP PL
			TOTAL		1885.2	

- 注 意
- (1) スクラップは、全て $R=35$ とする。
 - (2) キャッププレートの R は曲率半径を示す。
 - (3) 普通ボルトについては、緩み止めナットとする。

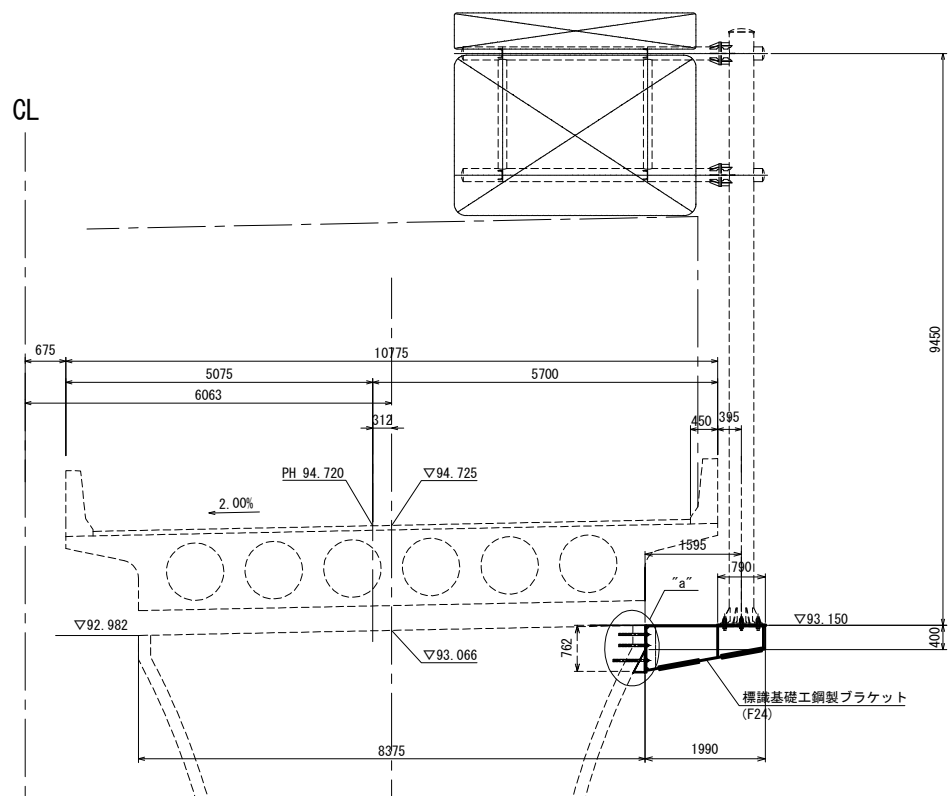
北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事		
図面の種類	橋梁部案内標識構造詳細図 (1 8)	
	縮 尺	図示 図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所	

橋梁部案内標識構造詳細図（１９）

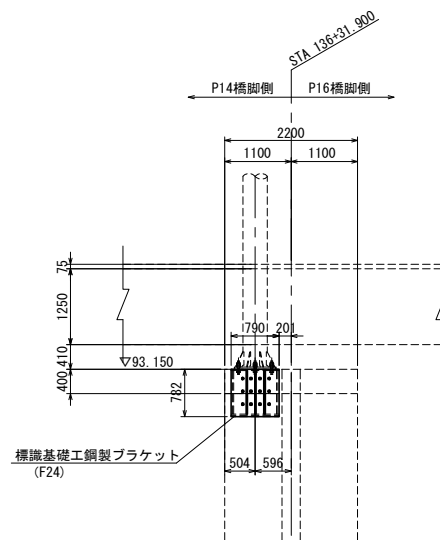
下野大橋 P33橋脚 西行き STA.144+06

F24 標識基礎工鋼製ブラケット図（その1）縮 尺 1:125

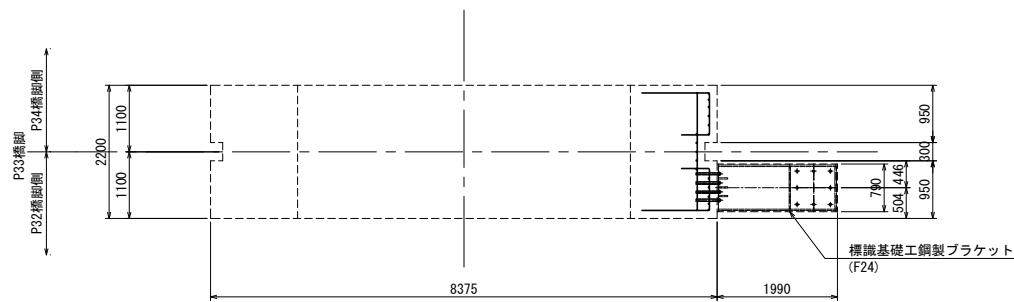
正 面 図 縮 尺 1:125



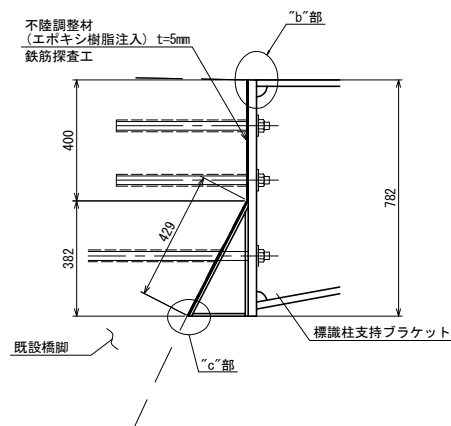
側 面 図 縮 尺 1:125



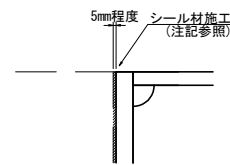
平 面 図 縮 尺 1:125



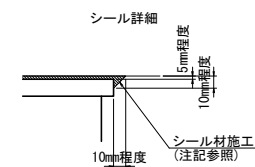
“a”部詳細 S=1:25



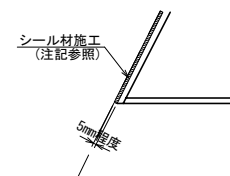
“b”部詳細 S=1:12.5



A - A S=1:12.5



“c”部詳細 S=1:12.5



材料表

KIND	DIMENSION	UNIT	WEIGHT (kg)	NUM BER	1箇所当り	
					TOTAL WEIGHT	NOTE
PL	790x 28x 782	174	136	1	136	BASE
PL	790x 22x 1962	136	267	1	267	FLG
PL	790x 22x 1998	136	272	1	272	FLG
PL	713x 22x 1962	123	181	2	362	WEB
PL	150x 22x 713	25.9	18.1	3	54	RIB
PL	500x 22x 706	86.4	61	1	61	DIA
PL	361x 22x 706	62.3	44	1	44	DIA
DB	D 29x 510	5.04	2.57	8	21	
NT	M 24		0.108	8	1	
WS	M 24		0.035	8	1	
DB	D 29x 605	5.04	3.05	4	12	
NT	M 24		0.108	4	1	
WS	M 24		0.035	4	1	
PL	600φx 9		20	1	20	HAND-A
PL	680φ- 480φx 25		35.8	2	72	HAND-A
BN	M 16x100		0.232	6	1	HAND-A
PL	750x 9x 600	53	26.4	1	26	HAND-B
PL	900x 25x 680	177	51.8	2	104	HAND-B
BN	M 16x100		0.232	6	1	HAND-B
PL	430x 9x 790	30.4	24	1	24	RIB
PL	363x 9x 790	25.6	20.2	1	20	RIB
PL	178x 9x 790	12.6	9.95	1	10	RIB
PL	345x 9x 173	24.4	2.11	5	11	RIB
					1522	kg

材料表

項目	規格	単位	数量	適用
コンクリート削孔箇所	φ39 , L=445	箇所	12	
コンクリート削孔長	φ39 , L=445	m	5.340	
エポキシ樹脂	削孔部	リットル	2.931	
	ブラケット背面不陸調整	〃	3.279	
	合計	〃	6.21	
鉄筋探査工	横向き	m	0.656	
マンホール蓋 落下防止ワイヤー	落下防止ワイヤー φ6 (SUS304)	m	3.000	
	アイボルト M8 (SS400)	個	8	ナイロンコーティング (250μm以上)
	シャックル BB型 8 (SUS304)	個	8	
	ワイヤー固定金具 φ6用 (SCS13)	個	8	

注記)

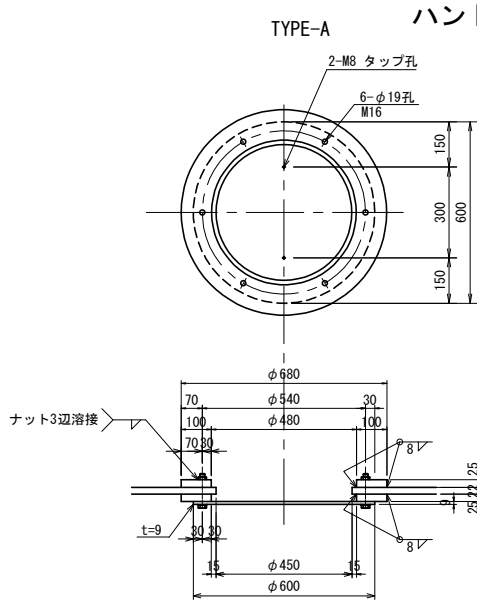
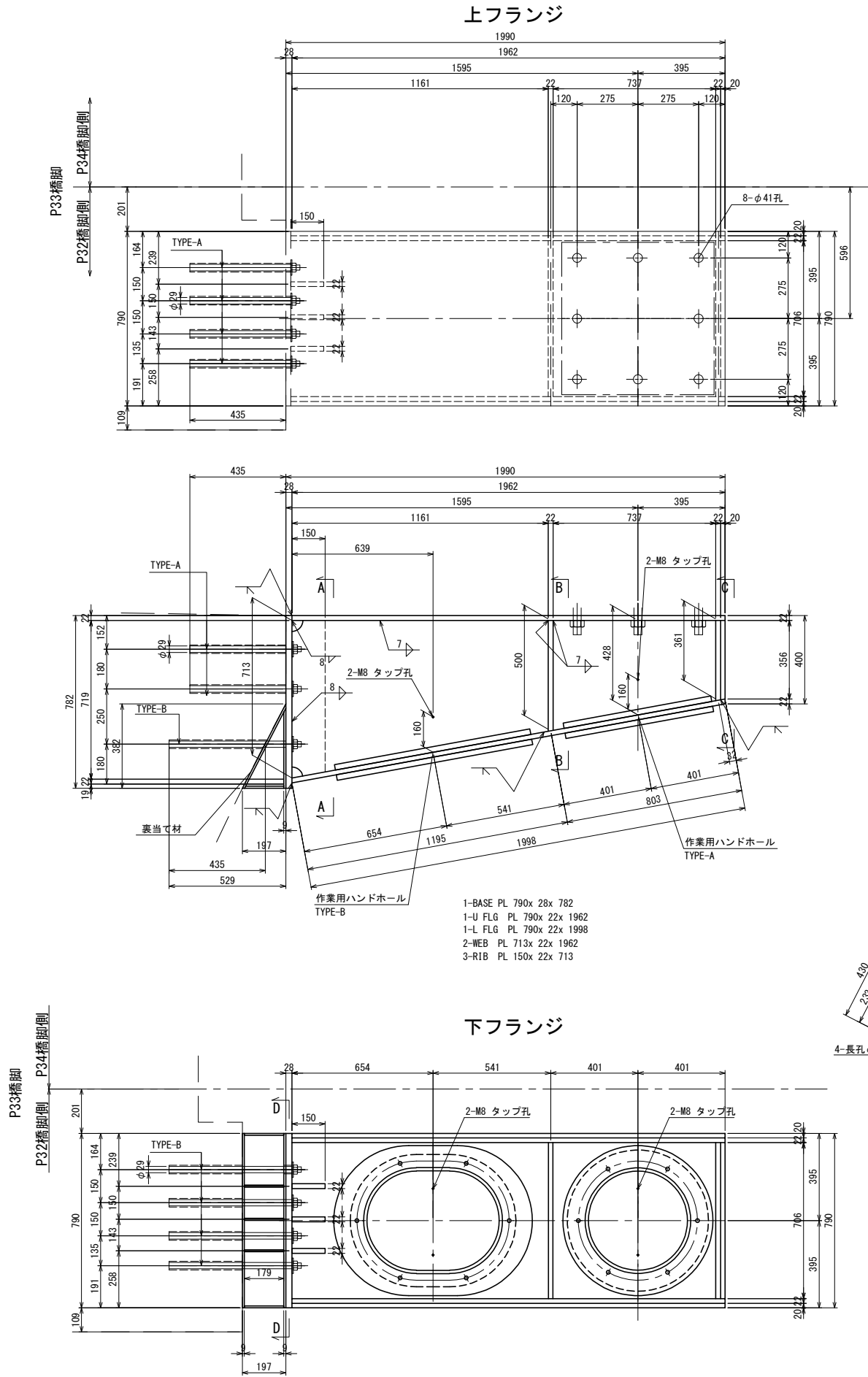
1. ブラケットと既設コンクリート面の隙間にエポキシ樹脂を注入、充填し確実に密着させること。
橋脚面は目荒しを行うこと。
2. ブラケット全周にシール材施工すること。
3. 各種寸法については、現地計測後に確定する。

北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類	橋梁部案内標識構造詳細図 (1 9)		
	縮 尺	図示	図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

橋梁部案内標識構造詳細図（20）

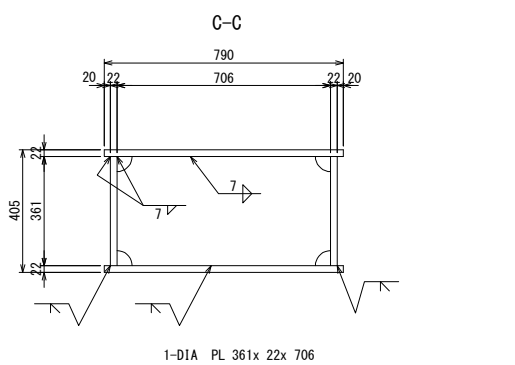
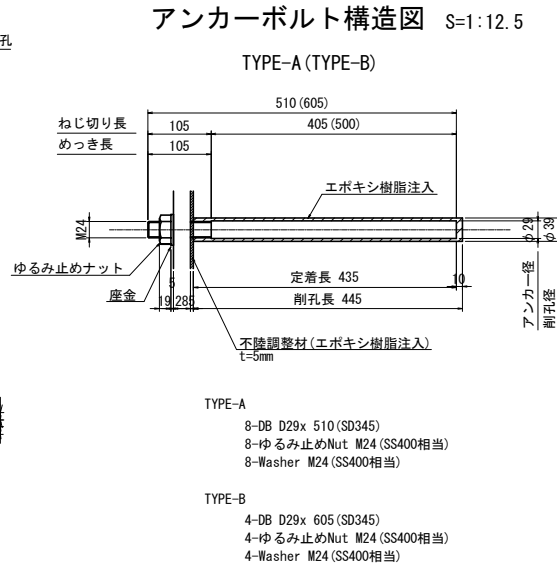
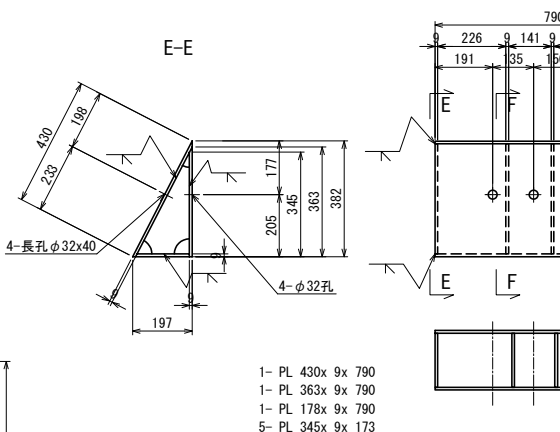
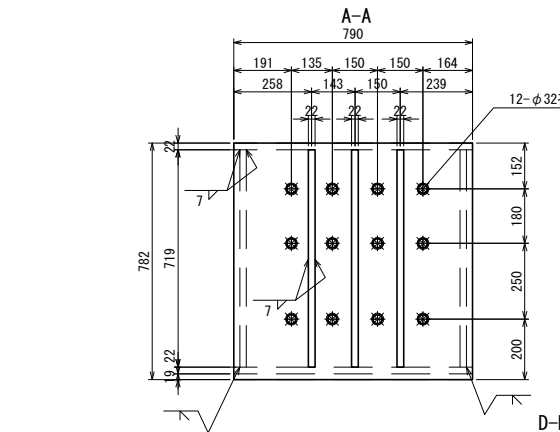
下野大橋 P33橋脚 西行き STA. 144+06

F24 標識基礎工鋼製ブラケット図（その2）縮 尺 1:125

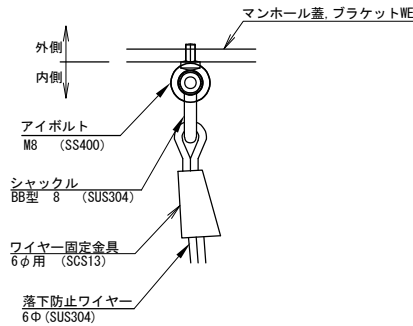


- 1箇所当り（全1箇所）
- 1 - PL $\phi 600 \times 9$ (SS400)
 - 2 - PL $\phi 680 \times 25$ (SM400A)
 - 6 - BN M16 $\times 100$ (1-W付) (SS400)

- 1箇所当り（全1箇所）
- 1 - PL $750 \times 9 \times 600$ (SS400)
 - 2 - PL $900 \times 25 \times 680$ (SM400A)
 - 6 - BN M16 $\times 100$ (1-W付) (SS400)



蓋落下防止策詳細



- (製作数: 4)
- 1- 落下防止ワイヤー 6φ \times 750 (SUS304)
 - 2- アイボルト M8 (SS400) ナイロンコーティング
 - 2- シャックル BB型 8 (SUS304)
 - 2- ワイヤー固定金具 6φ用 (SCS13)

- 注記)
- 特記なき材質は全てSM400Aとする。
 - 特記なきスカーラップは全てR50とする。
 - 部材は全て、溶融亜鉛めっきとする。
亜鉛めっきの膜厚は、JIS H 8641 HDZT77 (HDZ55) とする。
但し、板厚3.2mm未満の部材と普通ボルト・ナットはHDZT49 (HDZ35)、
板厚3.2mm以上6.0mm未満の部材はHDZT63 (HDZ45) とする。
 - ねじの突出端はねじ山3山以上を確保すること。
 - ブラケットと既設コンクリート面の隙間にエポキシ樹脂を注入、
充填は確実に密着させること。
橋脚面は目荒しを行うこと。
 - ブラケット全周にシール材施工すること。
 - ※印は新設アンカーボルトを示す。
 - 各種寸法については、現地計測後に確定する。

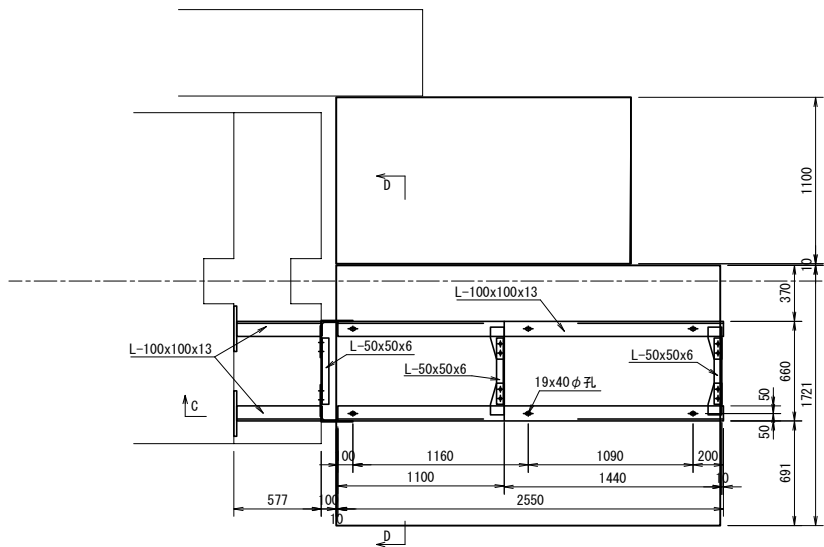
北 関 東 自 動 車 道 下野スマート！C舗装工事			
図面の種類	橋梁部案内標識構造詳細図 (20)		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

橋梁部案内標識構造詳細図（２２）

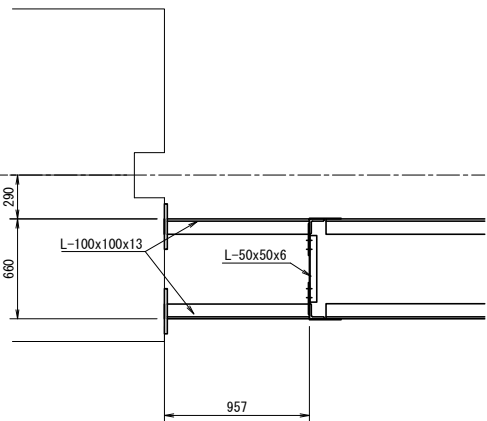
下野大橋 P33橋脚 西行き STA.144+06

P33橋脚（上り線）下部工検査路詳細図（その2） 縮 尺 1:50

A-A 図面 縮 尺 1:50

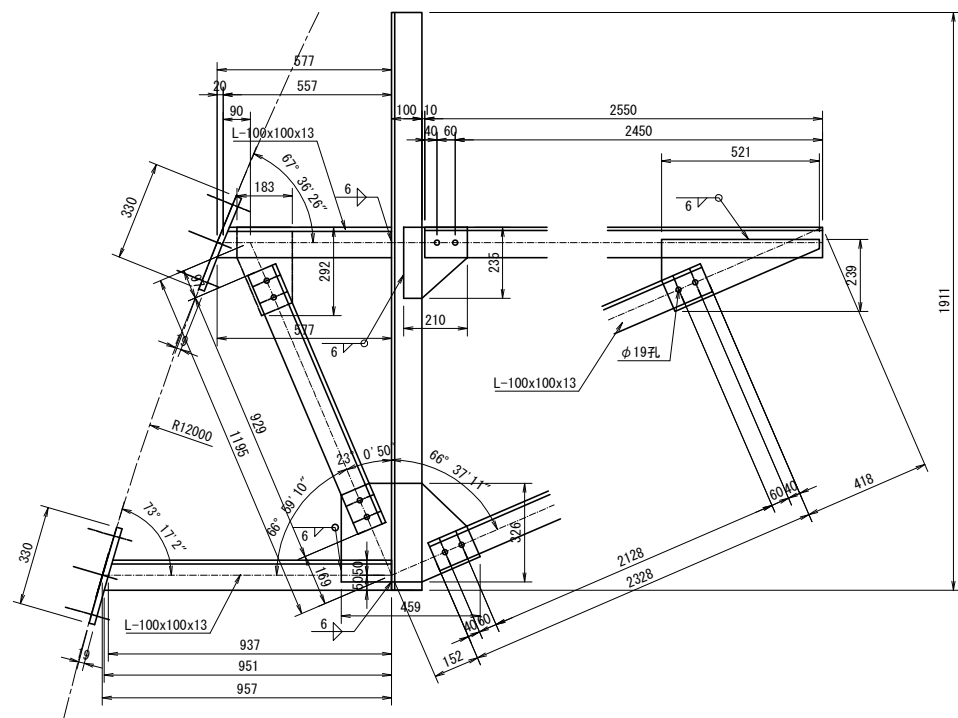


B-B 図面 縮 尺 1:50



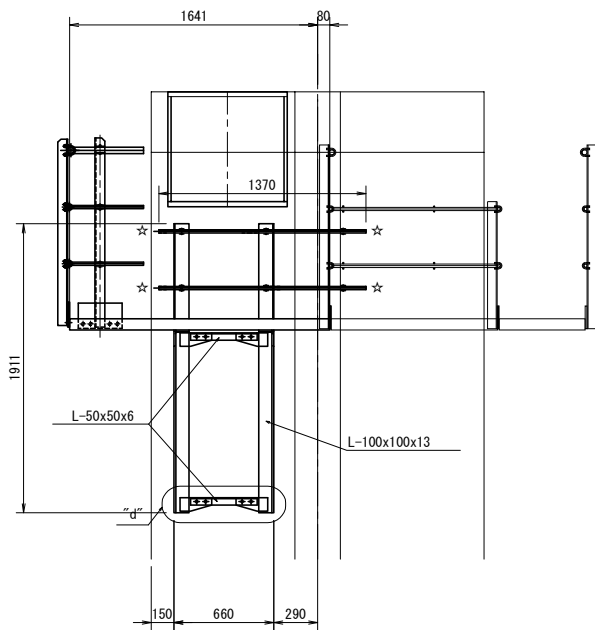
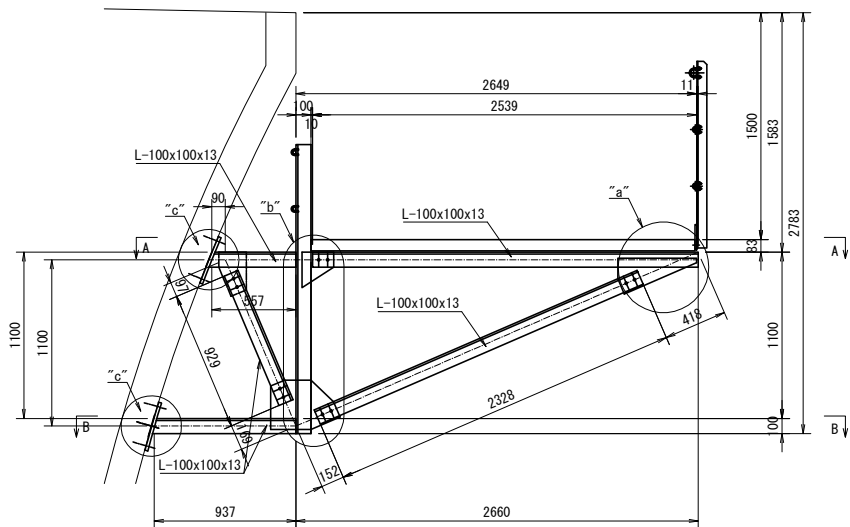
b部詳細 縮 尺 1:25

a部詳細 縮 尺 1:25

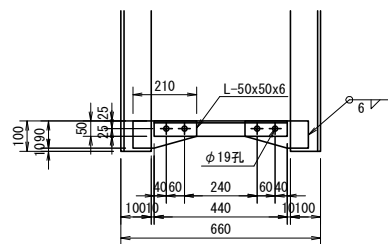


C - C

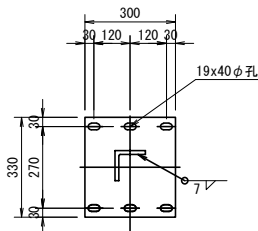
D-D 図面 縮 尺 1:50



d部詳細 縮 尺 1:25



C部詳細 縮 尺 1:25



材料表

KIND	DIMENSION	UNIT WEIGHT	WEIGHT (kg)	NUM BER	TOTAL WEIGHT	NOTE
L	100x 100x 13x 2550	19.1	48.7	2	97	
L	100x 100x 13x 2328	19.1	44.5	2	89	
L	100x 100x 13x 577	19.1	11	2	22	
L	100x 100x 13x 951	19.1	18.2	2	36	
L	100x 100x 13x 929	19.1	17.7	2	35	
L	100x 100x 13x 1911	19.1	36.5	2	73	
L	50x 50x 6x 440	4.43	1.95	4	8	
PL	521x 9x 239	36.8	5.1	2	10	
PL	210x 9x 235	14.8	2.47	2	5	
PL	326x 9x 459	23	8.55	2	17	
PL	292x 9x 183	20.6	3.05	2	6	
PL	210x 9x 90	14.8	1.17	8	9	
BN	M 16x 50 (2-W)		0.162	20	3	
PL	330x 19x 300	49.2	14.8	4	59	BASE
AN	M 16x125		-	24	-	打込み式
BN	M 16x 45 (2-W)		0.154	16	2	
P	21.7φx1.9x 1370		1.27	2	3	H-TIE
UB	呼び 15C型		0.118	4	1	
					475	kg

新設数量（製作数：1）

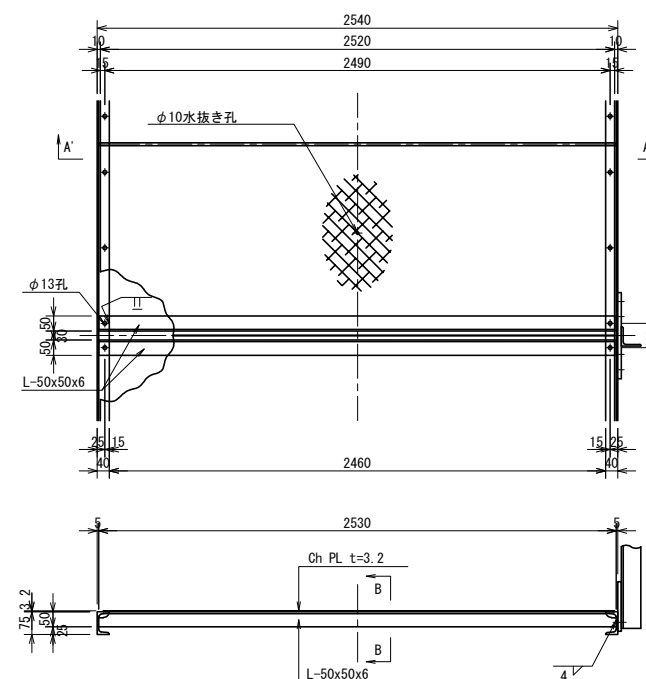
- 2 - L 100 x 100 x 13 x 2550
- 2 - L 100 x 100 x 13 x 2328
- 2 - L 100 x 100 x 13 x 577
- 2 - L 100 x 100 x 13 x 951
- 2 - L 100 x 100 x 13 x 929
- 2 - L 100 x 100 x 13 x 1911
- 4 - L 50 x 50 x 6 x 440
- 2 - PL 521 x 9 x 239 (SM400A)
- 2 - PL 210 x 9 x 235 (SM400A)
- 2 - PL 326 x 9 x 459 (SM400A)
- 2 - PL 292 x 9 x 183 (SM400A)
- 8 - PL 210 x 9 x 90 (SM400A)
- 20 - BN M16 x 50 (2-W)
- 4 - PL 330 x 19 x 300 (SM400A)
- 24 - 鉄アングル M16 x 125
- 16 - BN M16 x 45 (2-W)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 1370 (STK400)
- 4 - U. BOLT 呼び 15C

注記

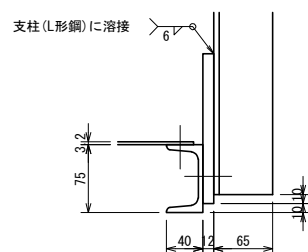
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- 特記なきスラップは、全て3SRとする。
- Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
- 部材は全て、溶融亜鉛めっきとする。
垂鉛めっきの膜厚は、JIS H 8641 HDZ177 (HDZ55) とする。
但し、板厚3.2mm未満の部材と普通ボルト・ナットはHDZ149 (HDZ35)、
板厚3.2mm以上6.0mm未満の部材はHDZ163 (HDZ45) とする。
- ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し、
ボルト径+3mmを標準とする。
- 床材に鉄鋼版を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m (0.7m²) 程度に1箇所程度設けること。

北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事		
図面の種類	橋梁部案内標識構造詳細図 （２２）	
縮 尺	図示	図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所	

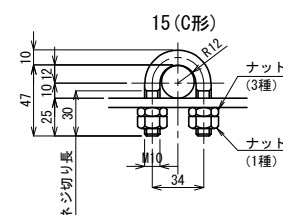
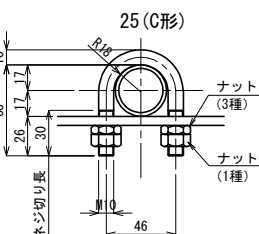
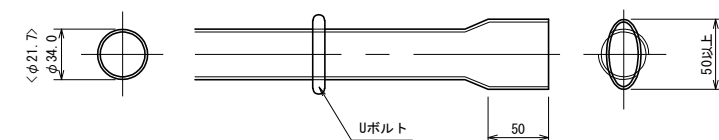
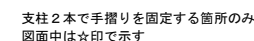
歩廊中間部詳細



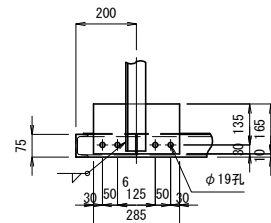
B - B 縮尺 1:8



手摺抜け落ち防止加工詳細



一般部



1 箇所

数量表

項目	規格	単位	数量	箇所当り
打込式アンカー	M16x125	本	24	
既設下部工検査路撤去		kg	38	
現場切断延長		m	0.37	
既設下部工検査路 現場石目付	φ19	箇所	4	

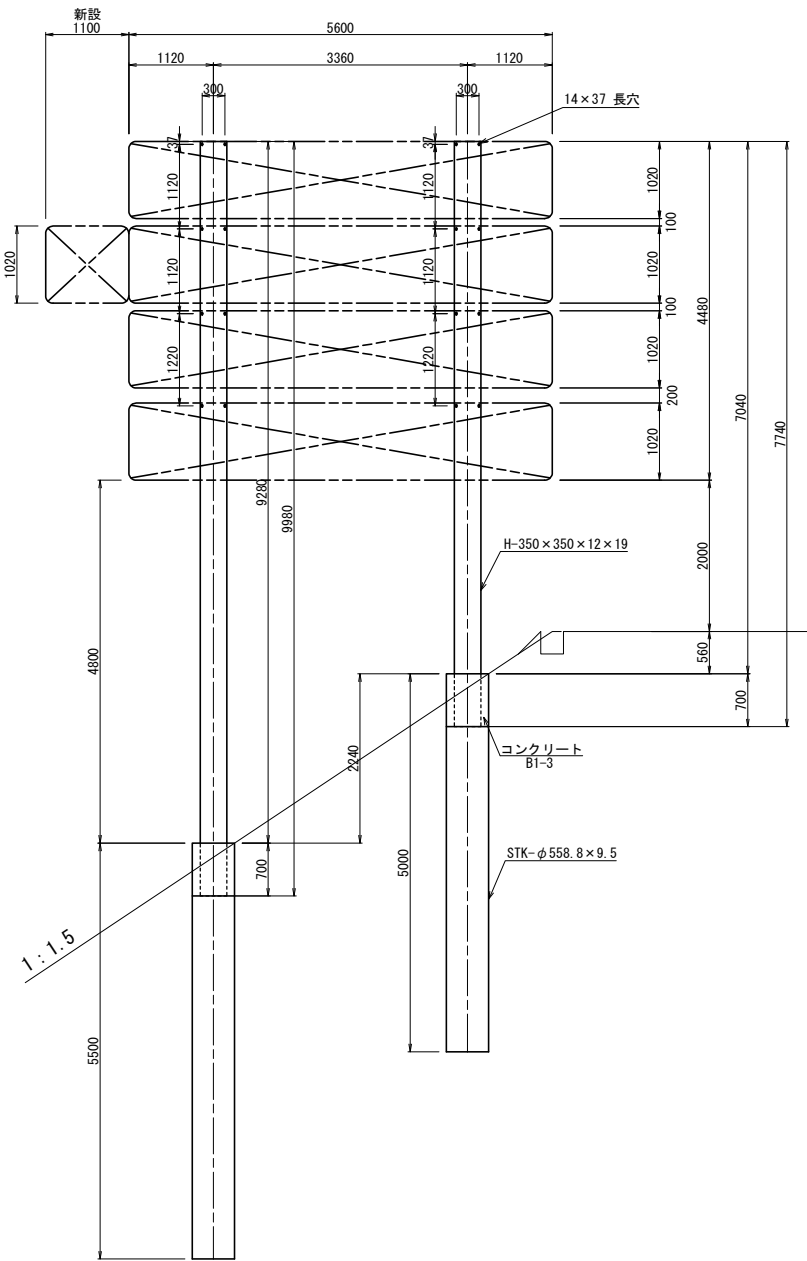
注記

1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. 特記なきカラーは、全て35Rとする。
3. Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
4. 部材は全て、溶融亜鉛めっきとする。
亜鉛めっきの膜厚は、JIS H 8641 HDZT77 (HDZ5) とする。
但し、板厚3.2mm未満の部材と普通ボルト・ナットはHDZT49 (HDZ35)、
板厚3.2mm以上、6.0mm未満の部材はHDZT63 (HDZ45) とする。
5. ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し、
ボルト径+3mmを標準とする。
6. 床材に綫鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m (0.7m²) 程度に1箇所程度設けること。

北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類	橋梁部案内標識構造詳細図 (23)		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所		

標識構造詳細図（１）
（複柱式）

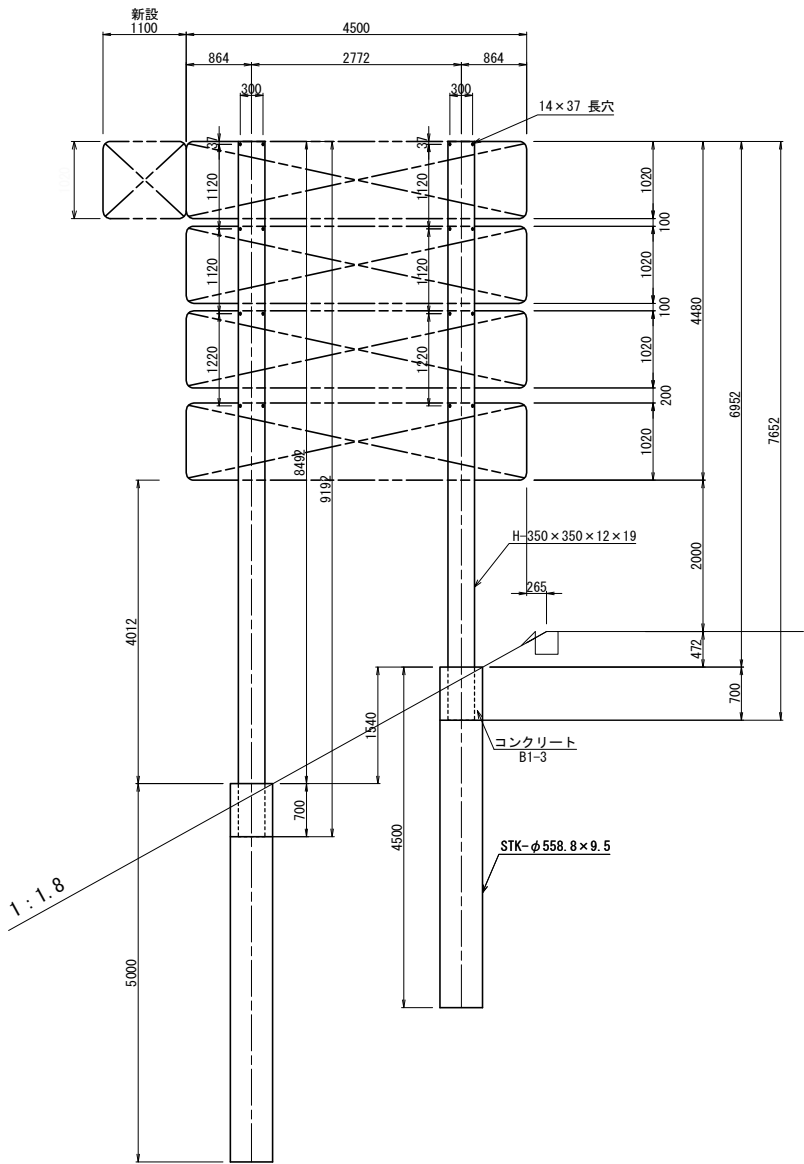
本線確認標識 S=1:100
東行き KP 104. 81



材料表								
No.	材質	寸 法 mm	長さ mm	単位重量 kg/m, m ²	単品重量 kg/個	数量	重量 kg	使用箇所
1	H	350×350×12×19	7740	135	1044. 90	1	1044. 9	POST
2	H	350×350×12×19	9980	135	1347. 30	1	1347. 3	POST
3								
計							2392. 2	kg
1	STK	φ558. 8×9. 5	5000	129	645. 00	1	645. 0	PILE
2	STK	φ558. 8×9. 5	5500	129	709. 50	1	709. 5	PILE
3	RB	φ13	387	1. 04	0. 40	8	3. 2	SUPPORT
4								
計							1357. 7	kg
コンクリート B1-3							1	0. 34 m ³

特 記 事 項
(1) 指示なき材質はSS400・STK400とする。
(2) 普通ボルトのナットについては、緩み止めナットとする。

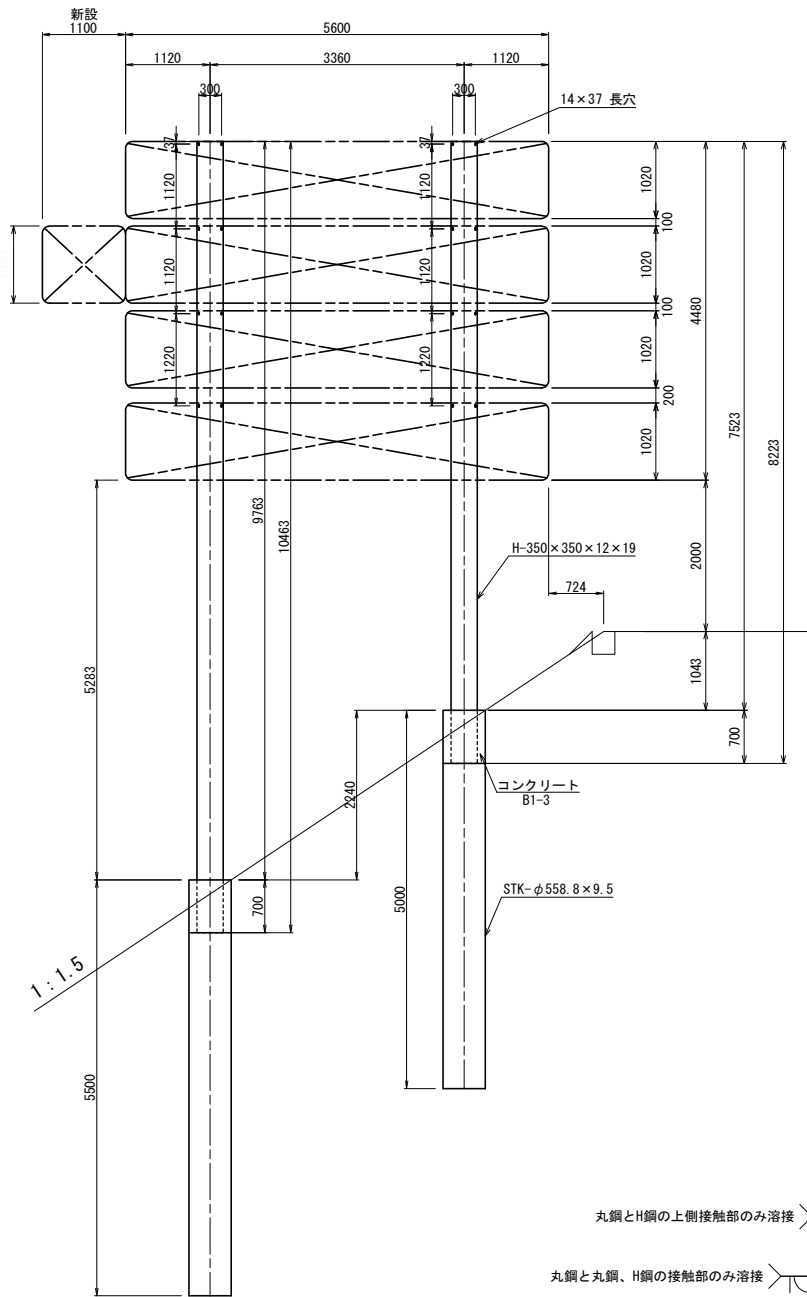
本線確認標識 S=1:100
西行き KP 116. 97



材料表								
No.	材質	寸 法 mm	長さ mm	単位重量 kg/m, m ²	単品重量 kg/個	数量	重量 kg	使用箇所
1	H	350×350×12×19	7652	135	1033. 02	1	1033. 0	POST
2	H	350×350×12×19	9192	135	1240. 92	1	1240. 9	POST
3								
計							2273. 8	kg
1	STK	φ558. 8×9. 5	4500	129	580. 50	1	580. 5	PILE
2	STK	φ558. 8×9. 5	5000	129	645. 00	1	645. 0	PILE
3	RB	φ13	387	1. 04	0. 40	8	3. 2	SUPPORT
4								
計							1228. 7	kg
コンクリート B1-3							1	0. 34 m ³

特 記 事 項
(1) 指示なき材質はSS400・STK400とする。
(2) 普通ボルトのナットについては、緩み止めナットとする。

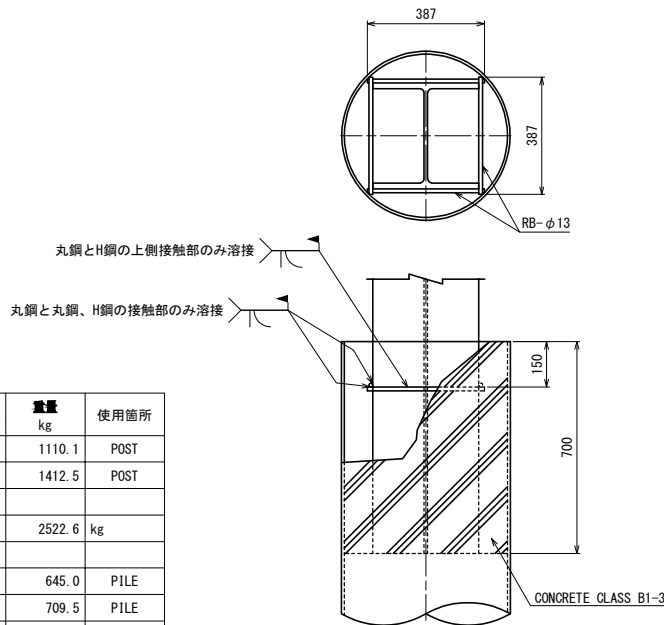
本線確認標識 S=1:100
西行き側 KP 124. 68



材料表								
No.	材質	寸 法 mm	長さ mm	単位重量 kg/m, m ²	単品重量 kg/個	数量	重量 kg	使用箇所
1	H	350×350×12×19	8223	135	1110. 11	1	1110. 1	POST
2	H	350×350×12×19	10463	135	1412. 51	1	1412. 5	POST
3								
計							2522. 6	kg
1	STK	φ558. 8×9. 5	5000	129	645. 00	1	645. 0	PILE
2	STK	φ558. 8×9. 5	5500	129	709. 50	1	709. 5	PILE
3	RB	φ13	387	1. 04	0. 40	8	3. 2	SUPPORT
4								
計							1357. 7	kg
コンクリート B1-3							1	0. 34 m ³

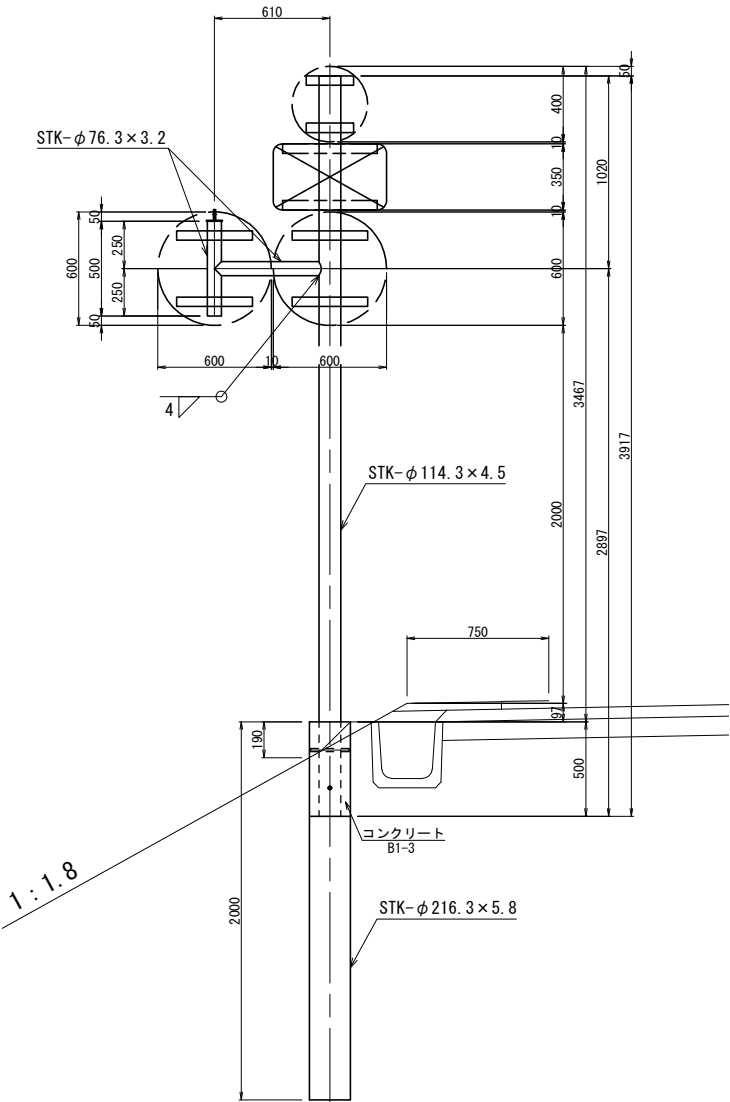
特 記 事 項
(1) 指示なき材質はSS400・STK400とする。
(2) 普通ボルトのナットについては、緩み止めナットとする。

杭頭部詳細図 S=1:20

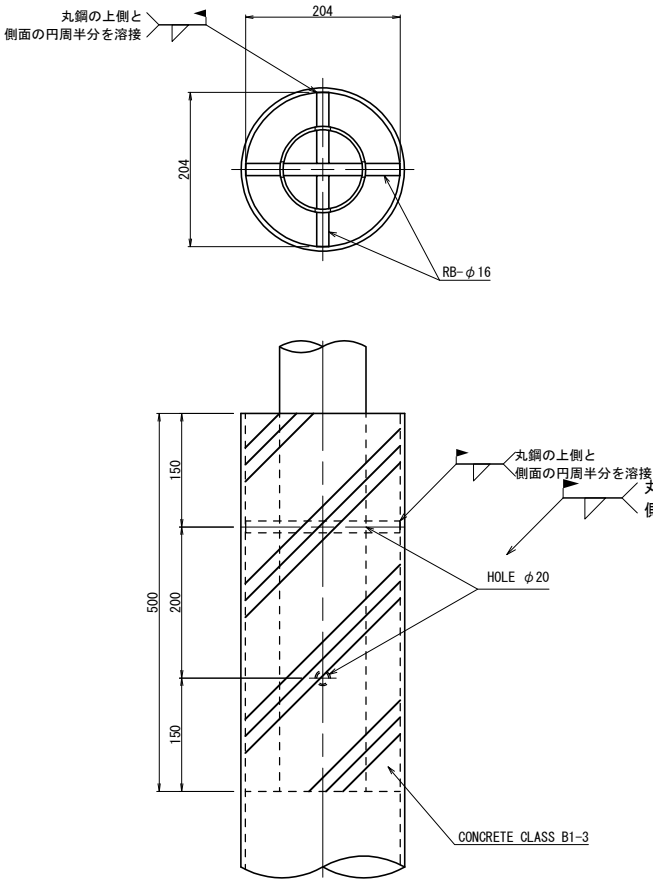


北 関 東 自 動 車 道 下野スマート！C舗装工事		
図面の種類	標識構造詳細図（１）	
縮 尺	図示	図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所	

本線規制標識 S=1:40
西行き STA. 128+75
東行き STA. 129+97



杭頭部詳細図 S=1:10



材料表							
No.	材質	寸 法 mm	長さ mm	単位重量 kg/m, m ²	単品重量 kg/個	数量	重量 kg
1	STK	φ114.3×4.5	3917	12.2	47.79	1	47.8
2	STK	φ76.3×3.2	500	5.77	2.89	1	2.9
3	STK	φ76.3×3.2	610	5.77	3.52	1	3.5
4	PL	6×φ125			0.58	1	0.6
5	PL	6×φ85			0.27	1	0.3
6	PL	12×55×50			0.26	2	0.5
7							
計							55.6
							kg
1	STK	φ216.3×5.8	2000	30.1	60.20	1	60.2
2	RB	φ16	204	1.58	0.32	2	0.6
3							
計							60.8
							kg
コンクリート B1-3						1	0.02
							m ³

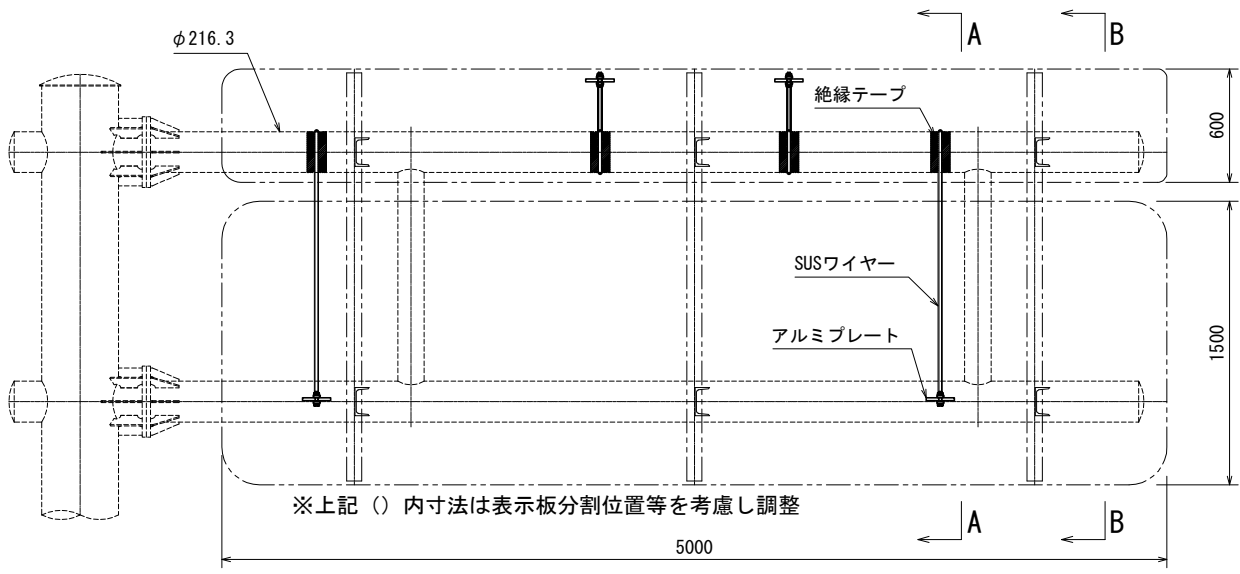
特 記 事 項
(1) 指示なき材質はSS400・STK400又は同等品以上とする。

北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類	標識構造詳細図（2）		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

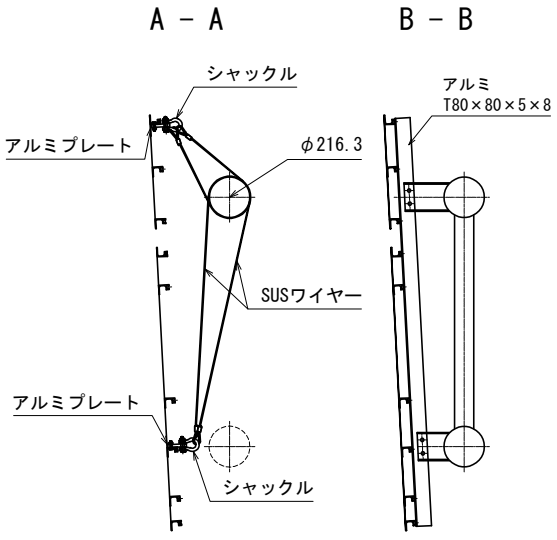
落下防止対策詳細図（１）

西行き STA. 150+35
東行き STA. 108. 94. 5
標識板 600×5000
標識板 1500×5000

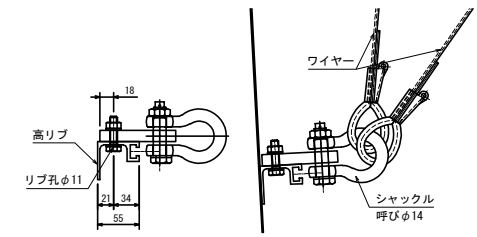
正面図 S=1:40



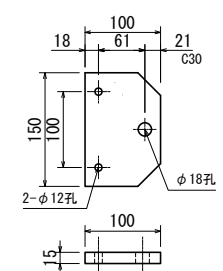
側面図 S=1:40



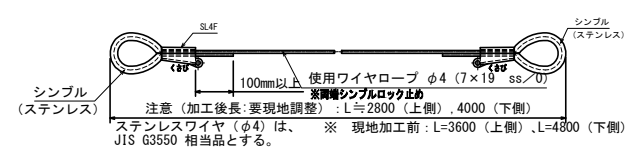
取付部詳細図 S=1:10



取付プレート詳細図 S=1:10



ステンレスワイヤー詳細図 S=1:10

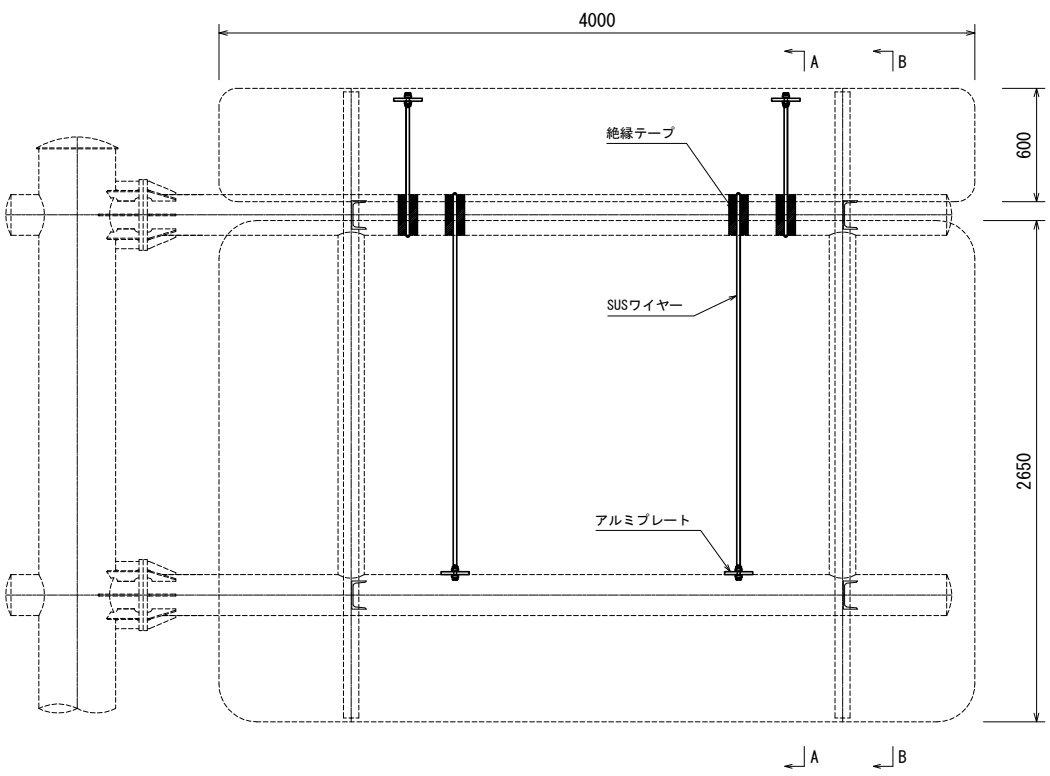


材料表

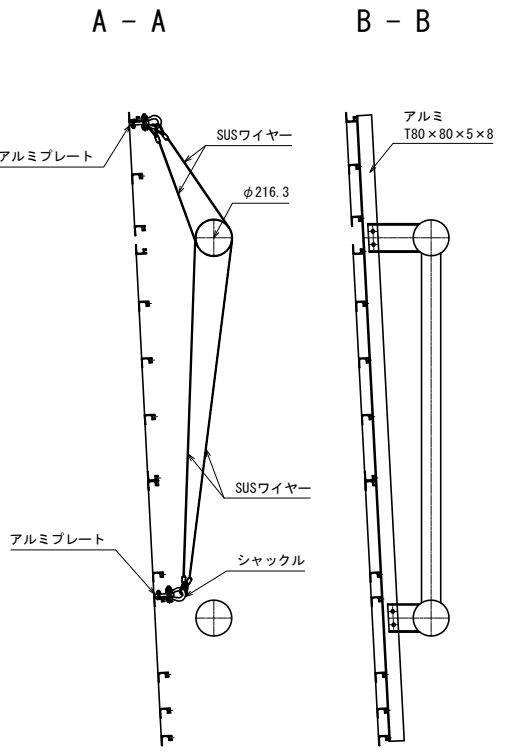
1箇所当り					
番号	名称	形状寸法	材質	数量	単位
1	取付プレート	PL-100×15×150	A5052P	4	枚
2	ステンレスボルト	M10×40	SUS304強度区分70JISB1054	8	本
3	ステンレスワイヤー	φ4 (7×19 SS/0)		4	本
4	シャックル (BB)	呼びφ14	SS400	4	個
5	絶縁テープ	W100		4	箇所
6	シンプル	A12	ステンレス	8	個
7	シンプルロック	SL4F		8	個

西行き 1. 4km: STA. 144+06 400m: STA. 135+29. 9 行動点: STA. 132+35
東行き 1km: STA. 119+02 400m: STA. 123+24 行動点: STA. 126+30
標識板 600×4000
標識板 2650×4000

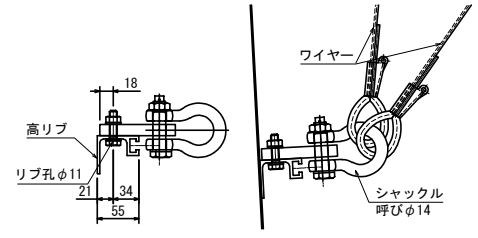
正面図 S=1:40



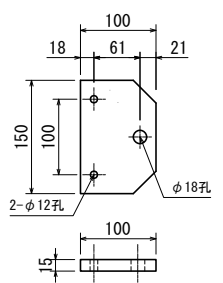
側面図 S=1:40



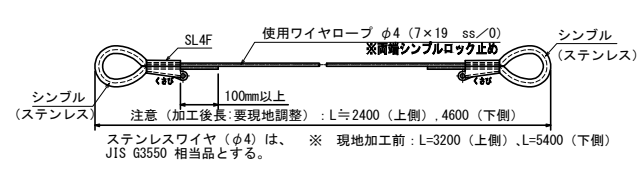
取付部詳細図 S=1:10



取付プレート詳細図 S=1:10



ステンレスワイヤー詳細図 S=1:10



材料表

1箇所当り					
番号	名称	形状寸法	材質	数量	単位
1	取付プレート	PL-100×15×150	A5052P	4	枚
2	ステンレスボルト	M10×40	SUS304強度区分70JISB1054	8	本
3	ステンレスワイヤー	φ4 (7×19 SS/0)		4	本
4	シャックル (BB)	呼びφ14	SS400	4	個
5	絶縁テープ	W100		4	箇所
6	シンプル	A12	ステンレス	8	個
7	シンプルロック	SL4F		8	個

北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事		
図面の種類	落下防止対策詳細図（１）	
縮 尺	図示	図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所	

落下防止対策詳細図（２）

西行き STA. 130+35
東行き STA. 128+35
標識板 600×2400
標識板 1900×2400

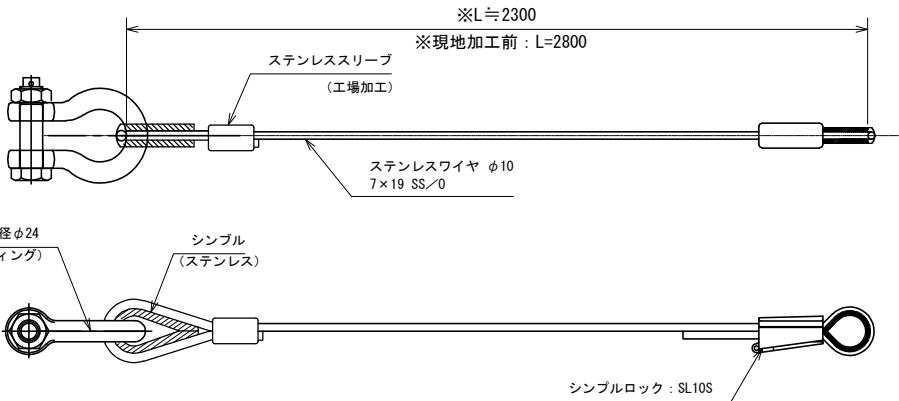
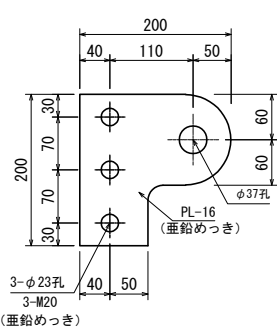
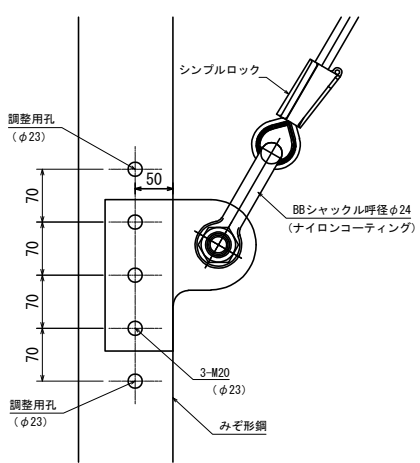
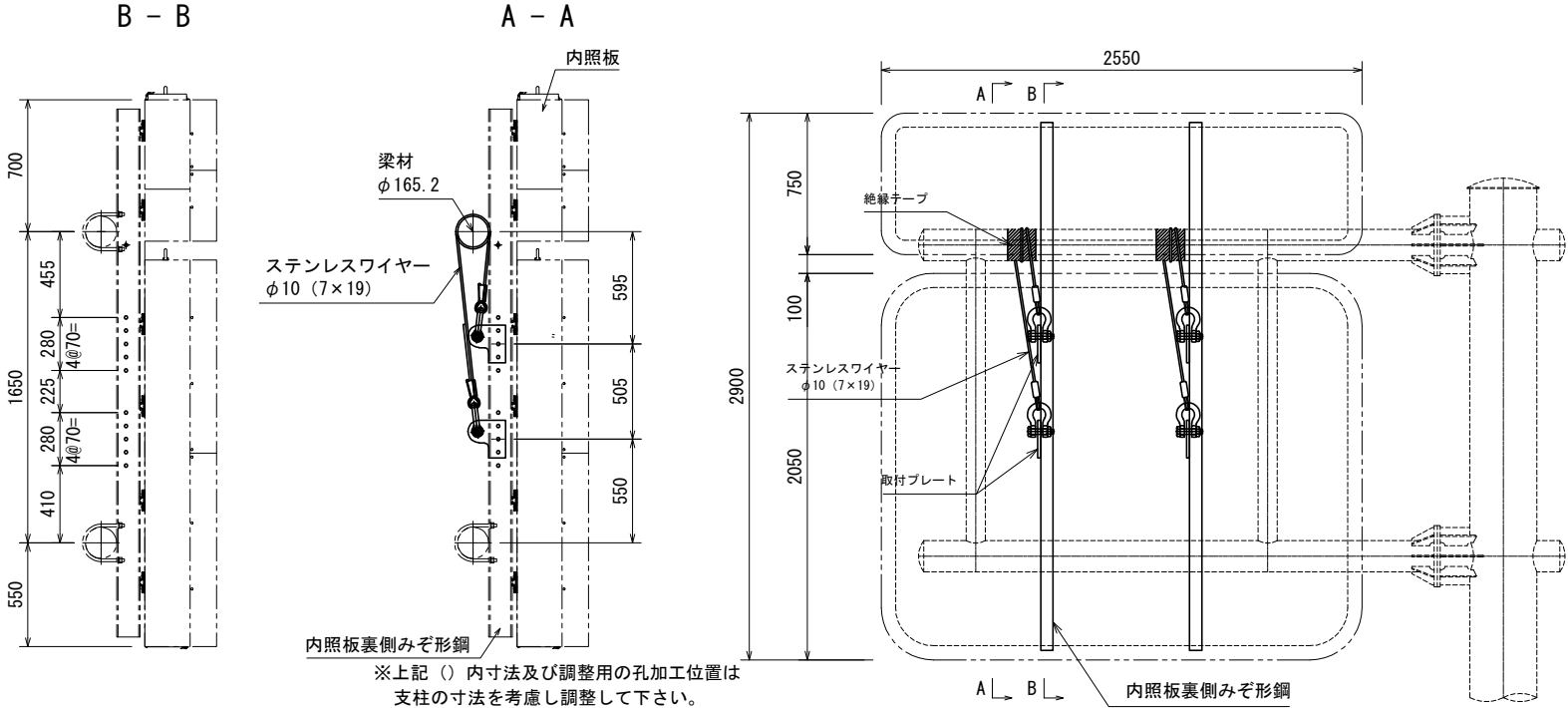
側面図 S=1:40

正面図 S=1:40

取付部詳細図 S=1:10

取付プレート詳細図 S=1:10

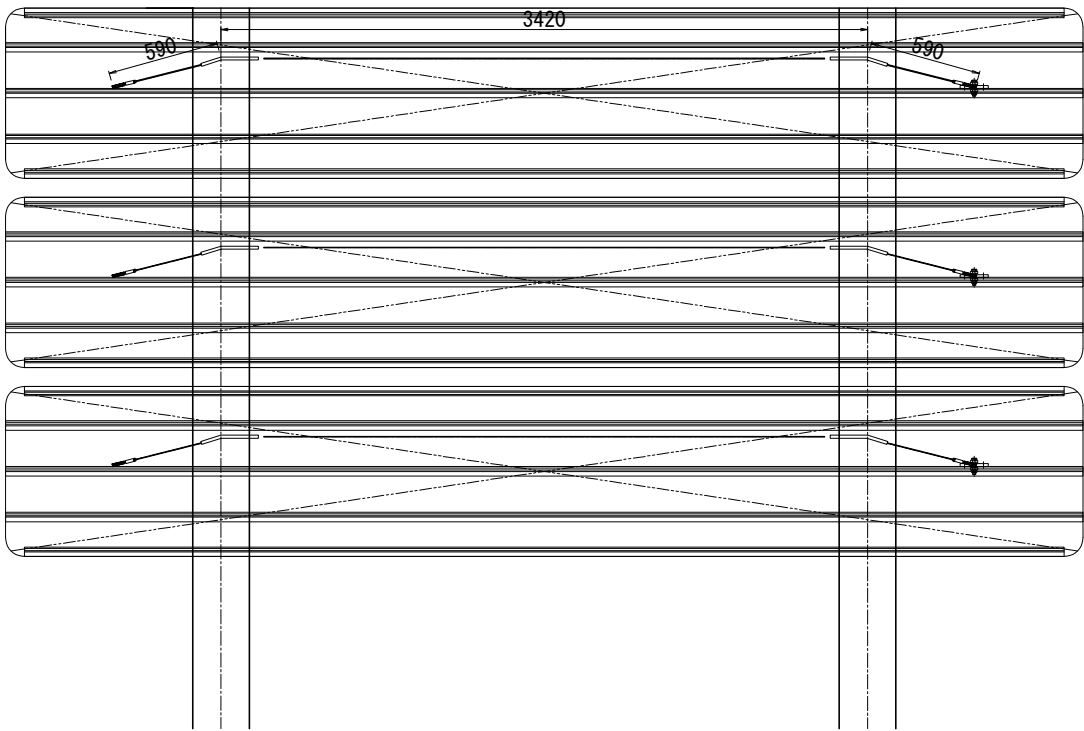
ステンレスワイヤー詳細図 S=1:10



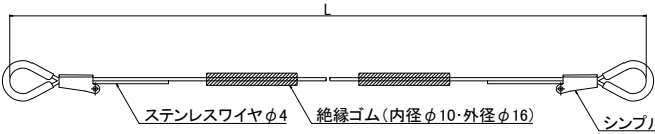
東行き側 KP 115.010

標示板 900×5700
900×5700
900×5700

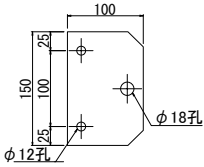
正面図 S=1:40



ステンレスワイヤー詳細図 S=1:10



取付プレート詳細図 S=1:10



取付プレート取付は落下防止対策詳細図（８）による

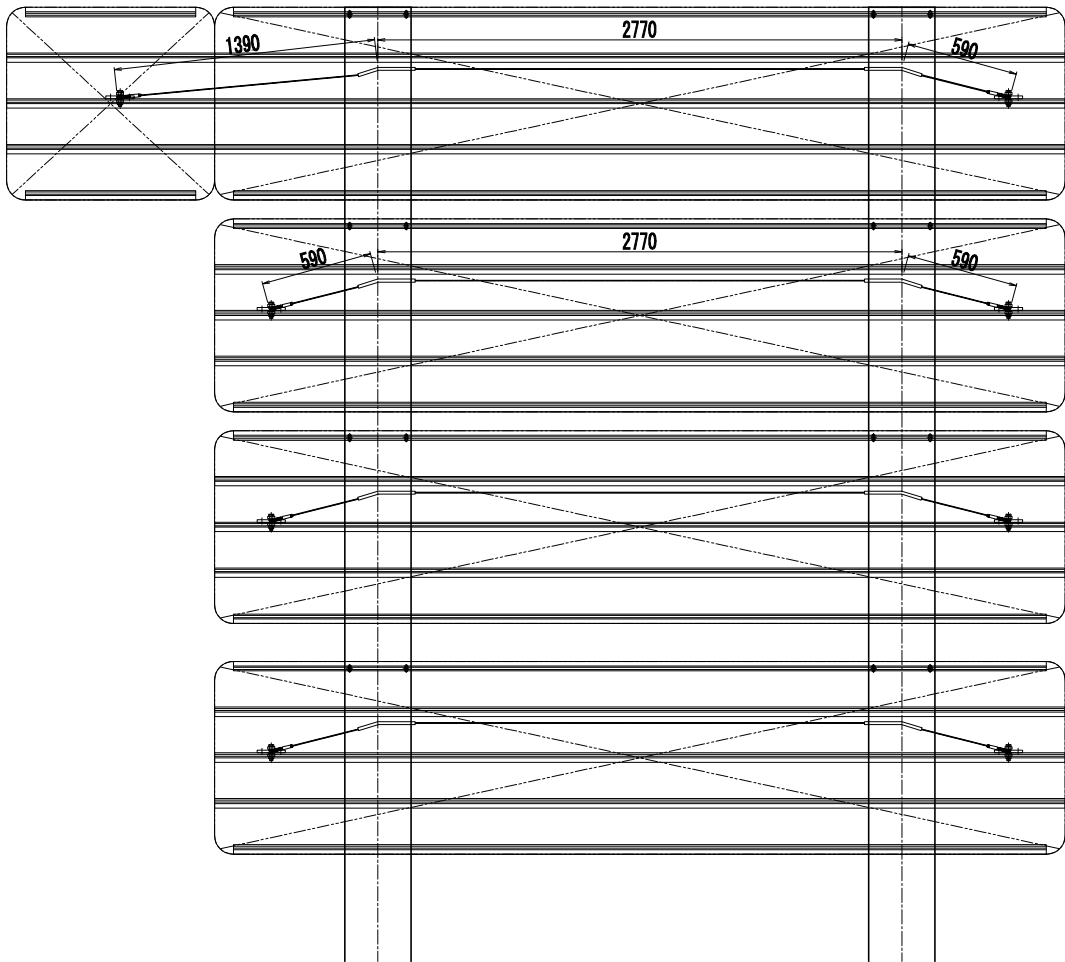
材料表							1箇所当り
番号	名称	形状寸法	材質	数量	単位	備考	
1	取付プレート	PL-100×15×150	A5052P	6	枚		
2	ステンレスボルト	M10×40	SUS304強度区分70JISB1054	12	本	1緩み止めナット、2非金属ワッシャー付	
3	ステンレスワイヤー	φ4 (7×19 SS/0)		3	本	JIS G 3550相当	
4	シャックル (BB)	呼びφ14	SS400	6	個	HDZT77、ナイロンコーティング (250μm以上)	
5	シンプル	A12	ステンレス	6	個		
6	シンプルロック	SL4F	ステンレス	6	個	現地かしめによる処理	
7	絶縁ゴム	内径φ10・外径φ16		6	箇所		

※【高速道路付属物の二重の安全対策設計・施工暫定要領 平成27年7月】巻末資料-標準対策事例図参照

北関東自動車道 下野スマート！C舗装工事			
図面の種類	落下防止対策詳細図（２）		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所		

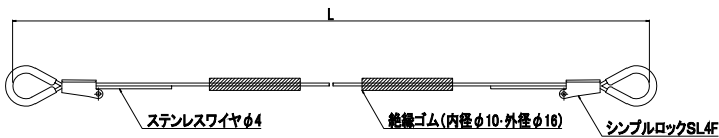
西行き側 KP 116. 97
標識板 1020×1100 1020×4500
1020×4500
1020×4500
1020×4500

正面図 S=1:40



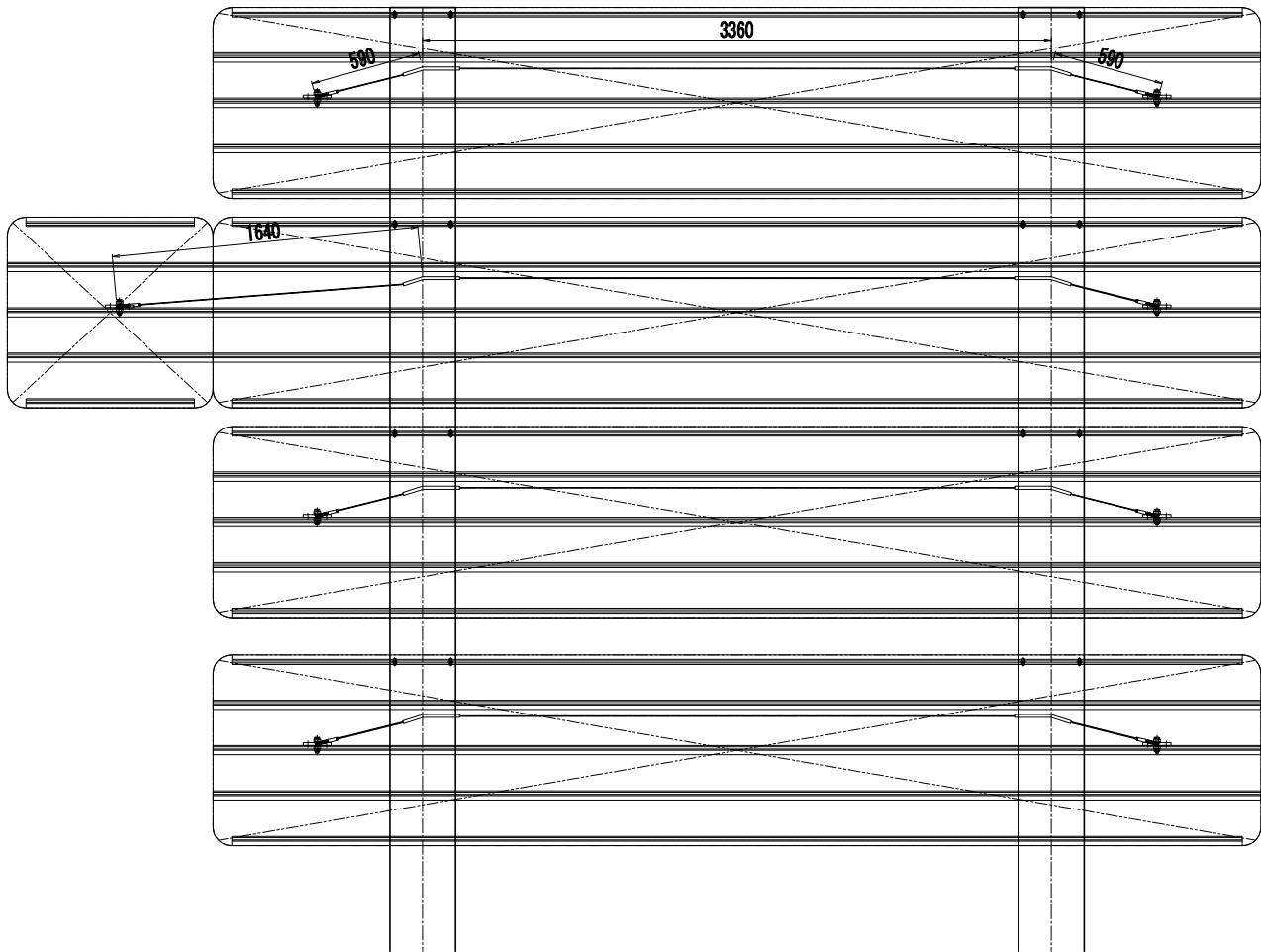
材料表						1箇所当り
番号	名 称	形 状 寸 法	材 質	数量	単位	備 考
1	取付プレート	PL-100×15×150	A5052P	8	枚	
2	ステンレスボルト	M10×40	SUS304強度区分70JISB1054	16	本	1緩み止めナット、2非金属ワッシャー付
3	ステンレスワイヤー	φ4 (7×19 SS/0)		4	本	JIS G 3550相当
4	シャックル (BB)	呼びφ14	SS400	8	個	HDZT77、ナイロンコーティング (250μm以上)
5	シンブル	A12	ステンレス	8	個	
6	シンブルロック	SL4F	ステンレス	8	個	現地かしめによる処理
7	絶縁ゴム	内径φ10・外径φ16		8	箇所	

ステンレスワイヤー詳細図 S=1:10



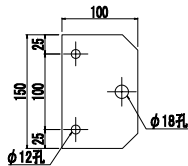
西行き側 KP 124. 68
東行き側 KP 104. 81
標示板 1020×5600
1020×1100 1020×5600
1020×5600
1020×5600

正面図 S=1:40



材料表						1箇所当り
番号	名 称	形 状 寸 法	材 質	数量	単位	備 考
1	取付プレート	PL-100×15×150	A5052P	8	枚	
2	ステンレスボルト	M10×40	SUS304強度区分70JISB1054	16	本	1緩み止めナット、2非金属ワッシャー付
3	ステンレスワイヤー	φ4 (7×19 SS/0)		4	本	JIS G 3550相当
4	シャックル (BB)	呼びφ14	SS400	8	個	HDZT77、ナイロンコーティング (250μm以上)
5	シンブル	A12	ステンレス	8	個	
6	シンブルロック	SL4F	ステンレス	8	個	現地かしめによる処理
7	絶縁ゴム	内径φ10・外径φ16		8	箇所	

取付プレート詳細図 S=1:10



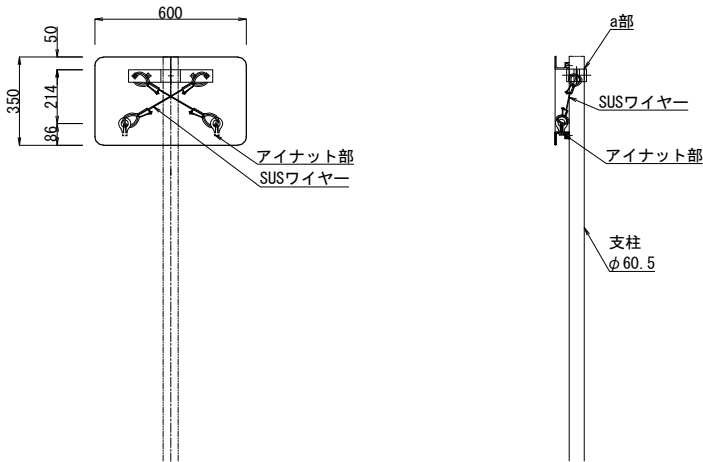
取付プレート取付は落下防止対策詳細図（8）による。

※【高速道路付属物の二重の安全対策設計・施工暫定要領 平成27年7月】巻末資料-標準対策事例図参照

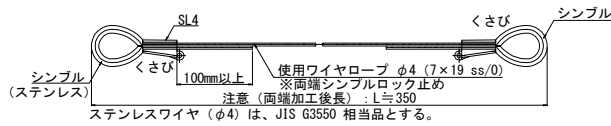
北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類	落下防止対策詳細図（3）		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

標示板 350×600

側面図 S=1:30



ステンレスワイヤー詳細図 S=1:10



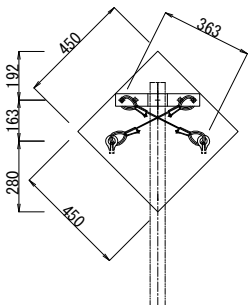
材料表

番号	名称	形状寸法	材質	数量	単位	備考
1	ステンレスワイヤー	φ4 (7×19 SS/0)		2	本	JIS G 3550相当
2	シンプル	A12	ステンレス	4	個	
3	シンプルロック	SL4F	ステンレス	4	個	現地かしめによる処理
4	取付金具(a部)	PL-50×9	SS400	1	組	HDZT77、ボルト類HDZT49
5	アイナット	M12	ステンレス	2	個	JIS B 1169相当
6	ステンレスボルト	M12×35	SUS304強度区分70JISB1054	2	本	1緩み止めナット、2非金属ワッシャー付

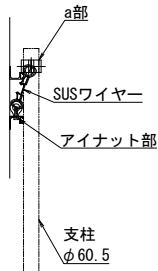
取付金具(a部)の詳細は、落下防止対策詳細図（８）による。

標示板 450×450

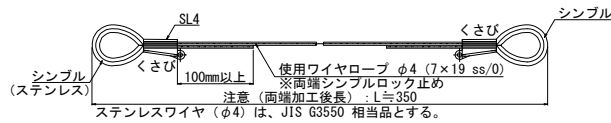
正面図 S=1:30



側面図 S=1:30



ステンレスワイヤー詳細図 S=1:10



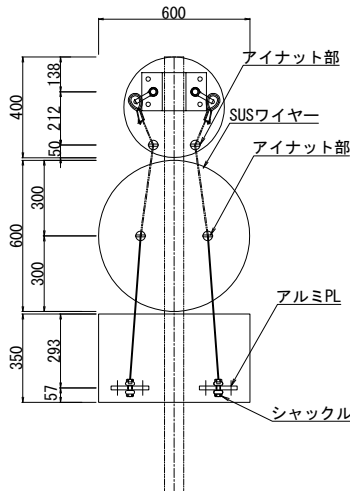
材料表

番号	名称	形状寸法	材質	数量	単位	備考
1	ステンレスワイヤー	φ4 (7×19 SS/0)		2	本	JIS G 3550相当
2	シンプル	A12	ステンレス	4	個	
3	シンプルロック	SL4F	ステンレス	4	個	現地かしめによる処理
4	取付金具(a部)	PL-50×9	SS400	1	組	HDZT77、ボルト類HDZT49
5	アイナット	M12	ステンレス	2	個	JIS B 1169相当
6	ステンレスボルト	M12×35	SUS304強度区分70JISB1054	2	本	1緩み止めナット、2非金属ワッシャー付

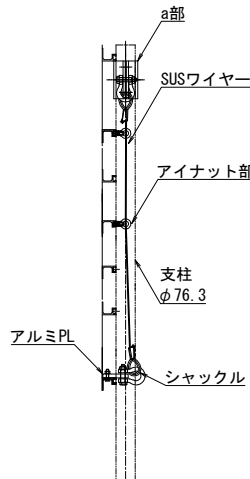
取付金具(a部)の詳細は、落下防止対策詳細図（８）による。

標示板 φ400 φ600 350×600

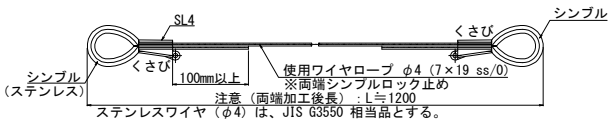
正面図 S=1:30



側面図 S=1:30



ステンレスワイヤー詳細図 S=1:10



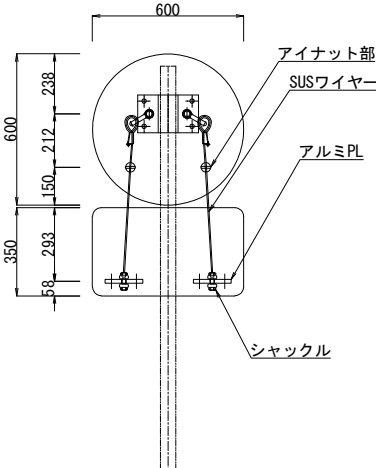
材料表

番号	名称	形状寸法	材質	数量	単位	備考
1	取付プレート	PL-100×15×150	A5052P	2	枚	
2	ステンレスボルト	M10×40	SUS304強度区分70JISB1054	4	本	1緩み止めナット、2非金属ワッシャー付
3	ステンレスワイヤー	φ4 (7×19 SS/0)		2	本	JIS G 3550相当
4	シャックル(BB)	呼びφ14	SS400	4	個	HDZT77、ナイロンコーティング (250μm以上)
5	シンプル	A12	ステンレス	4	個	
6	シンプルロック	SL4F	ステンレス	4	個	現地かしめによる処理
7	取付金具(a部)	PL-150×9	SS400	1	組	HDZT77、ボルト類HDZT49
8	アイナット	M10	ステンレス	4	個	JIS B 1169相当

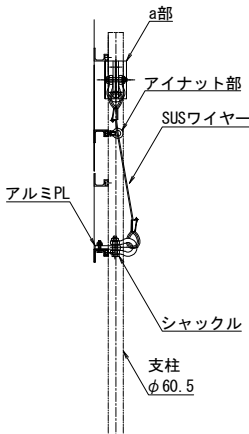
取付金具(a部)の詳細は、落下防止対策詳細図（８）による。

標示板 φ600 350×600

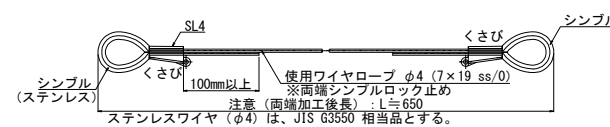
正面図 S=1:30



側面図 S=1:30



ステンレスワイヤー詳細図 S=1:10

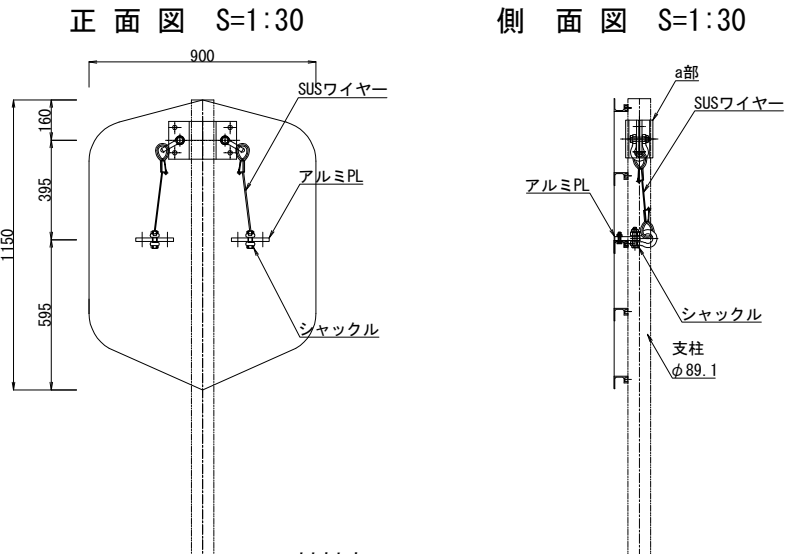


材料表

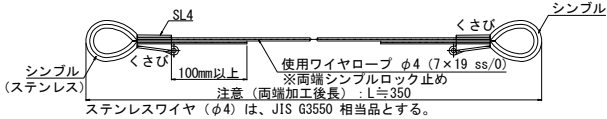
番号	名称	形状寸法	材質	数量	単位	備考
1	取付プレート	PL-100×15×150	A5052P	2	枚	
2	ステンレスボルト	M10×40	SUS304強度区分70JISB1054	4	本	1緩み止めナット、2非金属ワッシャー付
3	ステンレスワイヤー	φ4 (7×19 SS/0)		2	本	JIS G 3550相当
4	シャックル(BB)	呼びφ14	SS400	4	個	HDZT77、ナイロンコーティング (250μm以上)
5	シンプル	A12	ステンレス	4	個	
6	シンプルロック	SL4F	ステンレス	4	個	現地かしめによる処理
7	取付金具(a部)	PL-150×9	SS400	1	組	HDZT77、ボルト類HDZT49
8	アイナット	M10	ステンレス	2	個	JIS B 1169相当

取付金具(a部)の詳細は、落下防止対策詳細図（８）による。

標示板 1150×900



ステンレスワイヤー詳細図 S=1:10

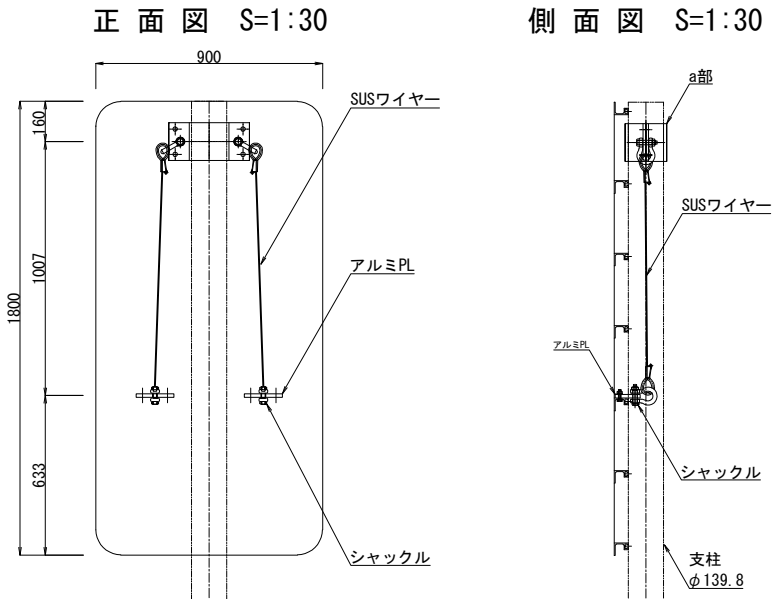


材料表

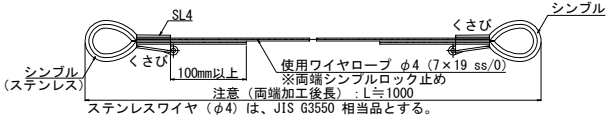
番号	名 称	形 状 寸 法	材 質	数量	単位	備 考
1	取付プレート	PL-100×15×150	A5052P	2	枚	
2	ステンレスボルト	M10×40	SUS304強度区分70JISB1054	4	本	1緩み止めナット、2非金属ワッシャー付
3	ステンレスワイヤー	φ4 (7×19 SS/O)	JIS G 3550相当	2	本	
4	シャックル (BB)	呼びφ14	SS400	4	個	HDZ177、ナイロンコーティング (250μm以上)
5	シンプル	A12	ステンレス	4	個	
6	シンプルロック	SL4F	ステンレス	4	個	現地かしめによる処理
7	取付金具 (a部)	PL-150×9	SS400	1	組	HDZ177、ボルト類HDZ149

取付金具 (a部) の詳細は、落下防止対策詳細図 (8) による。

標示板 1800×900



ステンレスワイヤー詳細図 S=1:10

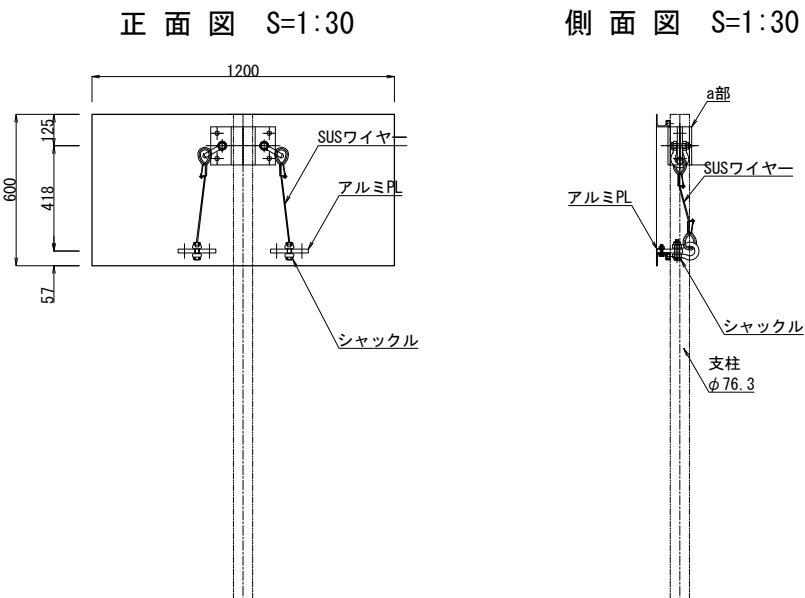


材料表

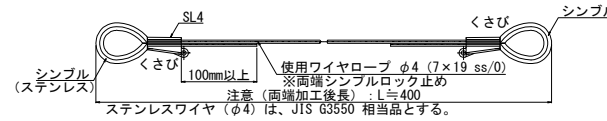
番号	名 称	形 状 寸 法	材 質	数量	単位	備 考
1	取付プレート	PL-100×15×150	A5052P	2	枚	
2	ステンレスボルト	M10×40	SUS304強度区分70JISB1054	4	本	1緩み止めナット、2非金属ワッシャー付
3	ステンレスワイヤー	φ4 (7×19 SS/O)	JIS G 3550相当	2	本	
4	シャックル (BB)	呼びφ14	SS400	4	個	HDZ177、ナイロンコーティング (250μm以上)
5	シンプル	A12	ステンレス	4	個	
6	シンプルロック	SL4F	ステンレス	4	個	現地かしめによる処理
7	取付金具 (a部)	PL-150×9	SS400	1	組	HDZ177、ボルト類HDZ149

取付金具 (a部) の詳細は、落下防止対策詳細図 (8) による。

標示板 600×1200



ステンレスワイヤー詳細図 S=1:10

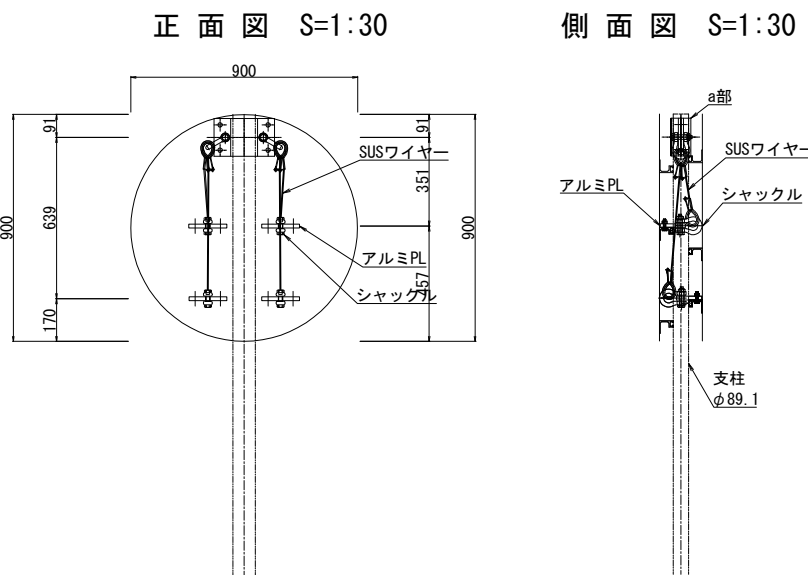


材料表

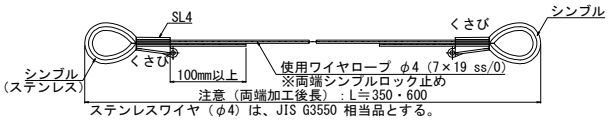
番号	名 称	形 状 寸 法	材 質	数量	単位	備 考
1	取付プレート	PL-100×15×150	A5052P	2	枚	
2	ステンレスボルト	M10×40	SUS304強度区分70JISB1054	4	本	1緩み止めナット、2非金属ワッシャー付
3	ステンレスワイヤー	φ4 (7×19 SS/O)	JIS G 3550相当	2	本	
4	シャックル (BB)	呼びφ14	SS400	4	個	HDZ177、ナイロンコーティング (250μm以上)
5	シンプル	A12	ステンレス	4	個	
6	シンプルロック	SL4F	ステンレス	4	個	現地かしめによる処理
7	取付金具 (a部)	PL-150×9	SS400	1	組	HDZ177、ボルト類HDZ149

取付金具 (a部) の詳細は、落下防止対策詳細図 (8) による。

標示板 表φ900 裏φ900



ステンレスワイヤー詳細図 S=1:10



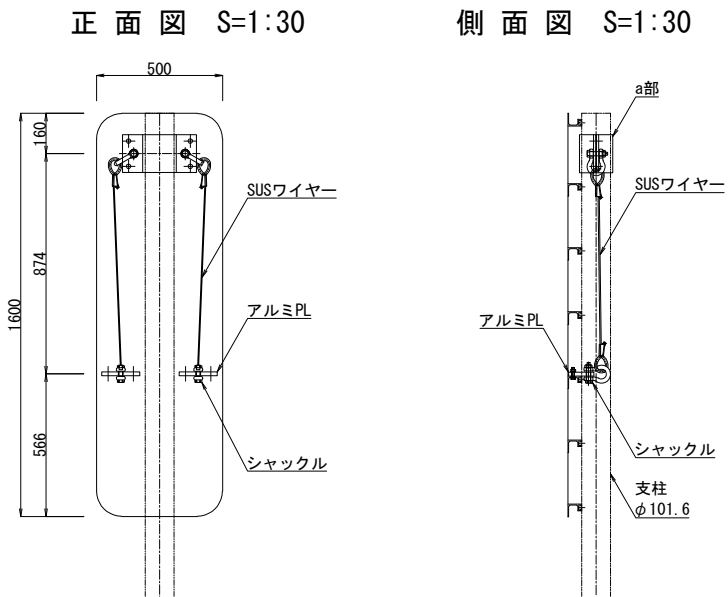
材料表

番号	名 称	形 状 寸 法	材 質	数量	単位	備 考
1	取付プレート	PL-100×15×150	A5052P	4	枚	
2	ステンレスボルト	M10×40	SUS304強度区分70JISB1054	8	本	1緩み止めナット、2非金属ワッシャー付
3	ステンレスワイヤー	φ4 (7×19 SS/O)	JIS G 3550相当	4	本	
4	シャックル (BB)	呼びφ14	SS400	6	個	HDZ177、ナイロンコーティング (250μm以上)
5	シンプル	A12	ステンレス	8	個	
6	シンプルロック	SL4F	ステンレス	8	個	現地かしめによる処理
7	取付金具 (a部)	PL-150×9	SS400	1	組	HDZ177、ボルト類HDZ149

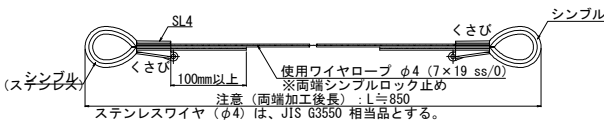
取付金具 (a部) の詳細は、落下防止対策詳細図 (8) による。

北 関 東 自 動 車 道 下野スマート！C舗装工事			
図面の種類	落下防止対策詳細図（５）		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

標示板 1600×500



ステンレスワイヤー詳細図 S=1:10

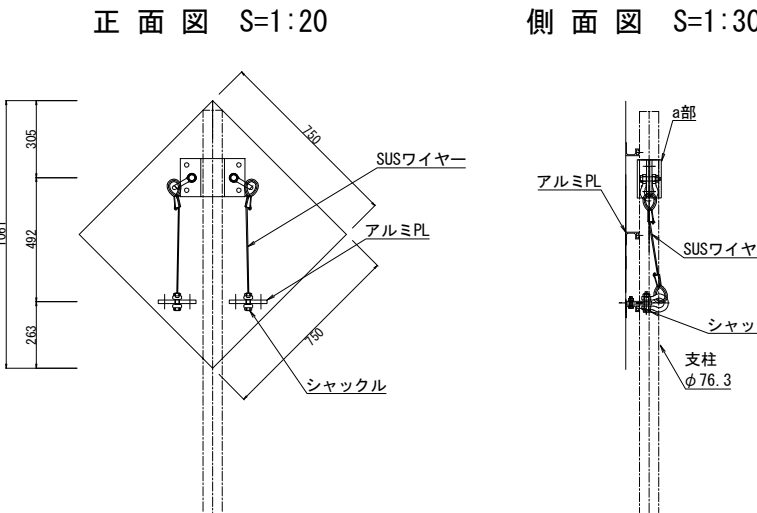


材料表

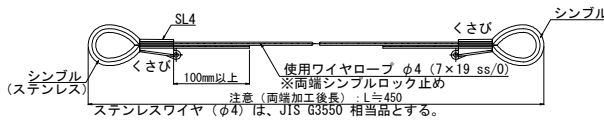
1箇所当り					
番号	名 称	形 状 寸 法	材 質	数量	単位
1	取付プレート	PL-100×15×150	A5052P	2	枚
2	ステンレスボルト	M10×40	SUS304強度区分70JISB1054	4	本
3	ステンレスワイヤー	φ4 (7×19 SS/O)	JIS G 3550相当	2	本
4	シャックル (BB)	呼びφ14	SS400	4	個
5	シンプル	A12	ステンレス	4	個
6	シンプルロック	SL4F	ステンレス	4	個
7	取付金具 (a部)	PL-150×9	SS400	1	組

取付金具 (a部) の詳細は、落下防止対策詳細図（8）による。

標示板 750×750



ステンレスワイヤー詳細図 S=1:10

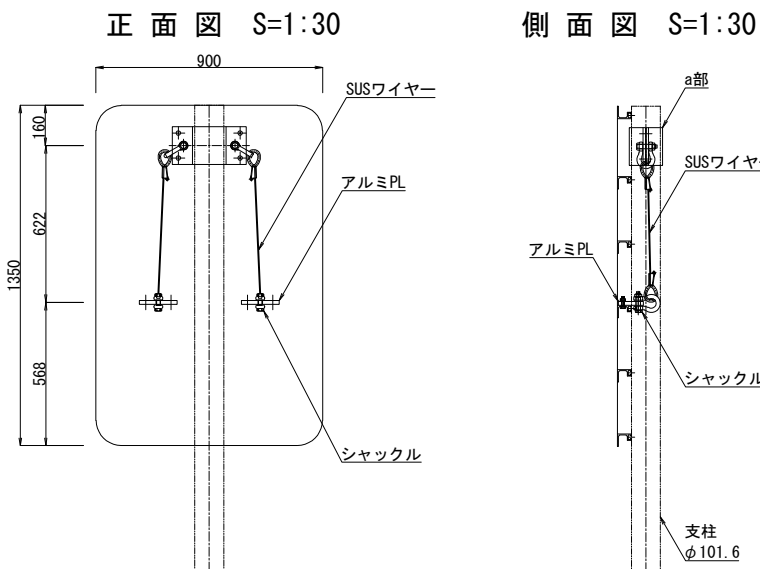


材料表

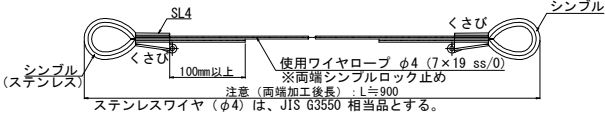
1箇所当り					
番号	名 称	形 状 寸 法	材 質	数量	単位
1	取付プレート	PL-100×15×150	A5052P	2	枚
2	ステンレスボルト	M10×40	SUS304強度区分70JISB1054	4	本
3	ステンレスワイヤー	φ4 (7×19 SS/O)	JIS G 3550相当	2	本
4	シャックル (BB)	呼びφ14	SS400	4	個
5	シンプル	A12	ステンレス	4	個
6	シンプルロック	SL4F	ステンレス	4	個
7	取付金具 (a部)	PL-150×9	SS400	1	組

取付金具 (a部) の詳細は、落下防止対策詳細図（8）による。

標示板 1350×900



ステンレスワイヤー詳細図 S=1:10

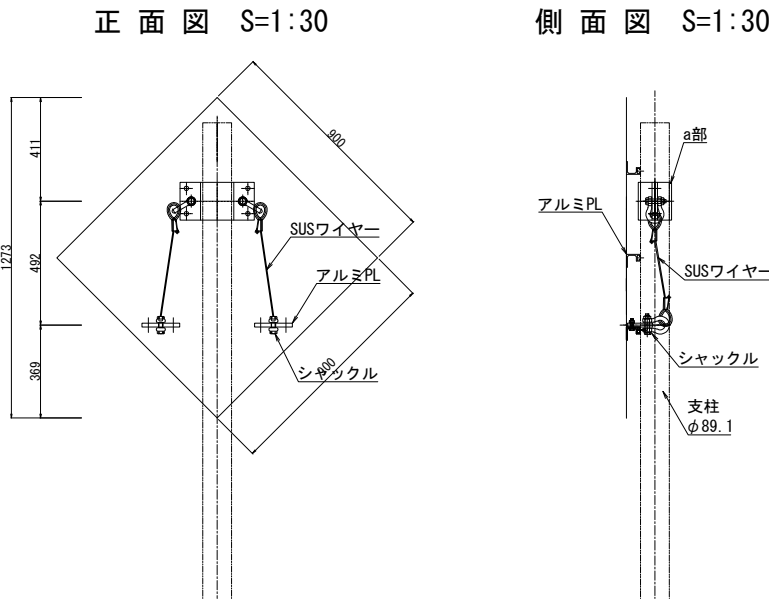


材料表

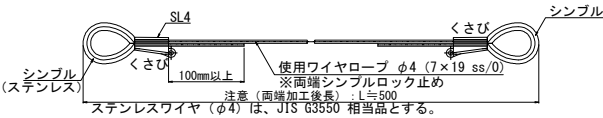
1箇所当り					
番号	名 称	形 状 寸 法	材 質	数量	単位
1	取付プレート	PL-100×15×150	A5052P	2	枚
2	ステンレスボルト	M10×40	SUS304強度区分70JISB1054	4	本
3	ステンレスワイヤー	φ4 (7×19 SS/O)	JIS G 3550相当	2	本
4	シャックル (BB)	呼びφ14	SS400	4	個
5	シンプル	A12	ステンレス	4	個
6	シンプルロック	SL4F	ステンレス	4	個
7	取付金具 (a部)	PL-150×9	SS400	1	組

取付金具 (a部) の詳細は、落下防止対策詳細図（8）による。

標示板 900×900



ステンレスワイヤー詳細図 S=1:10



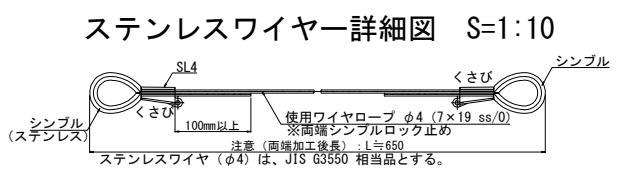
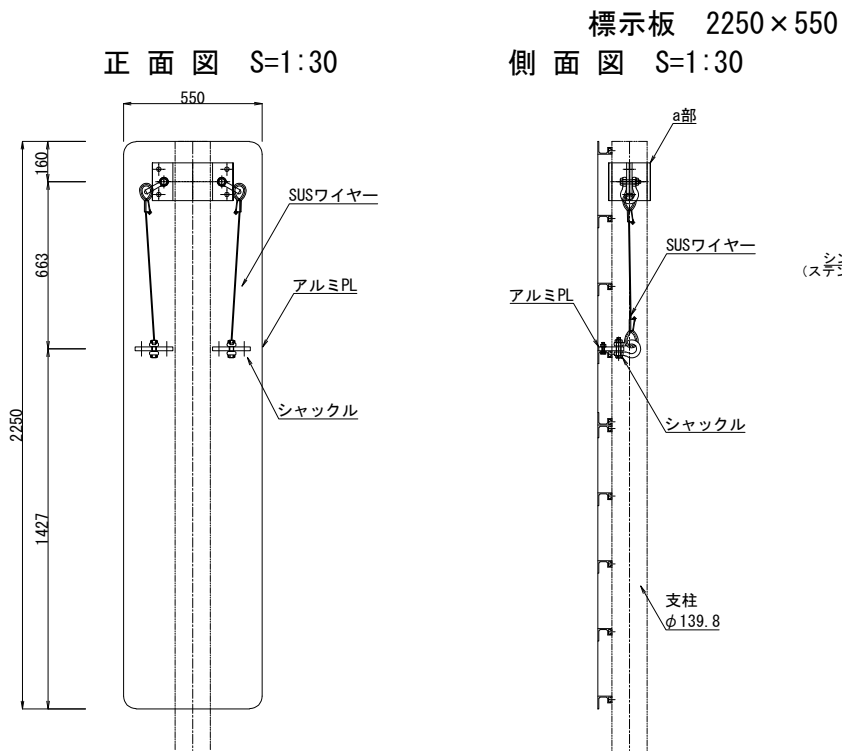
材料表

1箇所当り					
番号	名 称	形 状 寸 法	材 質	数量	単位
1	取付プレート	PL-100×15×150	A5052P	2	枚
2	ステンレスボルト	M10×40	SUS304強度区分70JISB1054	4	本
3	ステンレスワイヤー	φ4 (7×19 SS/O)	JIS G 3550相当	2	本
4	シャックル (BB)	呼びφ14	SS400	4	個
5	シンプル	A12	ステンレス	4	個
6	シンプルロック	SL4F	ステンレス	4	個
7	取付金具 (a部)	PL-150×9	SS400	1	組

取付金具 (a部) の詳細は、落下防止対策詳細図（8）による。

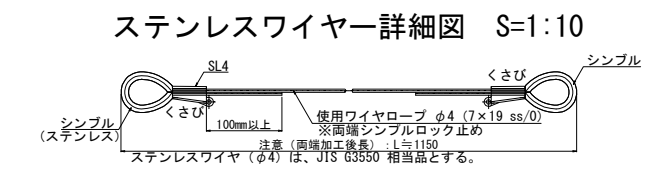
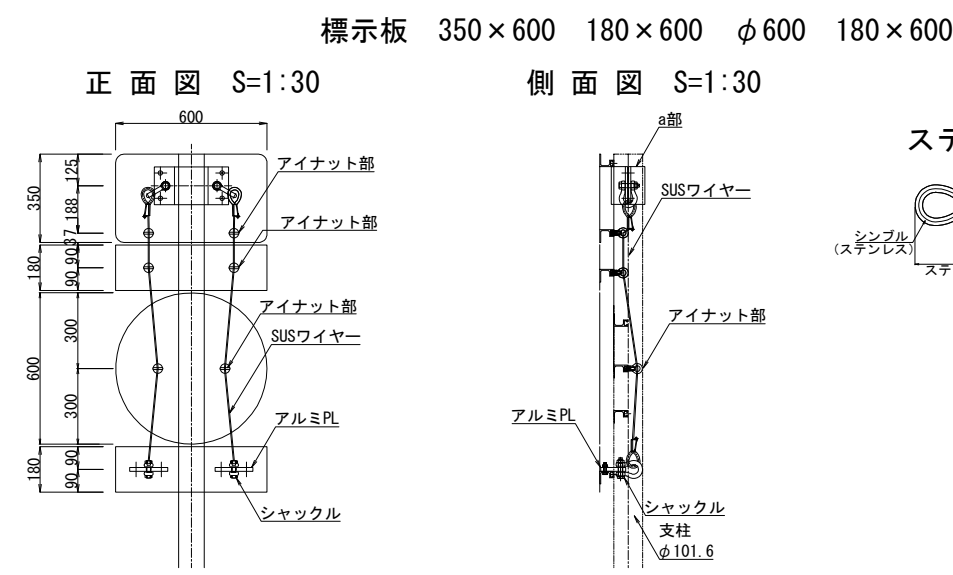
※【高遠道路付属物の二重の安全対策設計・施工暫定要領 平成27年7月】巻末資料-標準対策事例図参照

北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類	落下防止対策詳細図（6）		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		



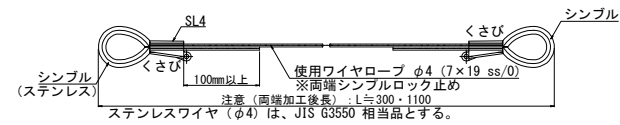
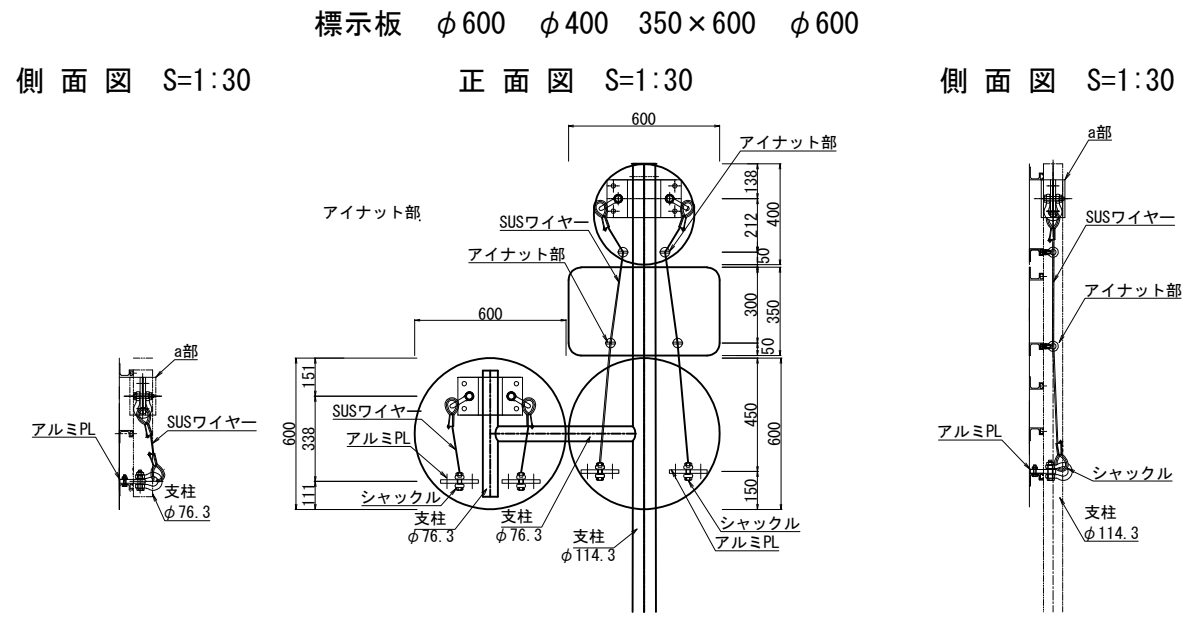
材料表						1箇所当り
番号	名 称	形 状 寸 法	材 質	数量	単位	備考
1	取付プレート	PL-100×15×150	A5052P	2	枚	
2	ステンレスボルト	M10×40	SUS304強度区分70JISB1054	4	本	1緩み止めナット、2非金属ワッシャー付
3	ステンレスワイヤー	φ4（7×19 SS/0）	JIS G 3550相当	2	本	
4	シャックル（BB）	呼びφ14	SS400	4	個	HDZT77、ナイロンコーティング（250μm以上）
5	シンプル	A12	ステンレス	4	個	
6	シンプルロック	SL4F	ステンレス	4	個	現地かしめによる処理
7	取付金具（a部）	PL-150×9	SS400	1	組	HDZT77、ボルト類HDZT49

取付金具（a部）の詳細は、落下防止対策詳細図（8）による。



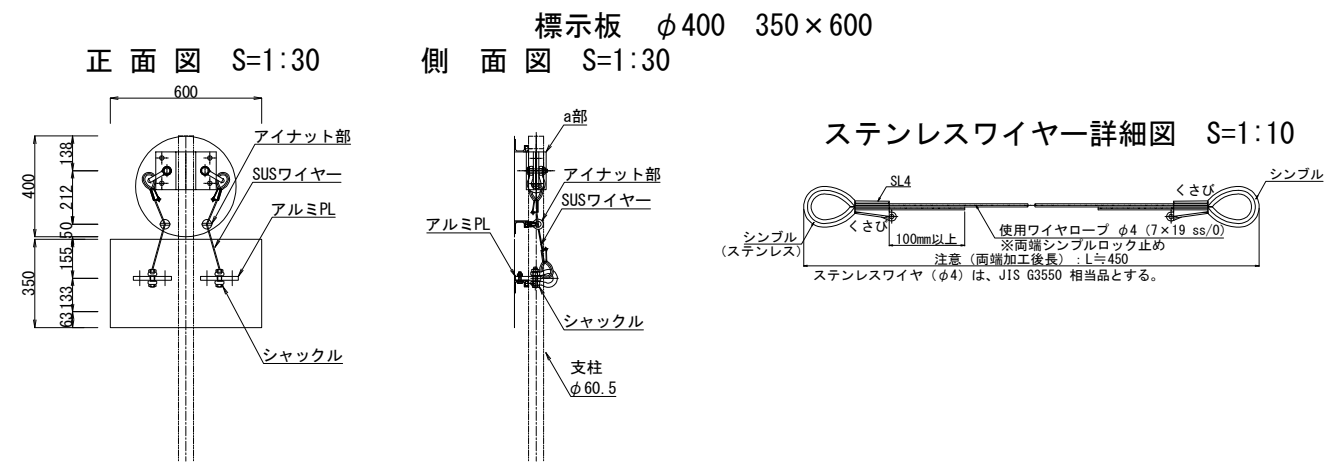
材料表						1箇所当り
番号	名 称	形 状 寸 法	材 質	数量	単位	備考
1	取付プレート	PL-100×15×150	A5052P	2	枚	
2	ステンレスボルト	M10×40	SUS304強度区分70JISB1054	4	本	1緩み止めナット、2非金属ワッシャー付
3	ステンレスワイヤー	φ4（7×19 SS/0）	JIS G 3550相当	2	本	
4	シャックル（BB）	呼びφ14	SS400	4	個	HDZT77、ナイロンコーティング（250μm以上）
5	シンプル	A12	ステンレス	4	個	
6	シンプルロック	SL4F	ステンレス	4	個	現地かしめによる処理
7	取付金具（a部）	PL-150×9	SS400	1	組	HDZT77、ボルト類HDZT49
8	アイナット	M10	ステンレス	6	個	JIS B 1169相当

取付金具（a部）の詳細は、落下防止対策詳細図（8）による。



材料表						1箇所当り
番号	名 称	形 状 寸 法	材 質	数量	単位	備考
1	取付プレート	PL-100×15×150	A5052P	4	枚	
2	ステンレスボルト	M10×40	SUS304強度区分70JISB1054	8	本	1緩み止めナット、2非金属ワッシャー付
3	ステンレスワイヤー	φ4（7×19 SS/0）	JIS G 3550相当	4	本	
4	シャックル（BB）	呼びφ14	SS400	8	個	HDZT77、ナイロンコーティング（250μm以上）
5	シンプル	A12	ステンレス	8	個	
6	シンプルロック	SL4F	ステンレス	8	個	現地かしめによる処理
7	取付金具（a部）	PL-150×9	SS400	2	組	HDZT77、ボルト類HDZT49
8	アイナット	M10	ステンレス	4	個	JIS B 1169相当

取付金具（a部）の詳細は、落下防止対策詳細図（8）による。

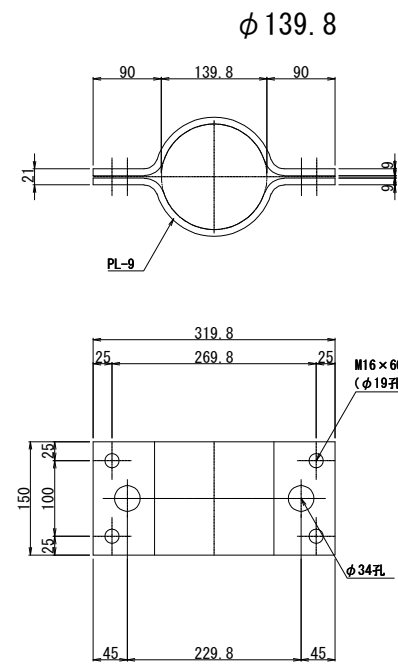
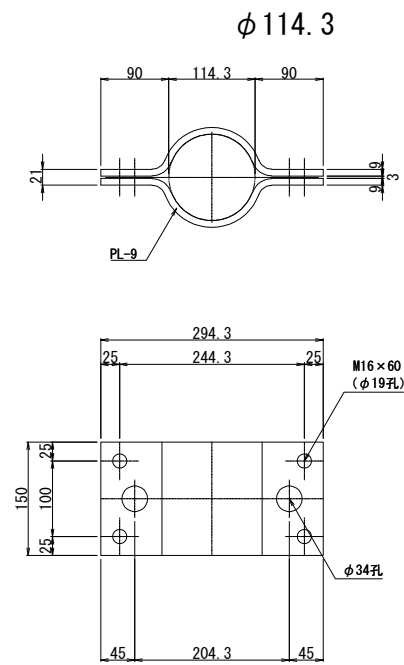
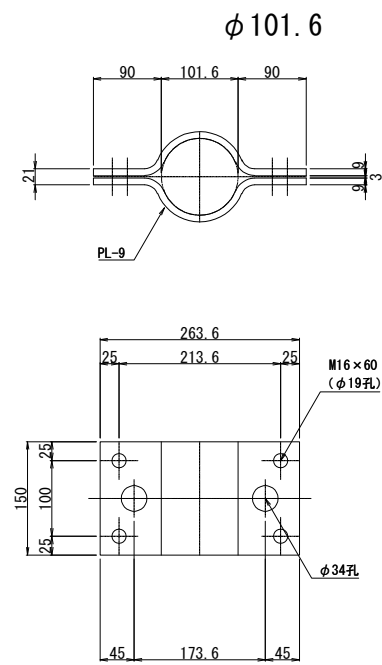
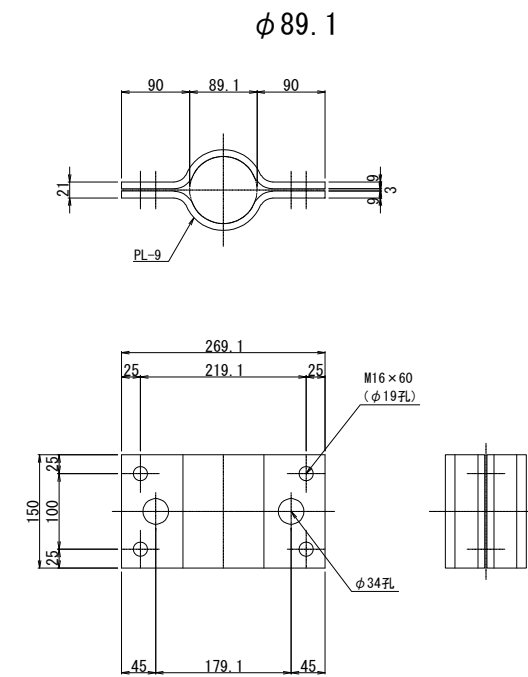
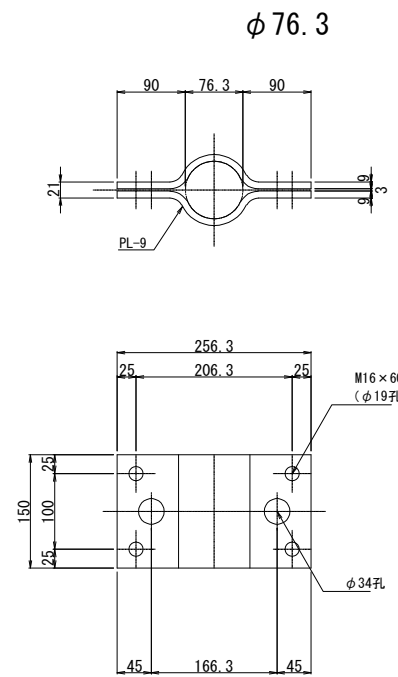
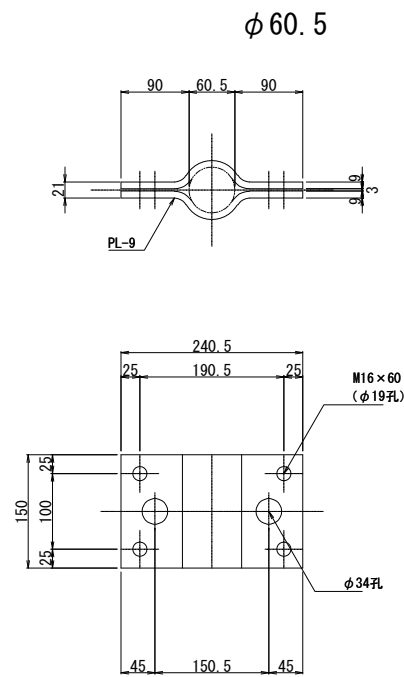
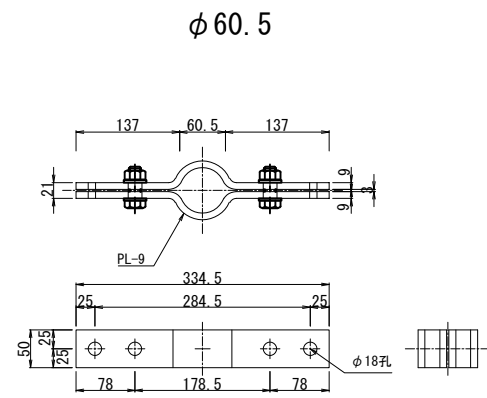


材料表						1箇所当り
番号	名 称	形 状 寸 法	材 質	数量	単位	備考
1	取付プレート	PL-100×15×150	A5052P	2	枚	
2	ステンレスボルト	M10×40	SUS304強度区分70JISB1054	4	本	1緩み止めナット、2非金属ワッシャー付
3	ステンレスワイヤー	φ4（7×19 SS/0）	JIS G 3550相当	2	本	
4	シャックル（BB）	呼びφ14	SS400	4	個	HDZT77、ナイロンコーティング（250μm以上）
5	シンプル	A12	ステンレス	4	個	
6	シンプルロック	SL4F	ステンレス	4	個	現地かしめによる処理
7	取付金具（a部）	PL-150×9	SS400	1	組	HDZT77、ボルト類HDZT49
8	アイナット	M10	ステンレス	2	個	JIS B 1169相当

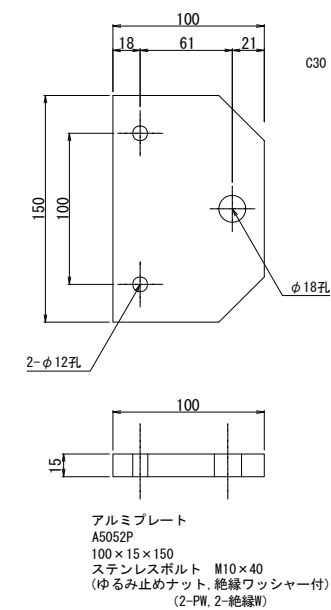
取付金具（a部）の詳細は、落下防止対策詳細図（8）による。

北 関 東 自 動 車 道 下野スマート！C舗装工事		
図面の種類	落下防止対策詳細図（7）	
縮 尺	図示	図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所	

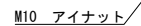
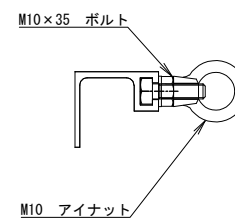
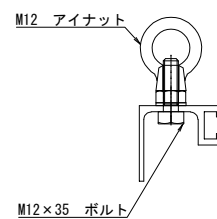
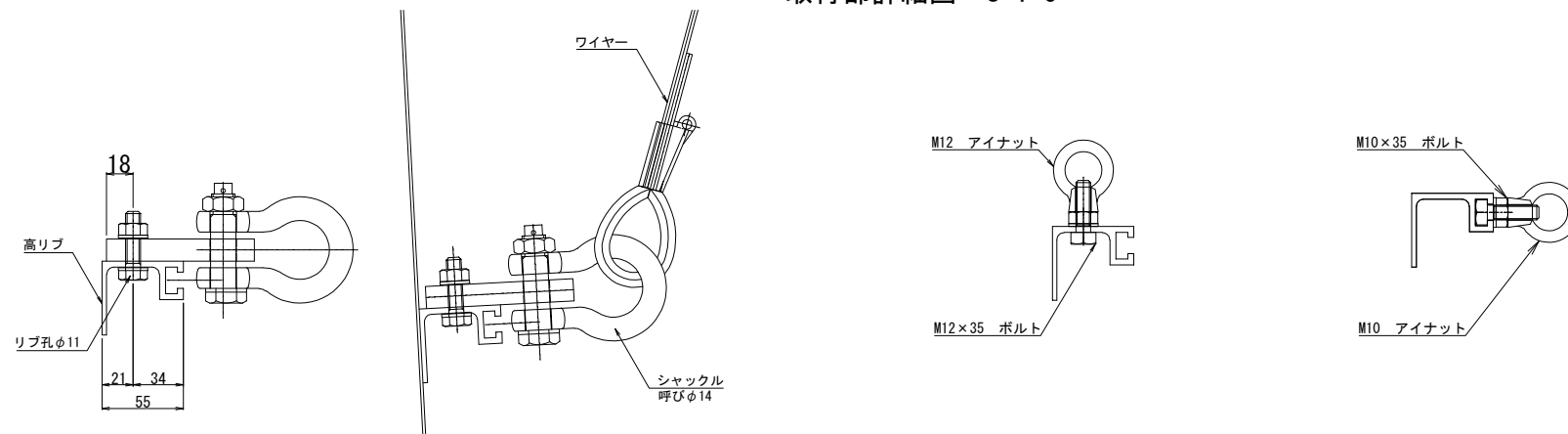
a部金具詳細図 S=1:10



取付プレート詳細図 S=1:5



取付部詳細図 S=1:5



※【高速道路付属物の二重の安全対策設計・施工暫定規程 平成27年7月】巻末資料・標準対策事例図参照









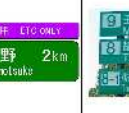

北 関 東 自 動 車 道 下野スマートＩＣ舗装工事			
図面の種類	落下防止対策詳細図（８）		
縮 尺	図示	図面番号	
設計社社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所		

本線標識構成表（１）
（西行き）

			STA	本線(西) S1A.125/100	本線(西) S1A.126/94	本線(西) S1A.126/99	本線(西) S1A.128/3 本線(西) S1A.128/6 小線(西)-STA.128-13 小線(西)-STA.128-18 本線(西) S1A.128/23 本線(西) S1A.128/28	本線(西) S1A.128/3 本線(西) S1A.128/8 小線(西)-STA.128-13 小線(西)-STA.128-18 本線(西) S1A.128/23 本線(西) S1A.128/28	本線(西) S1A.128+/75	本線(西) S1A.128/87	本線(西) S1A.129/59	本線(西) S1A.129/85	本線(西) S1A.129/95										
項目	選別	単位	基準	1 基	1 基	1 基	0 基	6 基	1 基	1 基	1 基	1 基	1 基	1 基									
			選別	選別	選別	選別	選別	選別	選別	選別	選別	選別	選別	選別									
			標準No.708-115 一般規格号 G119A 標識図 φ89.1×3.2 基準図 F2	標準No. 一般規格号 G122A 標識図 φ60.5×2.3 基準図 G122A	標準No. 一般規格号 G139 標識図 φ34.0×2.0 基準図 G139A	標準No.R01-157 一般規格号 - 標識図 - 基準図	標準No.R01-157 一般規格号 - 標識図 - 基準図	標準No.R01-115 一般規格号 - 標識図 φ114.3×4.5 基準図 φ216.3×5.8	標準No.R01-145 一般規格号 G119C 標識図 φ89.1×3.2 基準図 F3	標準No.R01-115 一般規格号 G120A 標識図 φ89.1×3.2 基準図 F3	標準No.R00-115 一般規格号 G105 標識図 DS66A 基準図 φ216.3×5.8	標準No.R00-115 一般規格号 G105 標識図 DS66A 基準図 φ216.3×5.8	標準No.R00-115 一般規格号 G105 標識図 DS66A 基準図 φ216.3×5.8	小計									
			1.15×0.90	0.94×0.23	0.20×0.20	0.45×0.80	0.59×0.80	0.35×0.80 φ0.40 φ0.50 φ0.60	φ0.90	φ0.90	0.90×0.90	2.25×0.55	2.25×0.55										
			1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量									
標識基準工	F17	DE204	基																				
	F18	DE205	基																				
	F19	DE206	基																				
	F22	1.24×1.00×0.97	基																				
	F23	側装ブラケット	基																				
	F24	側装ブラケット	基																				
基礎ぐい	H55幅ぐい	H-350×350×12×19 H-400×400×13×21	m																				
	標準ぐい	STK-φ216.3×5.8 STK-φ508.0×9.5 STK-φ558.8×9.5	m						2.00	2.00		2.50	2.50	2.50	2.50	7.00							
標識柱	A1	DS01(φ300×300×10×15)	基																				
	A3	H350×350×12×19-7.652(9.192) H350×350×12×19-8.223(10.463) H350×350×12×19-7.740(9.980)	基																				
	D1	STK-φ76.3×3.2-4.256	基																				
		STK-φ89.1×3.2-4.471	基	1	1											1							
		STK-φ89.1×3.2-4.176	基							1	1					1							
		STK-φ89.1×3.2-4.369	基									1	1			1							
		STK-φ101.6×4.2-3.936	基																				
		STK-φ101.6×4.2-3.976	基																				
		STK-φ114.3×4.5-3.917	基						1	1						1							
	F1	STK-φ139.8×4.5-4.842	基										1	1	1	1							
		DS208	基																				
		DS209	基																				
		DS210	基																				
		STK-φ406.4×12.7-9.800	基																				
		STK-φ406.4×12.7-9.850	基																				
		STK-φ406.4×12.7-7.500	基																				
		STK-φ406.4×7.9-7.500	基																				
		STK-φ406.4×9.5-8.100	基																				
		反列式 A(A)	m ²	0.88	0.88			0.36	2.16	0.47	2.82	0.90	0.90	1.28	1.28	0.81	0.81	1.24	1.24	1.24	1.24	5.47	
		反列式 B(A)	m ²																				
		反列式 B(A)	m ²																				
		反列式 B(逆光)	m ²																				
		内部照明式11(逆光)	枚																				
		内部照明式12(逆光)	枚																				
標識撤去設置工	A	AV-φ34.0×2.0-2.500	基			1	1																1
		STK-φ60.5×2.3-2.100	基			1	1																1
		反列式 A	m ²			0.26	0.26	0.04	0.04														0.30
標識撤去設置工	A	反列式 A(A)	m ²																				
		H1125×125×65×9-4.072(4.572)	基																				
		H750×250×9×14-0.840(1.380)	基																				
		H300×300×10×15-0.701(0.815)	基																				
		H300×300×10×15-0.940(0.000)	基																				
標識撤去設置工	A	H1000×300×10×15-0.940(0.000)	基																				
		H1000×300×10×15-0.940(0.000)	基																				
マスキング工	A	反列式 A	m ²																				
		マスキング A	m ²																				

北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事		
図面の種類	本線標識構成表（１）	
縮 尺	—	図面番号
設計会社名		
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所	

本線標識構成表（2）
（西行き）












			STA	本線(西) S1A.130+40	本線(西) S1A.130+35	本線(西) S1A.130+30	本線(西) S1A.131+35	本線(西) S1A.132+10	本線(西) S1A.132+35	本線(西) S1A.135+25.9	本線(西) S1A.144+6	本線(西) S1A.150+35	本線(西) S1A.166+10
			基線	1 基	1 基	1 基	1 基	1 基	1 基	1 基	1 基	1 基	1 基
項目	選別	単位	規格	規格	規格	規格	規格	規格	規格	規格	規格	規格	規格
				標識No.R01-115 一般国道番号 一 標識図 一 基準図 φ216.3×5.8  0.35×0.60 0.18×0.60 2 φ0.60	標識No.S1C 108-7-349 一般国道番号 G210 標識図 US210 基準図 DF206 ETC専用  0.60×2.40 1.90×2.40	標識No.R02-115 一般国道番号 G121C 標識図 φ76.3×3.2 基準図 F2  0.75×0.75	標識No.R01-115 一般国道番号 G111 標識図 φ101.6×4.2 基準図 φ216.3×5.8  1.35×0.90	標識No. 一般国道番号 G49 1 標識図 H125×125 2 基準図 φ767.4×0.6  2.00×1.50	標識No.S1C 116-117 一般国道番号 G209 標識図 US209 基準図 DF205 ETC専用 ETC ONLY  0.60×4.00 2.65×4.00	標識No.S1C 110 157 一般国道番号 一 標識図 φ406.4×12.7 基準図 F23 ETC専用 ETC ONLY  0.60×4.00 2.65×4.00	標識No.S1C 110 157 一般国道番号 一 標識図 φ406.4×12.7 基準図 F24 ETC専用 ETC ONLY  0.60×4.00 2.65×4.00	標識No.S1C 107-7-117 一般国道番号 G208 標識図 US208 基準図 DF204 ETC専用 ETC ONLY  0.60×5.00 1.50×5.00	標識No. 一般国道番号 G03 標識図 1250×250×8×11 基準図 φ508.0×0.5  1.02×4.50 3
				1基当たりの 数量 数量	1基当たりの 数量 数量	1基当たりの 数量 数量	1基当たりの 数量 数量	1基当たりの 数量 数量	1基当たりの 数量 数量	1基当たりの 数量 数量	1基当たりの 数量 数量	1基当たりの 数量 数量	1基当たりの 数量 数量
標識架け工	F17	架	架										1
	F18	架	架						1	1.00			1
	F19	架	架		1	1.00							1
	F22	架	架										
	F23	架	架							1	1.00		1
	F24	架	架								1	1.00	1
基礎ぐい	H350×350×12×19	m	m		9.00	9.00							20.00
	H-400×400×13×21	m	m						11.00	11.00			11.00
	STK-φ216.3×5.8	m	m	2.00	2.00		2.00	2.00					4.00
	STK-φ508.0×9.5	m	m										
	STK-φ558.8×9.5	m	m										
	STK-φ101.6×4.2-3.936	m	m	1	1								1
標識柱	A1	架	架										
	A3	架	架										
	D1	架	架										
	F1	架	架										
	F1	架	架										
	F1	架	架										
	F1	架	架										
	F1	架	架										
	F1	架	架										
	F1	架	架										
	F1	架	架										
	F1	架	架										
	F1	架	架										
	F1	架	架										
	F1	架	架										
	F1	架	架										
	F1	架	架										
	F1	架	架										
標識板	A	架	架										
	A	架	架										
	A	架	架										
	A	架	架										
	A	架	架										
	A	架	架										
標識板設置工	A	架	架										
	A	架	架										
	A	架	架										
	A	架	架										
	A	架	架										
	A	架	架										
標識板撤去設置工	A	架	架										
	A	架	架										
	A	架	架										
	A	架	架										
	A	架	架										
	A	架	架										
標識撤去工	A	架	架										
	A	架	架										
	A	架	架										
	A	架	架										
	A	架	架										
	A	架	架										
マスキング工	A	架	架										
	A	架	架										
	A	架	架										
	A	架	架										
	A	架	架										
	A	架	架										

本線標識構成表（3）
（西行き）









			STA	本線(西) S1A166+10	本線(西) S1A243+20	本線(西) S1A243+20												
			基	1 基	1 基	1 基												
項目	建別	単位	平均	造作・撤去造作	撤去造作・撤去	造作・撤去造作	標識No.	一般図番号	標識No.	一般図番号	標識No.	一般図番号	標識No.	一般図番号	標識No.	一般図番号	標識No.	一般図番号
				標識No.S101-111 一般図番号 一 H造図 H350×350×12×19 基準図 φ558.8×9.5 1.02×1.10 1.02×4.50 4 1基当たりの 数量 数量	標識No. 一般図番号 001 H造図 H350×350×10×15 基準図 φ508.0×9.5 1.02×5.60 3 1基当たりの 数量 数量	標識No.S101-111 一般図番号 一 H造図 H350×350×12×19 基準図 φ558.8×9.5 1.02×5.60 4 1.02×1.10 1基当たりの 数量 数量												
標識基礎工	F17	U1204	基															1
	F18	DF205	基															1
	F19	DF206	基															1
	F22	1.24×1.00×0.97	基															1
	F23	鋼製ブラケット	基															1
	F24	鋼製ブラケット	基															1
基礎ぐい	H造幅ぐい	H-350×350×12×19	m															20.0
	H造幅ぐい	H-400×400×13×21	m															11.0
	鋼管ぐい	STK-φ216.3×5.8	m															11.0
	鋼管ぐい	STK-φ508.0×9.5	m															
	鋼管ぐい	STK-φ558.8×9.5	m	9.50	9.50				10.50	10.50								20.00
	鋼管ぐい	STK-φ558.8×9.5	m															
標識柱	A1	DS01(10300×300×10×15)	基															
	A3	H350×350×12×19-7.652(9.192)	基	1	1													1
	A3	H350×350×12×19-8.273(10.463)	基						1	1								1
	A3	H350×350×12×19-7.740(9.600)	基															
	D1	STKφ76.3×3.2-4.256	基															1
	D1	STKφ89.1×3.2-4.471	基															1
	D1	STKφ89.1×3.2-4.176	基															1
	D1	STKφ89.1×3.2-4.369	基															1
	D1	STKφ101.6×4.2-3.936	基															1
	D1	STKφ101.6×4.2-3.976	基															1
	D1	STKφ114.3×4.5-3.917	基															1
	D1	STKφ139.6×4.9-4.842	基															2
	F1	DS208	基															1
	F1	DS209	基															1
	F1	DS210	基															1
	F1	STKφ406.4×12.7-9.800	基															1
	F1	STKφ406.4×12.7-9.850	基															1
	F1	STKφ406.4×12.7-7.500	基															
	F1	STKφ406.4×9.5-8.400	基															
標識板	反射式 A(A)	m2	5.71	5.71					6.83	6.83								12.54
	反射式 B	m2																5.0
	反射式 B(A)	m2																6.0
	反射式 U(透光)	m2																49.5
	内部照明式11(透光)	枚																1
	内部照明式12(透光)	枚																1
標識撤去工事	A	A1-φ34.0×2.0-2.500	基															1
	A	STK-φ60.5×2.3-2.100	基															1
	A	反射式 A	m2															0.3
標識板撤去設置工	A	反射式 A(A)	m2	13.77	13.77				17.13	17.13								30.90
	A	H1125×125×6.5×9-4.072(4.572)	基															1
	A	H750×750×9×14-6.840(7.380)	基															1
	A	H300×300×10×19→2017(8.197)	基															
	A	H300×300×10×19→2040(8.000)	基															
標識撤去工事	A	H1000×300×10×15-8.400(8.610)	基															1
	A	反射式 A	m2															3.0
マスキング工	A	マスキング A	m2	5.71	5.71				6.83	6.83								12.54

北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事		
図面の種類	本線標識構成表（3）	
縮 尺	—	図面番号
設計会社名		
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所	



本線標識構成表（４）
（東行き）

			STA	本線(東) S1A.44/50	本線(東) S1A.44/50	本線(東) S1A.108/194.5	本線(東) S1A.119/2	本線(東) S1A.123/24	本線(東) S1A.124/90	本線(東) S1A.126/30	本線(東) S1A.126/60	本線(東) S1A.126/88	本線(東) S1A.127/110	小計		
			基準	1 基	1 基	1 基	1 基	1 基	1 基	1 基	1 基	1 基	1 基			
項目	選別	単位														
			撤去箇所・撤去	撤去箇所・撤去	撤去	撤去	撤去	撤去	撤去	撤去箇所	撤去箇所	撤去箇所	撤去箇所			
			標識No.	標識No.S10 I-111	標識No.S10 I 07-2-15?	標識No.S10 I 10 15?	標識No.S10 I 10 15?	標識No.S10 I 10 15?	標識No.	標識No.S10 I 16-11?	標識No.N00-11?	標識No.N00-11?	標識No.R00-145			
			一般図番号 Q01	一般図番号 ー	一般図番号 Q208	一般図番号 ー	一般図番号 ー	一般図番号 ー	一般図番号 Q01	一般図番号 Q209	一般図番号 Q139A	一般図番号 ー	一般図番号 Q139B			
			寸法図 I1300×300×10×15	寸法図 I1350×350×12×19	寸法図 φ406.4×7.9	寸法図 φ406.4×9.5	寸法図 φ406.4×9.5	寸法図 φ406.4×9.5	寸法図 I1300×300×10×15	寸法図 DS209	寸法図 ー	寸法図 ー	寸法図 φ60.5×3.2			
			基準図 φ508.0×9.5	基準図 φ558.8×9.5	基準図 F2?	基準図 F2?	基準図 F2?	基準図 F2?	基準図 φ508.0×9.5	基準図 DF205	基準図 ー	基準図 ー	基準図 ー			
																
			1.02×5.60 3	1.02×5.60 4 1.02×1.10	0.60×5.00 1.60×5.00	0.60×4.00	0.60×4.00 2.65×4.00	0.60×4.00 2.65×4.00	1.02×5.60	0.60×4.00 2.65×4.00	0.20×0.20	2.00×0.40	0.30×0.30			
			1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量		
標識基準工	F17	UF 204	基													
	F18	DF205	基							1	1.00				1	
	F19	DF206	基													
	F22	1.24×1.00×0.97	基			1	1.00	1	1.00	1	1.00				3	
	F23	側装ブラケット	基													
	F24	側装ブラケット	基													
基礎ぐい	H55幅ぐい	H-350×350×12×19	m													
	H400幅ぐい	H-400×400×13×21	m							11.00	11.00				11.00	
	縦管ぐい	STK-φ216.3×5.8	m													
		STK-φ508.0×9.5	m													
		STK-φ558.8×9.5	m		10.50	10.50									10.50	
標識柱	A1	DS01(I1300×300×10×15)	基													
	A3	I1350×350×12×19 7.652(9.192)	基													
		H350×350×12×19-8.723(10.463)	基													
		I1350×350×12×19 7.740(9.980)	基		1	1									1	
	D1	STK-φ76.3×3.2-4.256	基													
		STK-φ89.1×3.2-4.471	基													
		STK-φ89.1×3.2-4.176	基													
		STK-φ89.1×3.2-4.369	基													
		STK-φ101.6×4.2-3.936	基													
		STK-φ101.6×4.2-3.976	基													
		STK-φ114.3×4.5-3.917	基													
	F1	STK-φ139.8×4.5-4.842	基													
		DS208	基													
		DS209	基							1	1				1	
		DS210	基													
		STK-φ406.4×12.7-9.800	基													
		STK-φ406.4×12.7-9.850	基													
		STK-φ406.4×7.9-7.500	基			1	1								1	
		STK-φ406.4×9.5 8.400	基					1	1	1	1				2	
標識板		反射式 A(A)	m ²		6.83	6.83			1						6.83	
		反射式 B	m ²													
		反射式 B(A)	m ²													
		反射式 U(逆光)	m ²			10.50	10.50	13.00	13.00	13.00	13.00	13.00	13.00		49.50	
		内部照明式11(逆光)	枚													
標識撤去設置工	A	内部照明式12(逆光)	枚													
		AI-φ34.0×2.0-2.500	基								1	1	1	1	2	
		STK-φ60.5×2.3-2.100	基									1	1		1	
		反射式 A	m ²								0.04	0.04	0.26	0.26	0.05	0.35
		反射式 A(A)	m ²		17.13	17.13									17.13	
標識柱撤去工	A	I1125×125×6.5×9 4.072(4.572)	基													
		H750×750×9×14-9.840(11.380)	基													
		H300×300×10×15-7.91(9.157)	基	1	1										1	
		H300×300×10×15-9.940(9.000)	基						1	1					1	
標識撤去工	A	I1300×300×10×15 8.400(8.840)	基													
		反射式 A	m ²						17.13	17.13					17.13	
マスキング工		マスキング A	m ²		6.83	6.83	10.50	10.50	13.00	13.00	13.00	13.00			56.33	

本線標識構成表（５）
（東行き）










			STA	本線(東) S1A.127/130	本線(東) S1A.127/135	本線(東) S1A.128/130	本線(東) S1A.128/135	本線(東) S1A.128/140	本線(東) S1A.128/150	本線(東) S1A.129/140	本線(東) S1A.129/145	本線(東) S1A.129/150	本線(東) S1A.129/155	本線(東) S1A.129/160	本線(東) S1A.130/165	本線(東) S1A.130/170	本線(東) S1A.130/175	本線(東) S1A.130/180	本線(東) S1A.130/185	本線(東) S1A.130/190	小計
項目	区間	単位	基準	1基	1基	1基	1基	1基	1基	1基	1基	1基	1基	1基	1基	1基	1基	1基	1基	1基	1基
				規格	規格	規格	規格	規格	規格	規格	規格	規格	規格	規格	規格	規格	規格	規格	規格	規格	規格
				標識No.R01-115 一般規格号 G111 幅員図 φ101.6×4.2 基準図 φ216.3×5.8	標識No.R02-115 一般規格号 G121C 幅員図 φ176.3×3.2 基準図 F2	標識No.R01-115 一般規格号 — 幅員図 — 基準図 φ210.3×5.8	標識No.S10106-2-342 一般規格号 G210 幅員図 DS210 基準図 DF206	標識No.R00-115 一般規格号 G105 幅員図 DS88A 基準図 φ216.3×5.8	標識No.R00-115 一般規格号 G105 幅員図 DS88A 基準図 φ216.3×5.8	標識No.R01-115 一般規格号 G120A 幅員図 φ89.1×3.2 基準図 F3	標識No.R01-115 一般規格号 — 幅員図 φ114.3×4.5 基準図 φ216.3×5.8	標識No.R01-145 一般規格号 G119C 幅員図 φ89.1×3.2 基準図 F3	標識No.R01-157 一般規格号 — 幅員図 — 基準図								
				1.35×0.90 	0.75×0.75 	0.35×0.60 0.16×0.60 2 φ0.60 	0.60×2.40 1.90×2.40 	2.25×0.55 	2.25×0.55 	0.90×0.90 	φ0.40 0.35×0.60 φ0.60 	φ0.90 φ0.90 	0.45×0.30 								
				1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量
標識基準工	F17	UF204	基																		
	F18	DF205	基																		
	F19	DF206	基					1	1.00												1
	F22	1.24×1.00×0.97	基																		
	F23	側装ブラケット	基																		
基礎工	F24	側装ブラケット	基																		
	H55幅ぐい	H-350×350×12×19	m					9.00	9.00												9.00
		H-400×400×13×21	m																		
	幅員ぐい	STK-φ216.3×5.8	m	2.00	2.00		2.00	2.00		2.50	2.50	2.50	2.50		2.00	2.00					11.00
		STK-φ508.0×9.5	m																		
標識柱	A1	DS01(φ300×300×10×15)	基																		
	A3	H350×350×12×19 7.652(9.192)	基																		
		H350×350×12×19 8.223(10.463)	基																		
		H350×350×12×19 7.740(9.980)	基																		
	D1	STK-φ76.3×3.2-4.256	基		1	1															1
		STK-φ89.1×3.2-4.471	基																		
		STK-φ89.1×3.2-4.176	基																		1
		STK-φ89.1×3.2-4.369	基								1	1									1
		STK-φ101.6×4.2-3.936	基			1	1														1
		STK-φ101.6×4.2-3.976	基	1	1																1
		STK-φ114.3×4.5-3.917	基										1	1							1
	F1	STK-φ139.8×4.5-4.842	基							1	1	1	1								2
		DS208	基																		
		DS209	基																		
		DS210	基					1	1												1
		STK-φ406.4×12.7-9.800	基																		
		STK-φ406.4×12.7-9.850	基																		
		STK-φ406.4×7.9-7.500	基																		
標識板		STK-φ406.4×9.5 8.400	基																		
	反列式 A(A)	反列式 A(A)	m ²																		
		反列式 B	m ²															0.36	2.16		2.16
		反列式 B(A)	m ²	1.22	1.22	0.56	0.56	0.71	0.71		1.24	1.24	1.24	1.24	0.81	0.81	0.90	0.90	1.28	1.28	7.96
		反列式 D(逆光)	m ²																		
標識板設置工		内部照明式1(逆光)	枚																		1
		内部照明式2(逆光)	枚																		1
標識板撤去設置工	A	反列式 A	m ²																		
		反列式 A(A)	m ²																		
		H1125×125×65×9 4.072(4.572)	基																		
標識柱撤去工	A	H750×750×9×14 0.840(1.380)	基																		
		H350×300×10×15 0.751(0.815)	基																		
		H350×300×10×15 0.940(0.000)	基																		
標識板撤去工	A	H1000×300×10×15 8.400(0.000)	基																		
		反列式 A	m ²																		
マスキング工		マスキング A	m ²																		6.00

本線標識構成表（６）
（東行き）






			STA	本線(東) S1A.130+56 本線(東) S1A.130+61 小線(東)-STA.130+66 小線(東)-STA.130+71 本線(東) S1A.130+76 本線(東) S1A.130+81	本線(東) S1A.132+37	本線(東) S1A.146+50													
			基	6 基	1 基	1 基													
項目	建別	単位	平均	標識No.R01-157 一般図番号 ー 標識図 ー 基準図 ー  0.59×0.80	標識No.706-115 一般図番号 C115A 標識図 φ89.1×3.2 基準図 F2  1.15×0.90	標識No.105-111 一般図番号 C01 標識図 USD1 基準図 φ506.0×6.5  0.90×5.70 3	標識No. 一般図番号 ー 標識図 ー 基準図 ー	標識No. 一般図番号 ー 標識図 ー 基準図 ー	標識No. 一般図番号 ー 標識図 ー 基準図 ー	標識No. 一般図番号 ー 標識図 ー 基準図 ー	標識No. 一般図番号 ー 標識図 ー 基準図 ー	標識No. 一般図番号 ー 標識図 ー 基準図 ー	標識No. 一般図番号 ー 標識図 ー 基準図 ー	標識No. 一般図番号 ー 標識図 ー 基準図 ー	標識No. 一般図番号 ー 標識図 ー 基準図 ー	標識No. 一般図番号 ー 標識図 ー 基準図 ー	小計	本線東行き 計	
				1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量		
標識基礎工	F17	UF 204	基																
	F18	DF205	基																1
	F19	DF206	基																1
	F22	1.24×1.00×0.97	基																3
	F23	鋼製ブラケット	基																
	F24	鋼製ブラケット	基																
基礎ぐい	H55横ぐい	H-350×350×12×19	m																9.0
	H55横ぐい	H-400×400×13×21	m																11.0
	鋼管ぐい	STK-φ216.3×5.8	m																11.0
	鋼管ぐい	STK-φ508.0×9.5	m			8.50	6.50										8.50		8.5
	鋼管ぐい	STK-φ558.8×9.5	m																10.5
標識柱	A1	DS01(φ1300×300×10×15)	基			1	1										1		1
	A3	H350×350×12×19 7.652(8.192)	基																
		H300×350×12×19-8.273(10.463)	基																
		H350×350×12×19 7.740(9.600)	基																1
	D1	STK-φ76.3×3.2-4.256	基																1
		STK-φ89.1×3.2-4.471	基		1	1											1		1
		STK-φ89.1×3.2-4.176	基																1
		STK-φ89.1×3.2-4.369	基																1
		STK-φ101.6×4.2-3.936	基																1
		STK-φ101.6×4.2-3.976	基																1
		STK-φ114.3×4.5-3.917	基																1
		STK-φ139.8×4.9-4.842	基																2
	F1	DS208	基																
		DS209	基																1
		DS210	基																1
		STK-φ406.4×12.7-9.800	基																
		STK-φ406.4×12.7-9.850	基																
		STK-φ406.4×7.9-7.500	基																1
		STK-φ406.3×9.5-8.400	基																2
標識板	反射式 A(A)		m ²			0.88	0.88	15.39	15.39								16.27		23.1
	反射式 B		m ²	0.47	2.82												2.82		5.0
	反射式 B(A)		m ²																6.0
	反射式 D(逆光)		m ²																49.5
	内部照明式11(逆光)		枚																1
	内部照明式12(逆光)		枚																1
標識施工等工	A	AV-φ34.0×2.0-2.500	基																2
		STK-φ60.5×2.3-2.100	基																1
		反射式 A	m ²																0.4
標識板除去設置工	A	反射式 A(A)	m ²																17.1
		H1125×125×6.5×9 4.072(4.572)	基																
		H750×250×9×14-6.840(7.280)	基																
		H300×300×10×19→21(8.19)	基																1
		H300×300×10×19→24(8.000)	基																1
標識撤去工	A	H1000×300×10×15 8.400(8.610)	基																
		反射式 A	m ²																17.1
マスキング工	マスキング A		m ²																62.3

北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事		
図面の種類	本線標識構成表（６）	
縮 尺	—	図面番号
設計会社名		
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所	










S I C内標識構成表（1）
（西行き）

			S1A	(西)A1-STA2+39 (NA)	(西)A1-STA2+65	(西)A1-STA2+88		(西)A1-STA2+88 (西)A1-STA3+50		(西)A1-STA2+97	(西)A1-STA3+32 (西)A1-STA3+5		(西)A1-STA3+63.5	(西)A2-STA4+12		(西)B-STA4+12			
				1 基	1 基	1 基	2 基	1 基	2 基	1 基	1 基	1 基							
項目	種別	単位	設置	設置	設置	設置	設置	設置	設置	設置	設置	設置	設置	設置	設置	設置	設置		
			標識No.R02-115 一般図番号 G122A 構造図 φ60.5×2.3 基礎図 F2  0.45×0.45	標識No.R02-145 一般図番号 G121A 構造図 φ60.5×3.2 基礎図 F2  φ600 0.35×0.60	標識No.T00-145 一般図番号 G111 構造図 φ101.6×4.2 基礎図 φ216.3×5.8  1.60×0.50	標識No.T00-145 一般図番号 G111 構造図 φ101.6×4.2 基礎図 φ216.3×5.8  1.60×0.50	標識No.R02-145 一般図番号 G118A 構造図 φ76.3×3.2 基礎図 F2  φ400 φ600 0.35×0.60	標識No.T00-115 一般図番号 G111 構造図 φ101.6×4.2 基礎図 φ216.3×5.8  1.35×0.90	標識No.R02-115 一般図番号 G122A 構造図 φ60.5×2.3 基礎図 F2  0.45×0.45	標識No.R01-115 一般図番号 G123A 構造図 φ60.5×2.3 基礎図 F2  0.35×0.60	標識No.R01-115 一般図番号 G122B 構造図 φ60.5×2.3 基礎図 F2  φ0.40 0.35×0.60								
			1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	西行き 小計		
基礎くい	新管くい	STK-φ216.3×5.8	m			2.00	2.00	2.00	4.00			2.00	4.00					10.00	
		STK-φ267.4×6.6	m																
標識柱	D1	H=175×(75×6.5×9+428/3,098)	基																
		STK-φ60.5×2.3-3.431	基																
		STK-φ60.5×2.3-3.446	基															1	
		STK-φ60.5×2.3-3.683	基										1	1				1	
		STK-φ60.5×3.2-3.560	基		1	1												1	
		STK-φ60.5×2.3-3.738	基																
		STK-φ60.5×2.3-3.806	基														1	1	
		STK-φ76.3×3.2-3.706	基																
		STK-φ76.3×3.2-3.712	基																
		STK-φ76.3×3.2-3.867	基																
		STK-φ76.3×3.2-4.521	基							1	1							1	
		STK-φ101.6×4.2-3.966	基				1	1	1	2								3	
		STK-φ101.6×4.2-3.989	基									1	2					2	
		STK-φ139.8×4.5-4.436	基																
		STK-φ139.8×4.5-4.490	基																
	標識板	D3	STK-φ60.5×2.3-3.683	基	1	1													1
DS85			基																
反射式 A1			m2	0.20	0.20													0.20	
反射式 A(A)			m2									1.22	2.44					2.44	
		反射式 B	m2																
		反射式 B(A)	m2			0.19	0.19	0.80	0.80	0.80	1.60	0.62	0.62		0.20	0.20	0.21	0.21	0.34








S I C内標識構成表（2）
（西行き）

			SIA	(西)B-STA.4+25		(西)B-STA.4+31 (西)A2-STA.5+00		(西)A2-STA.4+32 (西)B-STA.4+59		(西)B-STA.4+57.6		(西)B-STA.4+65.6 (西)B-STA.4+73.6 (西)B-STA.4+81.6 (西)B-STA.4+89.6 (西)B-STA.4+97.6		(西)B-STA.5+5.6 (西)B-STA.5+13.6 (西)B-STA.5+21.6					
				1 基		2 基		2 基		1 基		5 基		3 基					
				設置		設置		設置		設置		設置		設置					
項目	種別	単位	標識No.R00-115 一般図番号 G105 構造図 φ139.8×4.5 基礎図 φ216.3×5.8 <div>バック この先一旦停止</div> 1.80×0.90		標識No.R09-115 一般図番号 G139 構造図 Ds 85 基礎図 — <div></div> 0.30×0.30		標識No.R09-115 一般図番号 G139 構造図 Ds 85 基礎図 — <div></div> 0.20×0.20		標識No.R10-115 一般図番号 G124B 構造図 φ76.3×3.2 基礎図 F3 <div></div> 0.60×1.20		標識No.R10-115 一般図番号 G124B 構造図 φ76.3×3.2 基礎図 F3 <div></div> 0.60×1.20		標識No.R10-115 一般図番号 G124B 構造図 φ76.3×3.2 基礎図 F3 <div></div> 0.60×1.20						
			1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量					
基礎ぐい	鋼管ぐい	STK-φ216.3×5.8 STK-φ267.4×6.6	m m	2.50	2.50											2.50	12.5		
標識柱	D1	H=12m×12m×8.5×9~4.89/5.09m	基																
		STK-φ60.5×2.3-3.431	基																
		STK-φ60.5×2.3-3.446	基															1	
		STK-φ60.5×2.3-3.683	基															1	
		STK-φ60.5×3.2-3.560	基															1	
		STK-φ60.5×2.3-3.738	基																
		STK-φ60.5×2.3-3.806	基															1	
		STK-φ76.3×3.2-3.706	基						1	1					1	1			
		STK-φ76.3×3.2-3.712	基											1	3	3	3		
		STK-φ76.3×3.2-3.867	基								1	5			5	5	5		
		STK-φ76.3×3.2-4.521	基															1	
		STK-φ101.6×4.2-3.966	基															3	
		STK-φ101.6×4.2-3.989	基															2	
		STK-φ139.8×4.5-4.436	基	1	1											1	1		
		STK-φ139.8×4.5-4.490	基																
	STK-φ60.5×2.3-3.683	基															1		
D3	DS85	基			1	2	1	2								4	4		
標識板	反射式 A1	m2															0.2		
	反射式 A(A)	m2															2.4		
	反射式 B	m2			0.05	0.10	0.04	0.08								0.18	0.2		
	反射式 B(A)	m2	1.62	1.62					0.72	0.72	0.72	3.60	0.72	2.16			8.10	12.4	

S I C内標識構成表（3）
（東行き）

			S1A	(東)C1-STA1+58(NA)		(東)C1-STA1+60(NA)		(東)C1-STA.1-83		(東)C1-STA.2-5		(東)C1-STA.2+6 (東)C1-STA.2+68		(東)C1-STA.2+15		(東)C1-STA.2+24 (東)C1-STA.2+51		(東)C1-STA.2-80		(東)C1-STA.3-00 (東)C1-STA.3-45 (東)C2-STA.4-60 (東)U-S1A.4+10		東行き 小計
				基数	1 基	1 基	1 基	1 基	2 基	1 基	2 基	1 基	4 基									
項目	種別	単位	設置		設置		設置		設置		設置		設置		設置		設置		設置			
			 0.45×0.45	 1.80×1.50	 φ600 0.35×0.60	 1.60×0.50	 1.60×0.50	 φ400 φ600 0.35×0.60	 1.35×0.90	 0.45×0.45	 0.30×0.30											
			1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量				
基礎くい	新管くい	STK-φ216.3×5.8	m					2.00	2.00	2.00	4.00			2.00	4.00					10.00		
		STK-φ267.4×6.6	m			5.00	5.00													5.00		
標識柱	D1	H=175×(75×6.5×9+428)/(5,098)	基		1	1														1		
		STK-φ60.5×2.3-3.431	基																			
		STK-φ60.5×2.3-3.446	基																			
		STK-φ60.5×2.3-3.683	基												1	1				1		
		STK-φ60.5×3.2-3.560	基				1	1												1		
		STK-φ60.5×2.3-3.738	基																			
		STK-φ60.5×2.3-3.806	基																			
		STK-φ76.3×3.2-3.706	基																			
		STK-φ76.3×3.2-3.712	基																			
		STK-φ76.3×3.2-3.867	基																			
		STK-φ76.3×3.2-4.521	基									1	1							1		
		STK-φ101.6×4.2-3.966	基						1	1	1	2								3		
		STK-φ101.6×4.2-3.989	基											1	2					2		
		STK-φ139.8×4.5-4.436	基																			
		STK-φ139.8×4.5-4.490	基																			
	D3	DS85	基	1	1														1	4	4	
標識板		反射式 A1	m2	0.20	0.20	2.70	2.70													2.90		
		反射式 A(A)	m2											1.22	2.44					2.44		
		反射式 B	m2															0.05	0.20	0.20		
		反射式 B(A)	m2				0.49	0.49	0.80	0.80	0.80	1.60	0.62	0.62			0.20	0.20		3.71		

S I C内標識構成表（４）
（東行き）

			SIA	(東) C1-STA.3+30 (東) C1-STA.3+10 (東) C2-STA.4+00 (東) D-STA.4+08		(東) C1-STA.3+50 (東) C1-STA.3+57 (東) C1-STA.3+64 (東) D-STA.3+79 (東) D-STA.3+87		(東) C1-STA.3+65		(東) C1-STA.3+68		(東) D-STA.4+00		(東) D-STA.4+59 (東) D-STA.4+67 (東) D-STA.4+75		(東) D-STA.4+83 (東) D-STA.4+91 (東) D-STA.4+99				東行き 小計	東行き 合計		
				基数		4 基		5 基		1 基		1 基		1 基		3 基		3 基					
				設置		設置		設置		設置		設置		設置		設置		設置					
項目	種別		単位	標識No.R09-115 一般図番号 G139A 構造図 Ds 85 基礎図 — 		標識No.R10-115 一般図番号 G124B 構造図 φ76.3×3.2 基礎図 F3 		標識No.R01-115 一般図番号 G123A 構造図 φ60.5×2.3 基礎図 F2 		標識No.R01-115 一般図番号 G122B 構造図 φ60.5×2.3 基礎図 F2 		標識No.R00-115 一般図番号 G105 構造図 φ139.8×4.5 基礎図 φ216.3×5.8 		標識No.R10-115 一般図番号 G124B 構造図 φ76.3×3.2 基礎図 F3 		標識No.R10-115 一般図番号 G124B 構造図 φ76.3×3.2 基礎図 F3 				東行き 小計		東行き 合計	
				0.20×0.20		0.60×1.20		0.35×0.60		φ0.40 0.35×0.60		1.80×0.90		0.60×1.20		0.60×1.20							
				1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量	1基当たりの 数量	数量				
基礎くい	鋼管くい	SIK-φ216.3×5.8	m									2.50	2.50							2.50			12.5
		SIK-φ267.4×6.6	m																		5.0		
標識柱	D1	H=175×175×6.5×9=4.287(φ1800)	基																		1		
		STK-φ60.5×2.3-3.431	基					1	1										1	1			
		SIK-φ60.5×2.3-3.446	基																				
		SIK-φ60.5×2.3-3.683	基																		1		
		STK-φ60.5×3.2-3.560	基																		1		
		STK-φ60.5×2.3-3.738	基							1	1								1	1			
		SIK-φ60.5×2.3-3.806	基																				
		STK-φ76.3×3.2-3.706	基													1	3		3	3			
		STK-φ76.3×3.2-3.712	基																				
		STK-φ76.3×3.2-3.867	基			1	5								1	3			8	8			
		STK-φ76.3×3.2-4.521	基																		1		
		STK-φ101.6×4.2-3.966	基																		3		
		STK-φ101.6×4.2-3.989	基																		2		
		STK-φ139.8×4.5-4.436	基																				
		STK-φ139.8×4.5-4.490	基									1	1						1	1			
		SIK-φ60.5×2.3-3.683	基																		1		
標識板	D3	DS85	基	1	4															4	8		
		反射式 A1	m2																		2.9		
		反射式 A(A)	m2																		2.4		
		反射式 B	m2	0.04	0.16															0.16	0.4		
							0.72	3.60	0.21	0.21	0.34	0.34	1.62	1.62	0.72	2.16	0.72	2.16	10.09	13.8			